

# 測量成果電子納品要領(案)

(農業土木工事編)

平成30年4月

香川県農政水産部



# 測量成果電子納品要領(案)

## <目 次>

1	適用.....	1
2	フォルダ構成.....	2
2-1	全体構成.....	2
2-2	サブフォルダ構成.....	10
3	成果物管理項目.....	29
3-1	測量情報管理項目.....	29
3-2	測量成果管理項目.....	37
3-3	ドキュメント管理項目.....	40
4	ファイル形式.....	42
4-1	基準点測量成果ファイル.....	45
4-2	水準測量成果ファイル.....	48
4-3	地形測量及び写真測量成果ファイル.....	51
4-4	路線測量成果ファイル.....	64
4-5	河川測量成果ファイル.....	70
4-6	用地測量成果ファイル.....	77
4-7	その他の応用測量成果ファイル.....	83
4-8	ドキュメントファイル.....	84
5	ファイルの命名規則.....	85
5-1	管理ファイル等.....	85
5-2	測量成果ファイル等.....	86
5-3	ドキュメントファイル.....	106
6	検符等及び第三者機関検定.....	107
6-1	検符及び押印.....	107
6-2	第三者機関検定.....	108
7	電子媒体.....	109
7-1	電子媒体の表記規則.....	109
8	その他留意事項.....	110

8-1 電子化が困難な資料の取り扱い.....	110
8-2 測地系.....	110
付属資料 1 管理ファイルの DTD .....	付 1-1
付属資料 2 管理ファイルの XML 記入例 .....	付 2-1
付属資料 3 成果表 <b>数値</b> フォーマット.....	付 3-1
付属資料 4 <b>CAD データ作成に当たっての留意点</b> .....	付 4-1

# 1 適用

「測量成果電子納品要領(案)」(以下「本要領」という)は、香川県が発注する測量作業で香川県土地改良事業測量作業規程(以下「測量作業規程」という)で定められた測量成果物を電子的手段により提出する際の基準を定めたものである。

## 【解説】

本要領は、表 1-1 に示される共通仕様書及び特記仕様書に規定される成果物に適用することを基本とし、香川県土地改良事業測量作業規程に従って作成される測量成果等を電子納品する際の標準的な仕様を定めるものである。

なお、本要領は、世界測地系に準拠して行われる測量業務に適用されるものとする。また、本要領で定められていない電子媒体、使用文字等の電子納品の通則は「設計業務等の電子納品要領(案)」による。

表 1-1 共通仕様書

No.	名 称	発 行
1	調査・測量・設計業務共通仕様書(※1)	香川県農政水産部
2	用地調査等共通仕様書(※2)	農林水産省農村振興局

### (※1) 調査・測量・設計業務共通仕様書

「調査・測量・設計業務共通仕様書の制定について」

(平成9年3月12日付け8村B第251号)

### (※2) 用地調査等共通仕様書

「土地改良事業用地調査等請負業務事務処理要領の制定について」

(平成14年3月22日付け13農振第3155号)の別記(I)

本要領は、農林水産省の「測量成果電子納品要領(案)平成24年3月」に準拠している。

## 2 フォルダ構成

### 2-1 全体構成

電子的手段により引き渡される測量成果物は、図 2-1 に示されるフォルダ構成とする。

電子媒体のルート直下には、「SURVEY」フォルダ及び業務管理ファイルを置く。管理ファイルを規定する DTD 及び XSL ファイルも合わせて格納する。ただし、XSL ファイルの格納は任意とする。

「SURVEY」フォルダの下には、「KITEN」、「SUIJUN」、「CHIKAI」、「ROSEN」、「KASEN」、「YOUCHI」、「OTHRISOYO」、「DOC」のサブフォルダと、測量情報管理ファイルを格納する。管理ファイルを規定する DTD 及び XSL ファイルも合わせて格納する。ただし、XSL ファイルの格納は任意とする。

また、「KITEN」、「SUIJUN」、「CHIKAI」、「ROSEN」、「KASEN」、「YOUCHI」、「OTHRISOYO」の各フォルダの下には、それぞれ「測量記録」、「測量成果」、「その他データ」を格納するため「WORK」、「DATA」、「OTHR」サブフォルダをそれぞれ作成する。

格納する電子データファイルがないフォルダは作成しなくてもよい。

サブフォルダの構成は、「2-2 サブフォルダ構成」による。また、各サブフォルダに格納するファイルは、次による。

- 「KITEN」サブフォルダには、基準点測量の成果等及び基準点測量成果管理ファイルを格納する。管理ファイルを規定する DTD 及び XSL ファイルも合わせて格納する。ただし、XSL ファイルの格納は任意とする。
- 「SUIJUN」サブフォルダには、水準測量の成果等及び水準測量成果管理ファイルを格納する。管理ファイルを規定する DTD 及び XSL ファイルも合わせて格納する。ただし、XSL ファイルの格納は任意とする。
- 「CHIKAI」サブフォルダには、地形測量及び写真測量の成果等及び地形測量及び写真測量成果管理ファイルを格納する。管理ファイルを規定する DTD 及び XSL ファイルも合わせて格納する。ただし、XSL ファイルの格納は任意とする。
- 「ROSEN」サブフォルダには、路線測量の成果等及び路線測量成果管理ファイルを格納する。管理ファイルを規定する DTD 及び XSL ファイルも合わせて格納する。ただし、XSL ファイルの格納は任意とする。
- 「KASEN」サブフォルダには、河川測量の成果等及び河川測量成果管理ファイルを格納する。管理ファイルを規定する DTD 及び XSL ファイルも合わせて格納する。ただし、XSL ファイルの格納は任意とする。
- 「YOUCHI」サブフォルダには、用地測量の成果等及び用地測量成果管理ファイルを格納する。管理ファイルを規定する DTD 及び XSL ファイルも合わせて格納する。ただし、XSL ファイルの格納は任意とする。

- 「OTHRSOYO」サブフォルダには、その他の応用測定の成果等及びその他の応用測量成果管理ファイルを格納する。管理ファイルを規定する DTD 及び XSL ファイルも合わせて格納する、ただし、XSL ファイルの格納は任意とする。
- 「DOC」サブフォルダには、当該測量業務に関するドキュメントファイル(製品仕様書、特記仕様書、打合せ簿等)及びドキュメント管理ファイルを格納する。管理ファイルを規定する DTD 及び XSL ファイルも合わせて格納する。ただし、XSL ファイルの格納は任意とする。  
(留意事項)
  - フォルダ名称は、半角英数大文字とする。
  - フォルダ構成図のフォルダの順番は例示であり、表示の順番はこれによるものではない。

## 【解説】

### (1) 電子媒体ルート

#### 1) 業務管理ファイル

電子媒体ルートに格納する「業務管理ファイル」は、「業務管理項目」(業務の属性を表すデータ)を XML 文書で記述したファイルであり、ファイル名称を半角英数大文字で「INDEX\_D.XML」とする。

「業務管理ファイル」の詳細は、「設計業務等の電子納品要領(案)」による。

業務管理ファイルを規定する DTD 「INDE\_D04.DTD」及び XSL 「INDE\_D04.XSL」も合わせて格納する。ただし、XSL ファイルの格納は任意とする。

### (2) SURVEY フォルダ (測量データフォルダ)

#### 1) 測量情報管理ファイル

「SURVEY」フォルダに格納する「測量情報管理ファイル」は、「測量情報管理項目」(測量情報の属性を表すデータ)を XML 文書で記述したファイルであり、ファイル名称を半角英数大文字で「SURVEY.XML」とする。

「測量情報管理項目」の詳細は、「3-1 測量情報管理項目」による。

測量情報管理ファイルを規定する DTD 「SURVEY03.DTD」及び XSL 「SURVEY03.XSL」も合わせて格納する。ただし、XSL ファイルの格納は任意とする。

### (3) KITEN サブフォルダ (基準点測量サブフォルダ)

#### 1) 基準点測量成果管理ファイル

「KITEN」フォルダに格納する「基準点測量成果管理ファイル」は、「基準点測量成果管理項目」(測量成果の属性を表すデータ)を XML 文書で記述したファイルであり、ファイル名称を半角英数大文字で「SURV\_KTN.XML」とする。「基準点測量成果管理項目」の詳細は、「3-2 測量成果管理項目」による。

基準点測量成果管理ファイルを規定する DTD「SURV\_D03.DTD」及び XSL「SURV\_D03.XSL」も合わせて格納する。ただし、XSL ファイルの格納は任意とする。

2) 測量記録サブフォルダ (WORK)

基準点測量の測量記録<sup>(注 1)</sup>を格納する。本サブフォルダ以下に含まれるサブフォルダ構成は「2-2 サブフォルダ構成」及び図 2-2 による。

3) 測量成果サブフォルダ (DATA)

基準点測量の測量成果<sup>(注 2)</sup>を格納する。本サブフォルダ以下に含まれるサブフォルダ構成は「2-2 サブフォルダ構成」及び図 2-2 による。

(注 1) 測量記録とは、測量作業の工程で得られる、測量成果以外の記録・資料等の成果等である。(成果等の詳細は表 2-3 参照)

(注 2) 測量成果とは、測量作業の最終工程で得られる成果等で、本要領で規定するものである。(成果等の詳細は表 2-3 参照) 香川県土地改良事業測量作業規程では、測量分類又は測量細分類毎に整理すべき成果等を明示している。本要領では「測量記録」、「測量成果」に区分して納品する。

4) その他データサブフォルダ (OTHR)

基準点測量における各種証明書や説明書を格納する。また、受発注者間協議により本要領で定められていない基準点測量の成果等を格納する。

(4) SUIJUN サブフォルダ (水準測量サブフォルダ)

1) 水準測量成果管理ファイル

「SUIJUN」サブフォルダに格納する「水準測量成果管理ファイル」は、「水準測量成果管理項目」(測量成果の属性を表すデータ)を XML 文書で記述したファイルであり、ファイル名称を半角英数大文字で「SURV\_SJN.XML」とする。「水準測量成果管理項目」の詳細は、「3-2 測量成果管理項目」による。

水準測量成果管理ファイルを規定する DTD「SURV\_D03.DTD」及び XSL「SURV\_D03.XSL」も合わせて格納する。ただし、XSL ファイルの格納は任意とする。

2) 測量記録サブフォルダ (WORK)

水準測量の測量記録を格納する。本サブフォルダ以下に含まれるサブフォルダ構成は「2-2 サブフォルダ構成」及び図 2-3 による。

3) 測量成果サブフォルダ (DATA)

水準測量の測量成果を格納する。本サブフォルダ以下に含まれるサブフォルダ構成は「2-2 サブフォルダ構成」及び図 2-3 による。

4) その他データサブフォルダ (OTHR)

水準測量における各種証明書や説明書を格納する。また、受発注者間協議により本要領で定められていない水準測量の成果等を格納する。

(5) CHIKEI サブフォルダ (地形測量及び写真測量サブフォルダ)

1) 地形測量及び写真測量成果管理ファイル

「CHIKAI」サブフォルダに格納する「地形測量及び写真測量成果管理ファイル」は、「地形測量及び写真測量成果管理項目」(測量成果の属性を表すデータ)を XML 文書で記述したファイルであり、ファイル名称を半角英数大文字で「SURV\_CHI.XML」とする。「地形測量及び写真測量成果管理項目」の詳細は、「3-2 測量成果管理項目」による。

地形測量成果管理ファイルを規定する DTD 「SURV\_D03.DTD」及び XSL 「SURV\_D03.XSL」も合わせて格納する。ただし、XSL ファイルの格納は任意とする。

2) 測量記録サブフォルダ (WORK)

地形測量及び写真測量の測量記録を格納する。本サブフォルダ以下に含まれるサブフォルダ構成は「2-2 サブフォルダ構成」及び図 2-4 に記す。

3) 測量成果サブフォルダ (DATA)

地形測量及び写真測量の測量成果を格納する。本サブフォルダ以下に含まれるサブフォルダ構成は「2-2 サブフォルダ構成」及び図 2-4 に記す。

4) その他データサブフォルダ (OTHR)

地形測量及び写真測量における各種証明書や説明書を格納する。また、受発注者間協議により本要領で定められていない地形測量及び写真測量成果等を格納する。

(6) ROSEN サブフォルダ (路線測量サブフォルダ)

1) 路線測量成果管理ファイル

「ROSEN」サブフォルダに格納する「路線測量成果管理ファイル」は、「路線測量成果管理項目」(測量成果の属性を表すデータ)を XML 文書で記述したファイルであり、ファイル名称を半角英数大文字で「SURV\_RSN.XML」とする。「路線測量成果管理項目」の詳細は、「3-2 測量成果管理項目」による。

路線測量成果管理ファイルを規定する DTD 「SURV\_D03.DTD」及び XSL 「SURV\_D03.XSL」も合わせて格納する。ただし、XSL ファイルの格納は任意とする。

2) 測量記録サブフォルダ (WORK)

路線測量の測量記録を格納する。本サブフォルダ以下に含まれるサブフォルダ構成は「2-2 サブフォルダ構成」及び図 2-5 による。

3) 測量成果サブフォルダ (DATA)

路線測量の測量成果を格納する。本サブフォルダ以下に含まれるサブフォルダ構成は「2-2 サブフォルダ構成」及び図 2-5 による。

4) その他データサブフォルダ (OTHR)

路線測量における各種証明書や説明書を格納する。また、受発注者間協議により本要領で定められていない路線測量の成果等を格納する。

(7) KASEN サブフォルダ (河川測量サブフォルダ)

1) 河川測量成果管理ファイル

「KASEN」サブフォルダに格納する「河川測量成果管理ファイル」は、「河川測量成果管理項目」(測量成果の属性を表すデータ)を XML 文書で記述したファイルであり、ファイル名称を半角英数大文字で「SURV\_KSN.XML」とする。「河川測量成果管理項目」の詳細は、「3-2 測量成果管理項目」による。

河川測量成果管理ファイルを規定する DTD 「SURV\_D03.DTD」及び XSL 「SURV\_D03.XSL」も合わせて格納する。ただし、XSL ファイルの格納は任意とする。

2) 測量記録サブフォルダ (WORK)

河川測量の測量記録を格納する。本サブフォルダ以下に含まれるサブフォルダ構成は「2-2 サブフォルダ構成」及び図 2-6 による。

3) 測量成果サブフォルダ (DATA)

河川測量の測量成果を格納する。本サブフォルダ以下に含まれるサブフォルダ構成は「2-2 サブフォルダ構成」及び図 2-6 による。

4) その他データサブフォルダ (OTHR)

河川測量における各種証明書や説明書を格納する。また、受発注者間協議により本要領で定められていない河川測量の成果等を格納する。

(8) YOUCHI サブフォルダ (用地測量サブフォルダ)

1) 用地測量成果管理ファイル

「YOUCHI」サブフォルダに格納する「用地測量成果管理ファイル」は、「用地測量成果管理項目」(測量成果の属性を表すデータ)を XML 文書で記述したファイルであり、ファイル名称を半角英数大文字で「SURV\_YCH.XML」とする。「用地測量成果管理項目」の詳細は、「3-2 測量成果管理項目」による。

用地測量成果管理ファイルを規定する DTD 「SURV\_D03.DTD」及び XSL 「SURV\_D03.XSL」も合わせて格納する。ただし、XSL ファイルの格納は任意とする。

2) 測量記録サブフォルダ (WORK)

用地測量の測量記録を格納する。本サブフォルダ以下に含まれるサブフォルダ構成は「2-2 サブフォルダ構成」及び図 2-7 による。

3) 測量成果サブフォルダ (DATA)

用地測量の測量成果を格納する。本サブフォルダ以下に含まれるサブフォルダ構成は「2-2 サブフォルダ構成」及び図 2-7 による。

4) その他データサブフォルダ (OTHR)

用地測量における各種証明書や説明書を格納する。また、受発注者間協議により本要領で定められていない用地測量の成果等を格納する。

(9) OTHERSOYO サブフォルダ (その他の応用測量サブフォルダ)

1) その他の応用測量成果管理ファイル

「OTHERSOYO」サブフォルダに格納する「その他の応用測量成果管理ファイル」は、「その他の応用測量成果管理項目」(測量成果の属性を表すデータ)をXML文書で記述したファイルであり、ファイル名称を半角英数大文字で「SURV\_OYO.XML」とする。「その他の応用測量成果管理項目」の詳細は、「3-2 測量成果管理項目」による。

その他の応用測量成果管理ファイルを規定するDTD「SURV\_D03.DTD」及びXSL「SURV\_D03.XSL」も合わせて格納する。ただし、XSLファイルの格納は任意とする。

2) 測量記録サブフォルダ(WORK)

その他の応用測量の測量記録を格納する。本サブフォルダ以下に含まれるサブフォルダ構成は、「2-2 サブフォルダ構成」及び図2-8による。

3) 測量成果サブフォルダ(DATA)

その他の応用測量の測量成果を格納する。本サブフォルダ以下に含まれるサブフォルダ構成は、「2-2 サブフォルダ構成」及び図2-8による。

4) その他データサブフォルダ(OTHERS)

その他の応用測量における各種証明書や説明書を格納する。また、受発注者間協議により本要領で定められていないその他の応用測量の成果等を格納する。

(10) DOC サブフォルダ (ドキュメントサブフォルダ)

1) ドキュメント管理ファイル

「DOC」サブフォルダに格納する「ドキュメント管理ファイル」は、「ドキュメント管理項目」をXML文書で記述したファイルであり、ファイル名称を半角英数大文字で「SURV\_DOC.XML」とする。「ドキュメント管理項目」の詳細は、「3-3 ドキュメント管理項目」による。

ドキュメント管理ファイルを規定するDTD「SDOC\_D01.DTD」及びXSL「SDOC\_D01.XSL」も合わせて格納する。ただし、XSLファイルの格納は任意とする。

2) ドキュメントファイル

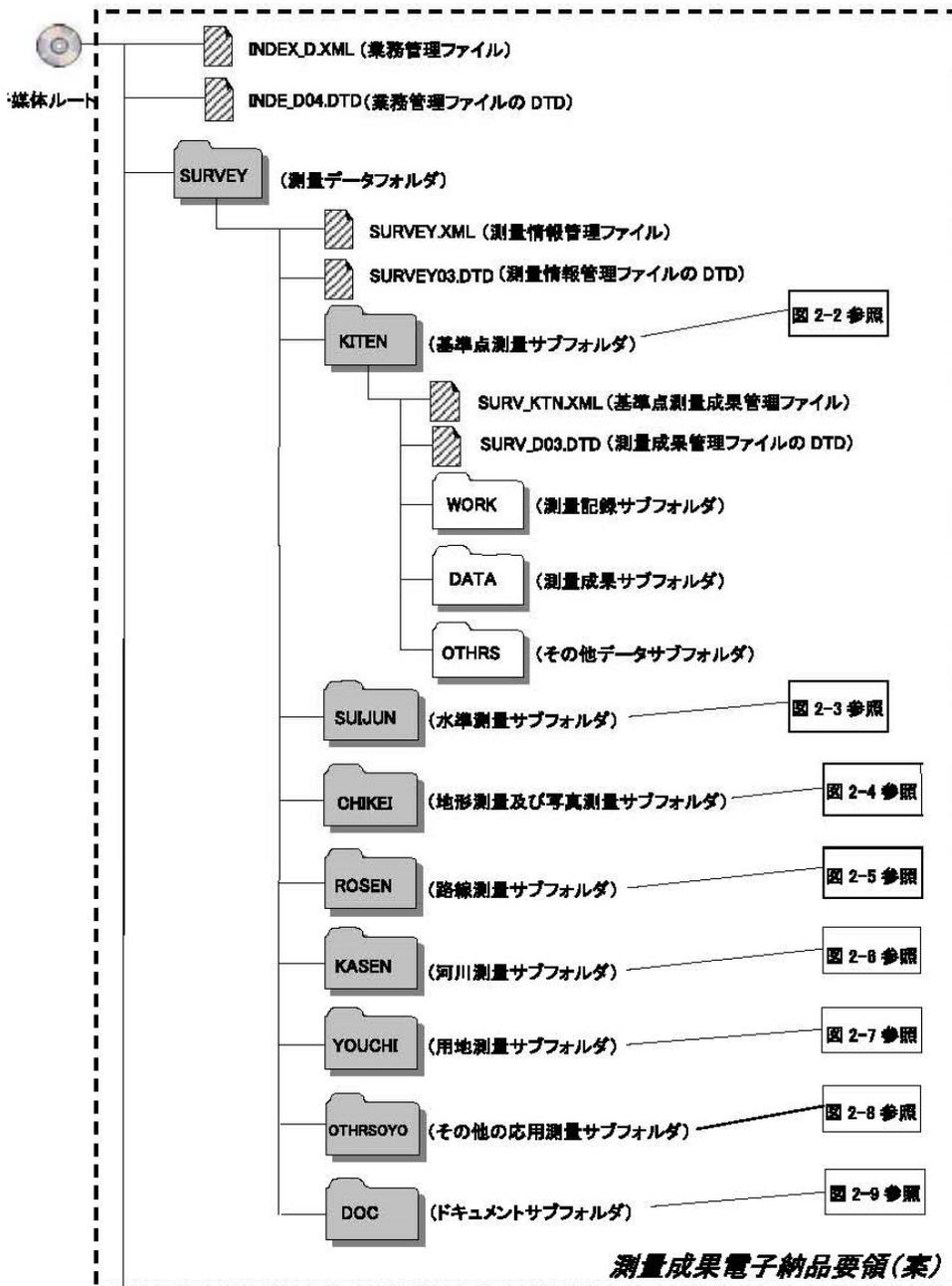
「DOC」サブフォルダには、「ドキュメントファイル」を格納する。表2-1に示す当該測量作業のドキュメントを、「DOC」サブフォルダ直下に格納する。「DOC」フォルダは、細分しない。

表 2-1 ドキュメントファイルの種類

納品物の名称	備考
製品仕様書	当該測量作業の基となった製品仕様書
特記仕様書	当該測量作業の基となった特記仕様書 発注者から電子データで提供された場合のみ格納する。
打合せ簿	作業中にやりとりされた打合せ簿
実施報告書	実施報告、現場写真、案内図等

(11) REPORT、DRAWING、PHOTO、BORING フォルダの扱い

測量作業のみの成果等の電子納品では原則として使用しない。ただし、地質・土質調査、設計など他の業務等と合わせて測量作業が発注された場合など、本要領に規定されていない電子成果物の提出が必要な場合は、電子成果物の取扱いや他の電子納品要領（案）の適用について受発注者間協議により定める。



REPORT (報告書フォルダ)	設計業務等の電子納品要領 (案)
DRAWING (図面フォルダ)	電子化図面データの作成要領 (案)
PHOTO (写真フォルダ)	電子化写真データの作成要領 (案)
BORING (地質データフォルダ)	地質・土質調査成果電子納品要領 (案)

図 2-1 フォルダ構成 (全体構成)

## 2-2 サブフォルダ構成

「KITEN」、「SUIJUN」、「CHIKAI」、「ROSEN」、「KASEN」、「YOUCHI」、「OTHRISOYO」サブフォルダ以下の「WORK」、「DATA」、「OTHRIS」サブフォルダには、実施した測量作業と、測量地域又は測量精度に応じて測量細区分を示すサブフォルダを作成し、成果等を格納する。測量細区分を示すサブフォルダ名は、表 2-2 による。

### 【解説】

測量成果等を格納するフォルダは、8 つのサブフォルダ「KITEN」、「SUIJUN」、「CHIKAI」、「ROSEN」、「KASEN」、「YOUCHI」、「OTHRISOYO」、「DOC」から構成される。

「KITEN」、「SUIJUN」、「CHIKAI」、「ROSEN」、「KASEN」、「YOUCHI」、「OTHRISOYO」、「DOC」のサブフォルダ構成は、図 2-2～2-9 による。

「DOC」を除く各フォルダには、測量作業の途中段階である測量記録（観測手簿、観測記簿等）、最終的な測量成果（成果表、数値地形図データファイル等）、その他のデータ（各種証明書、説明書等）を分類して格納するための「WORK」、「DATA」、「OTHRIS」サブフォルダを作成し、当該成果を格納する。

成果区分、測量細区分ごとの成果等の一覧は、表 2-3 による。

例) 「KITEN」フォルダは、次のサブフォルダにより構成される。

- 「WORK」サブフォルダ(測量記録を格納)
- 「DATA」サブフォルダ(測量成果を格納)
- 「OTHRIS」サブフォルダ(その他データを格納)

「WORK」、「DATA」サブフォルダは、実施した測量作業（撮影、空中三角測量等）に応じて細分し、さらに、測量地域及び測量の等級・地図情報レベルに応じて、A～Z、1～9 の記号によって補助的に区分した細区分サブフォルダを作成し、当該成果等を格納する。これらのサブフォルダは、表 2-2 による。

例) 「CHIKAI/WORK」サブフォルダを、撮影（2 地区）、空中三角測量（2 地区）で細区分した場合

- CHIKAI/WORK/SATU\_A
- CHIKAI/WORK/SATU\_B
- CHIKAI/WORK/KUSAN\_A
- CHIKAI/WORK/KUSAN\_B

なお、測量細区分内で測量作業を細区分しない場合は、A の記号を割り当てる。

例) 「KITEN/WORK」サブフォルダを測量作業で細区分せず、1 つのサブフォルダを作成する場合

- KITEN/WORK/KTN\_A

表 2-2 測量細区分とサブフォルダ構成

測量区分	成果区分	測量細区分	サブフォルダ名
基準点測量 <KITEN>	測量記録 <WORK>	基準点測量 <KTN_*>	/KITEN 注1) /WORK/KTN_*
	測量成果 <DATA>	基準点測量 <KTN_*>	/KITEN /DATA/KTN_*
	その他データ <OTHR>		/KITEN /OTHR
水準測量 <SUIJUN>	測量記録 <WORK>	水準測量 <SJN_*>	/SUIJUN /WORK/SJN_*
	測量成果 <DATA>	水準測量 <SJN_*>	/SUIJUN /DATA/SJN_*
	その他データ <OTHR>		/SUIJUN /OTHR
地形測量及び 写真測量 <CHIKAI>	測量記録 <WORK>	現地測量 <TSGPS_*>	/CHIKAI /WORK/TSGPS_*
		撮影 <SATU_*>	/CHIKAI /WORK/SATU_*
		空中三角測量 <KUSAN_*>	/CHIKAI /WORK/KUSAN_*
		数値図化 <ZUKA_*>	/CHIKAI /WORK/ZUKA_*
		既成図数値化 <MPDG_*>	/CHIKAI /WORK/MPDG_*
		写真地図作成 <ORTH_*>	/CHIKAI /WORK/ORTH_*
		航空レーザ測量 <LASE_*>	/CHIKAI /WORK/LASE_*
		地図編集 <ZUHEN_*>	/CHIKAI /WORK/ZUHEN_*
	その他の地形測量及び写真測量 <OCHK_*>	/CHIKAI /WORK/OCHK_*	
	測量成果 <DATA>		/CHIKAI /DATA/
その他データ <OTHR>		/CHIKAI /OTHR	
路線測量 <ROSEN>	測量記録 <WORK>	中心線測量 <RCYUSN_*>	/ROSEN /WORK/RCYUSN_*
		縦横断測量 <RZYUO_*>	/ROSEN /WORK/RZYUO_*

測量区分	成果区分	測量細区分	サブフォルダ名	
路線測量 <ROSEN>	測量記録 <WORK>	詳細測量 <RSYOS_*>	/ROSEN /WORK/RSYOS_*	
		幅杭測量 <RHABA_*>	/ROSEN /WORK/RHABA_*	
	測量成果 <DATA>	中心線測量 <RCYUSN_*>	/ROSEN /DATA/RCYUSN_*	
		縦横断測量 <RZYUO_*>	/ROSEN /DATA/RZYUO_*	
		詳細測量 <RSYOS_*>	/ROSEN /DATA/RSYOS_*	
		幅杭測量 <RHABA_*>	/ROSEN /DATA/RHABA_*	
	その他データ <OTHR>		/ROSEN /OTHR	
	河川測量 <KASEN>	測量記録 <WORK>	河川測点設置測量 <WKASE_*>	/KASEN /WORK/WKASE_*
			縦横断測量 <WZYUO_*>	/KASEN /WORK/WZYUO_*
			深淺測量 <WSINS_*>	/KASEN /WORK/WSINS_*
法線測量 <WHOSE_*>			/KASEN /WORK/WHOSE_*	
海浜・汀線測量 <WKAINA_*>			/KASEN /WORK/WKAINA_*	
測量成果 <DATA>		河川測点設置測量 <WKASE_*>	/KASEN /DATA/WKASE_*	
		縦横断測量 <WZYUO_*>	/KASEN /DATA/WZYUO_*	
		深淺測量 <WSINS_*>	/KASEN /DATA/WSINS_*	
		法線測量 <WHOSE_*>	/KASEN /DATA/WHOSE_*	
		海浜・汀線測量 <WKAINA_*>	/KASEN /DATA/WKAINA_*	
その他データ <OTHR>			/KASEN /OTHR	

測量区分	成果区分	測量細区分	サブフォルダ名	
用地測量 <YOUCHI>	測量記録 <WORK>	資料調査 <YSIRYO_*>	/YOUCHI /WORK/YSIRYO_*	
		境界確認 <YKYOK_*>	/YOUCHI /WORK/YKYOK_*	
		境界測量 <YKYOS_*>	/YOUCHI /WORK/YKYOS_*	
		境界点間測量 <YTENKN_*>	/YOUCHI /WORK/YTENKN_*	
		面積計算 <YMENSK_*>	/YOUCHI /WORK/YMENSK_*	
		用地実測図等の作成 <YZISKZ_*>	/YOUCHI /WORK/YZISKZ_*	
		測量成果 <DATA>	資料調査 <YSIRYO_*>	/YOUCHI /DATA/YSIRYO_*
		境界確認 <YKYOK_*>	/YOUCHI /DATA/YKYOK_*	
		境界測量 <YKYOS_*>	/YOUCHI /DATA/YKYOS_*	
		境界点間測量 <YTENKN_*>	/YOUCHI /DATA/YTENKN_*	
		面積計算 <YMENSK_*>	/YOUCHI /DATA/YMENSK_*	
		用地実測図等の作成 <YZISKZ_*>	/YOUCHI /DATA/YZISKZ_*	
		その他データ <OTHR>		/YOUCHI /OTHR
	その他の応 用測量 <OTHRSOYO>	測量記録 <WORK>	その他の応用測量 <OYO_*>	/OTHRSOYO /WORK/OYO_*
		測量成果 <DATA>	その他の応用測量 <OYO_*>	/OTHRSOYO /DATA/OYO_*
その他データ <OTHR>			/OTHRSOYO /OTHR	

注1) \*には、A～Z、1～9の記号を割り当て、測量地域及び測量の等級・地図情報レベルに応じて、補助的に細区分する。

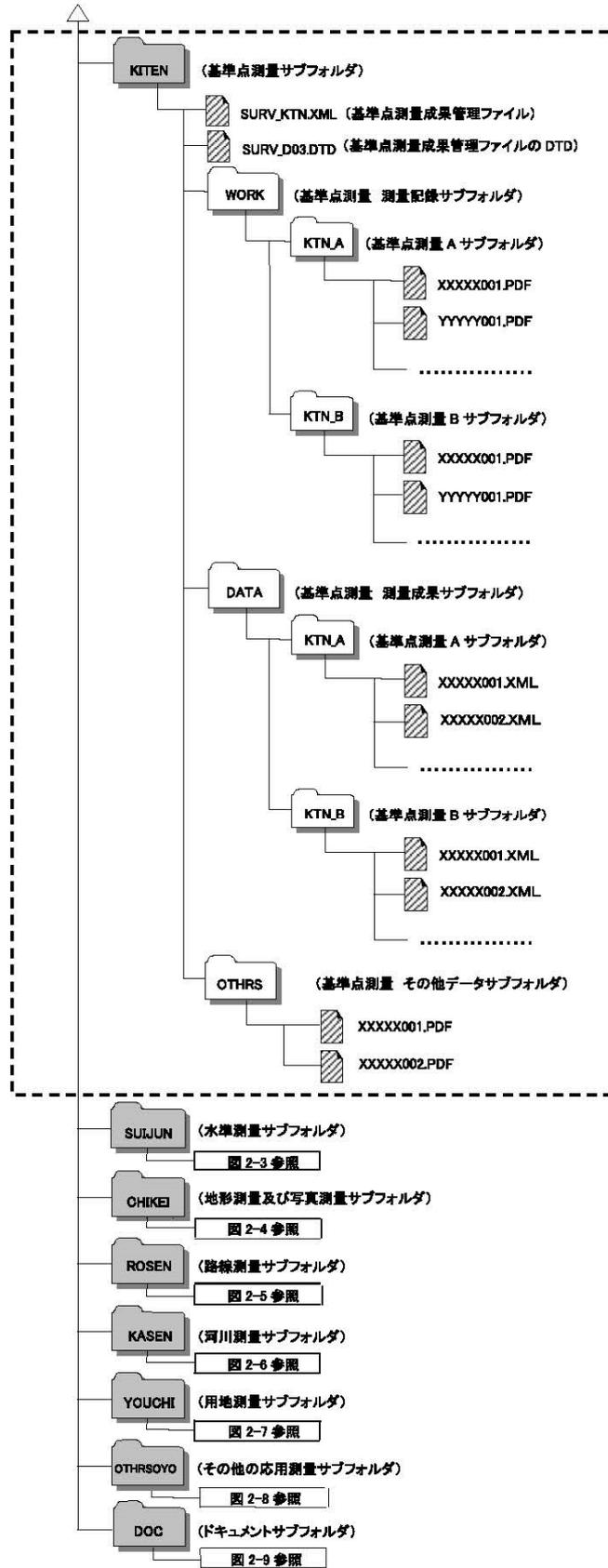


図 2-2 「KITEN」フォルダ内のサブフォルダ構成

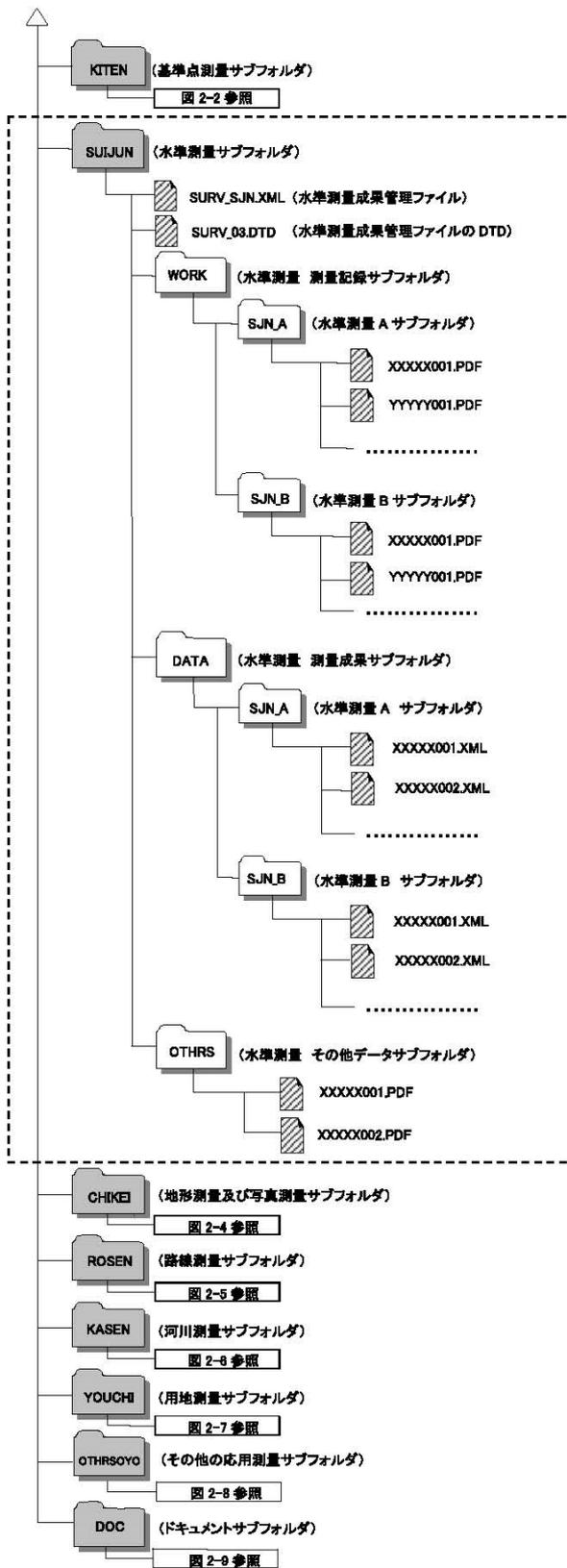


図 2-3 「SUIJUN」フォルダ内のサブフォルダ構成

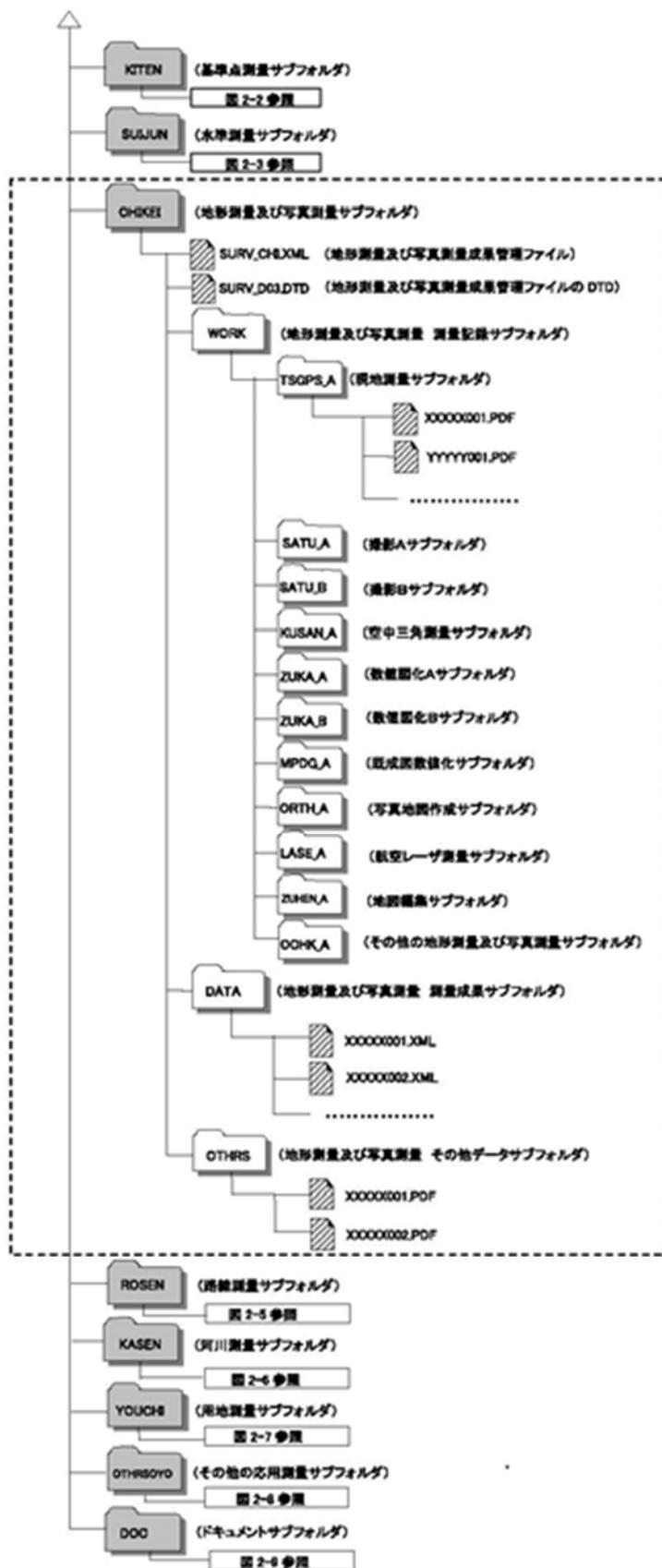


図 2-4 「CHIKEI」フォルダ内のサブフォルダ構成

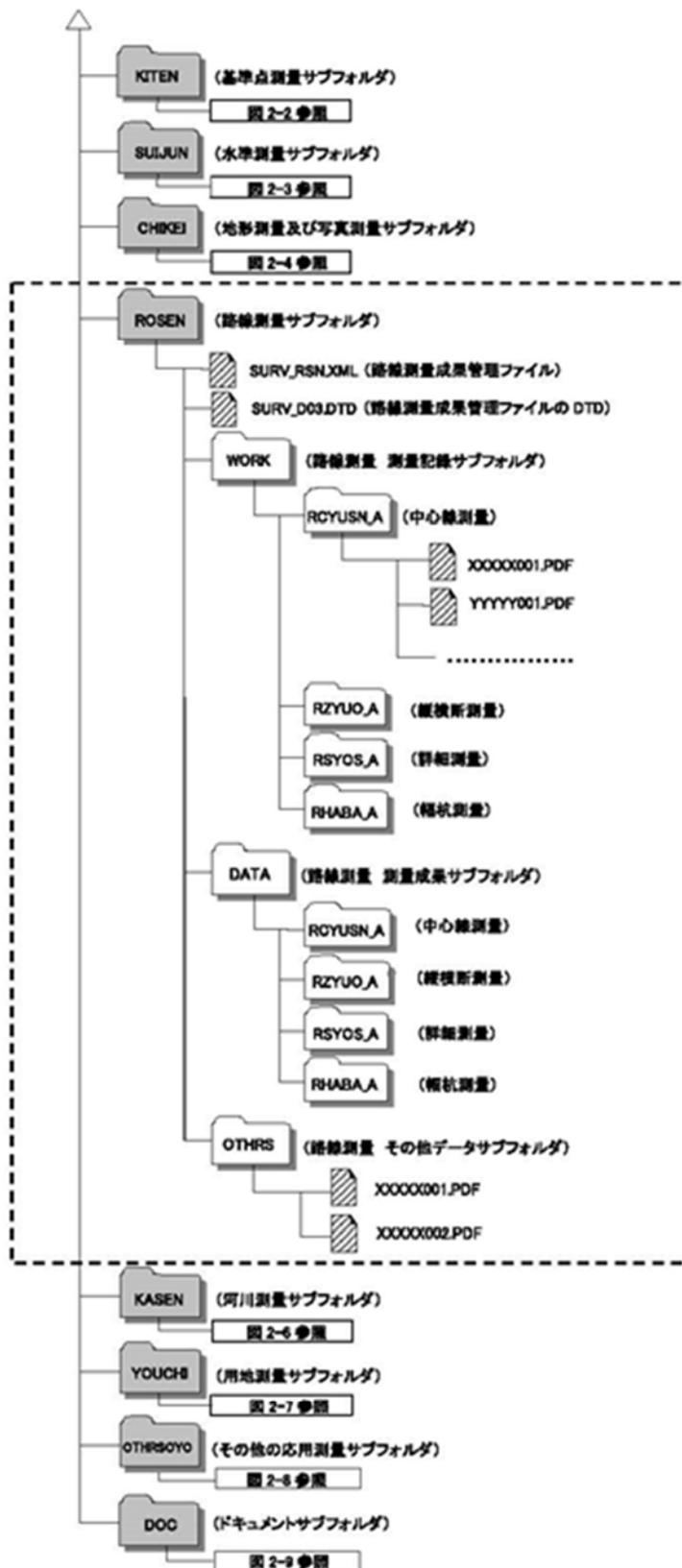


図 2-5 「ROSEN」フォルダ内のサブフォルダ構成

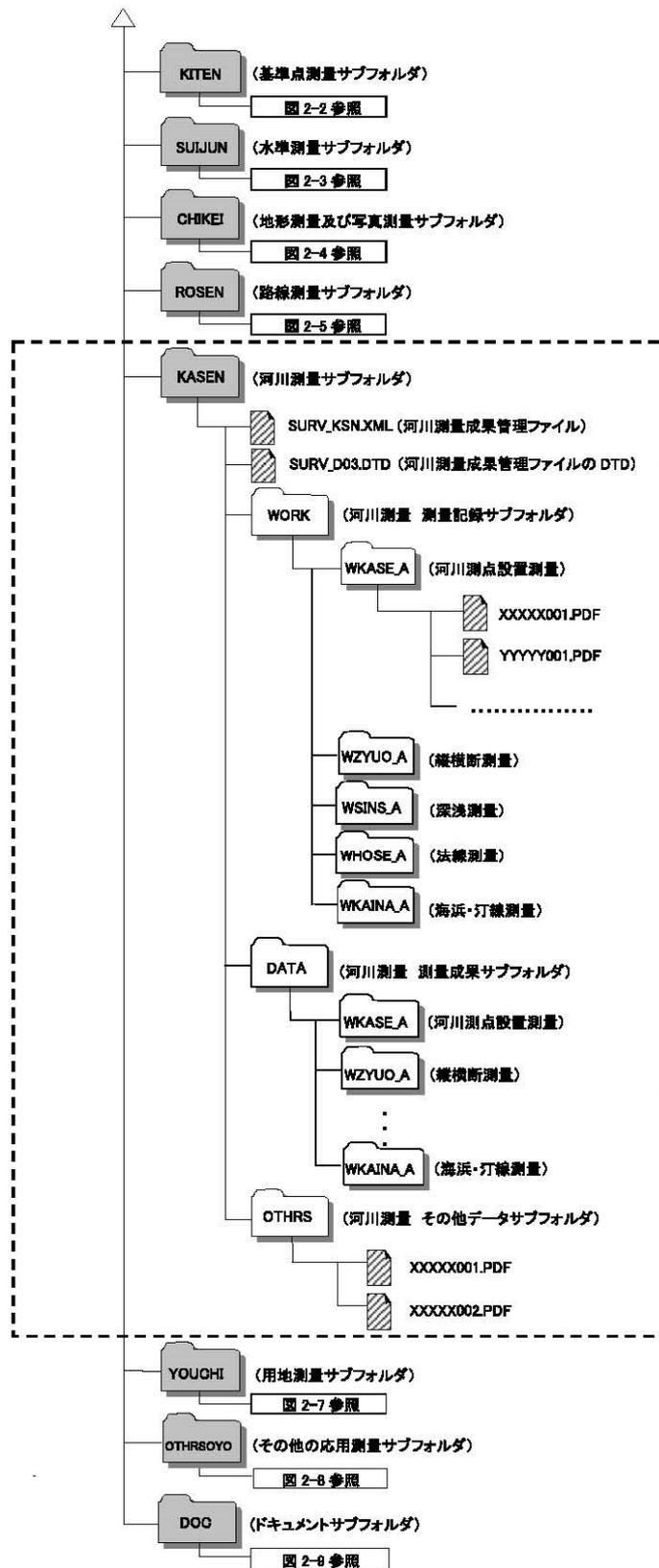


図 2-6 「KASEN」フォルダ内のサブフォルダ構成

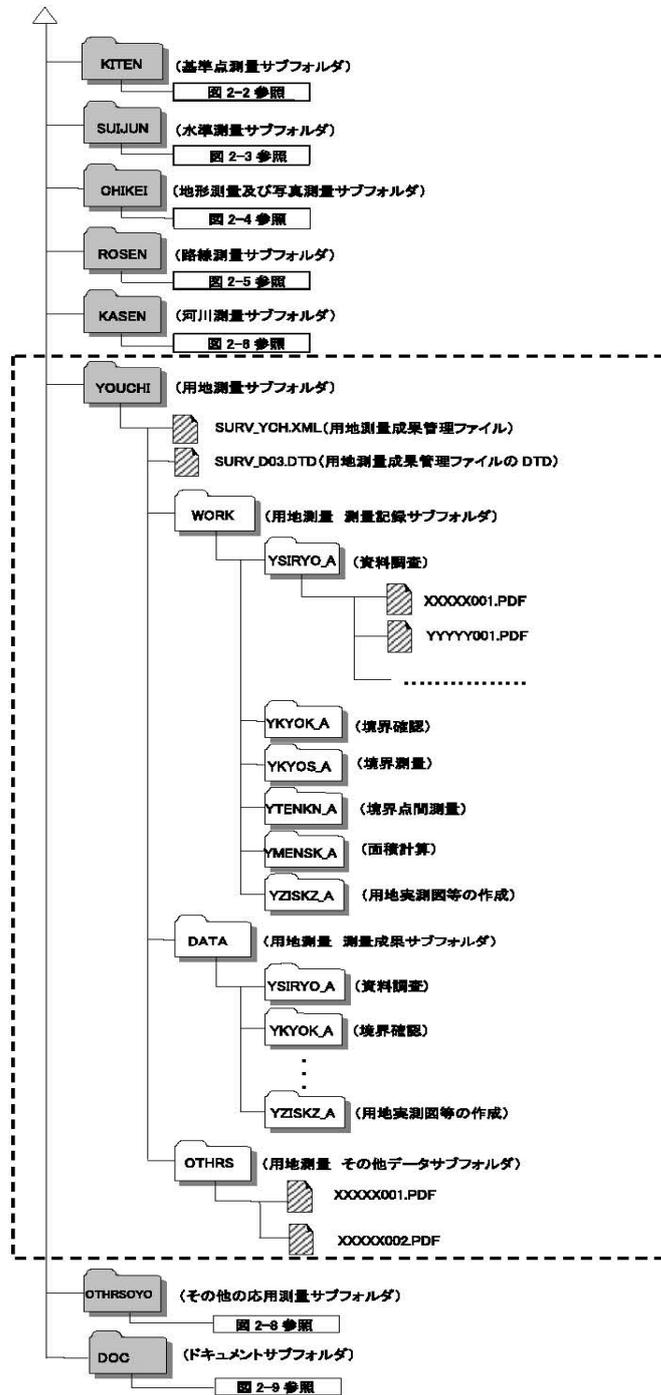


図 2-7 「YOUCHI」フォルダ内のサブフォルダ構成

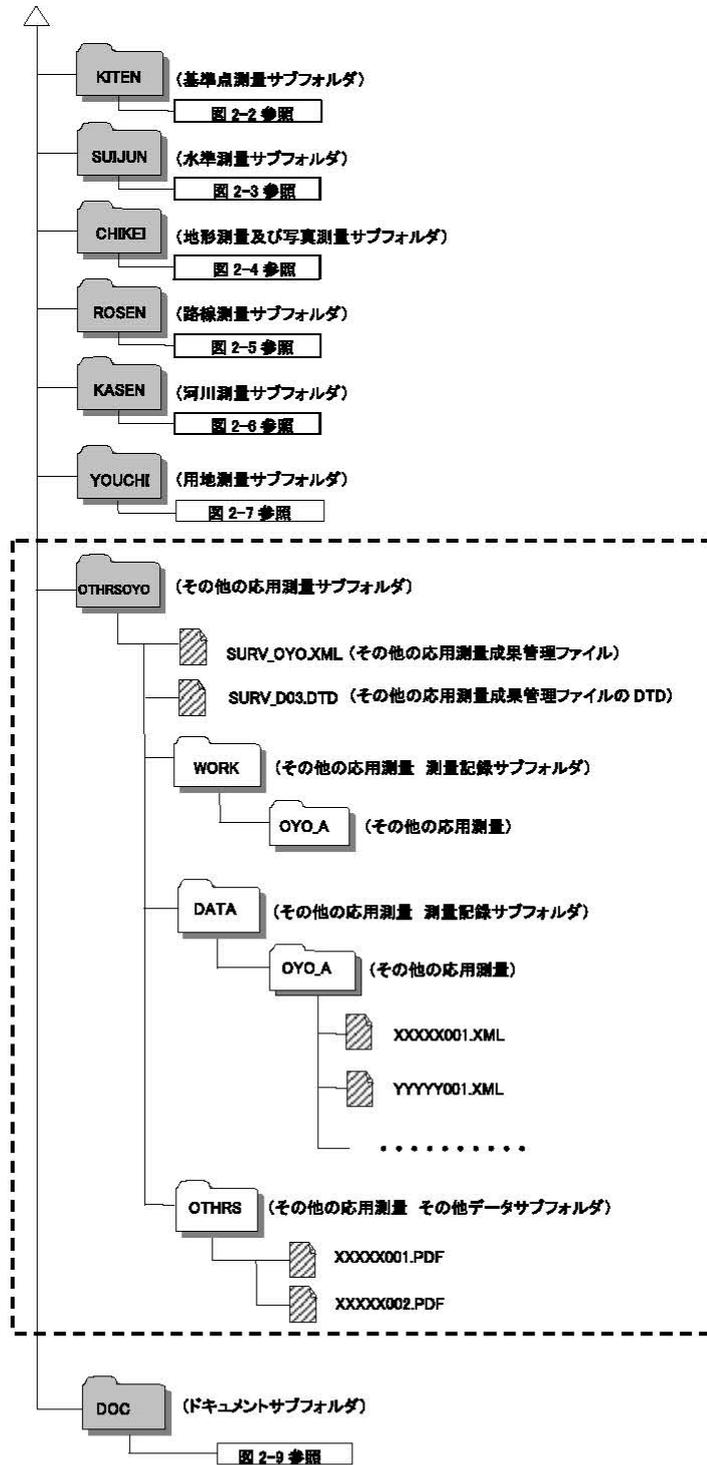


図 2-8 「OTHRISOYO」フォルダ内のサブフォルダ構成

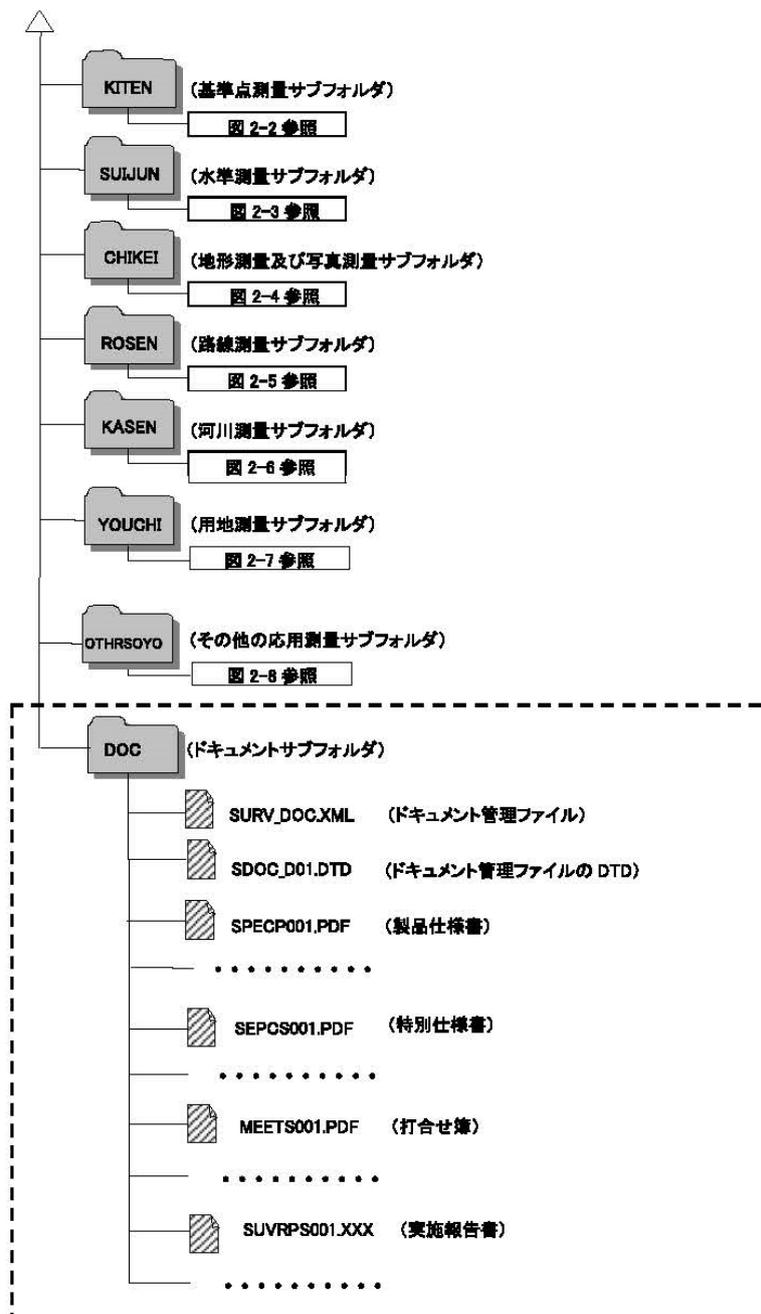


図 2-9 「DOC」フォルダ内のサブフォルダ構成

表 2-3 測量成果の成果区分一覧

測量区分	成果区分	測量細区分	測量作業規程による成果等名称	
			成果等	測量細分類
基準点測量	測量記録	基準点測量	観測手簿、観測手簿(数値データ)、観測記録簿、 <b>観測記録簿(数値データ)</b> 、計算簿、 <b>計算簿(数値データ)</b> 、基準点網図、平均図、観測図、精度管理表、点検測量簿、埋標手簿、測量標の地上写真、基準点現況調査報告書、 <b>測量標新旧位置明細書</b> 、GPS 観測記録簿	基準点測量 注1)
	測量成果	基準点測量	成果表、成果表(数値データ)、点の記、点の記(数値データ)、 <b>品質評価表</b> 、 <b>メタデータ</b> 、 <b>XML スキーマ</b> 、 <b>コードリスト</b>	
	その他データ		測量機器検定証明書、 <b>測量成果検定証明書等</b> 、ファイル説明書、GPS 観測スケジュール表、 <b>衛星配置図</b> 、 <b>GPS 基準局配置図</b>	
水準測量	測量記録	水準測量	観測手簿、観測手簿(数値データ)、計算簿、水準路線図、平均図、精度管理表、点検測量簿、測量標の地上写真、基準点現況調査報告書、 <b>測量標新旧位置明細書</b>	水準測量 注1)
	測量成果	水準測量	観測成果表、観測成果表(数値データ)、平均成果表、平均成果表(数値データ)、点の記、点の記(数値データ)、 <b>品質評価表</b> 、 <b>メタデータ</b> 、 <b>XML スキーマ</b> 、 <b>コードリスト</b>	
	その他データ		測量機器検定証明書、 <b>測量成果検定証明書等</b> 、ファイル説明書	
地形測量及び写真測量	測量記録	現地測量	—	現地測量 (基準点の設置) 注2)
			<b>測定位置確認資料</b> 、 <b>細部測量精度管理表</b>	現地測量 (細部測量)
			<b>数値編集精度管理表</b>	現地測量 (数値編集)
	撮影		標定点成果表、標定点配置図、水準路線図、標定点測量簿、 <b>標定点測量簿(数値データ)</b> 、標定点明細簿、精度管理表	空中写真測量 (標定点の設置)
			対空標識点明細票、対空標識点一覧図、精度管理表	空中写真測量 (対空標識の設置)

測量区分	成果区分	測量細区分	測量作業規程による成果等名称	
			成果等	測量細分類
地形測量及び写真測量	測量記録	撮影	数値写真、サムネイル画像、撮影記録、撮影諸元、標定図、同時調整成果表(外部標定要素成果表)、精度管理表(撮影コース別)、精度管理表(撮影ロール別)、GPS/IMU 計算精度管理表、GPS 基準局観測記録簿、空中写真数値化作業記録簿及び点検記録簿	空中写真測量(撮影)
			刺針点一覧図、精度管理表	空中写真測量(刺針)
		空中三角測量	外部標定要素成果表、パスポイント・タイポイント成果表、空中三角測量作業計画・実施一覧図、写真座標測定簿、調整計算簿、精度管理表	空中写真測量(空中三角測量)
		数値図化	精度管理表(数値図化)、精度管理表(地形補備測量)	空中写真測量(数値図化)
			精度管理表(数値編集)	空中写真測量(数値編集)
			精度管理表(現地補測)、精度管理表(補足編集)	空中写真測量(補測編集)
			精度管理表	空中写真測量(数値地形図データファイルの作成)
		既成図数値化	精度管理表	既成図数値化
		修正測量注3)	精度管理表	修正測量
		写真地図作成	精度管理表	写真地図作成
		航空レーザ測量	航空レーザ計測作業計画、航空レーザ測量システム点検記録	航空レーザ測量(作業計画)
			GPS 基準点測量に準ずる測量記録(手簿・記簿など)、水準測量に準ずる測量記録(手簿・記簿など)、GPS 基準局明細表	航空レーザ測量(GPS 基準局の設置)
			GPS 衛星の配置などを記載した手簿、記簿等の資料及び基線解析結果等を記載した精度管理表、衛星数及び PDOP 図、計測漏れの点検図、航跡図、航空レーザ計測記録	航空レーザ測量(航空レーザ計測)

測量区分	成果区分	測量細区分	測量作業規程による成果等名称	
			成果等	測量細分類
地形測量及び写真測量	測量記録	航空レーザ測量	調整用基準点の配点図、調整用基準点明細表	航空レーザ測量(調整用基準点の設置)
			三次元計測データ、三次元計測データ点検表、調整用基準点調査表、コース間点検箇所残差表、コース間点検箇所配点図、欠測率調査表	航空レーザ測量(三次元計測データ作成)
			調整用基準点残差表	航空レーザ測量(オリジナルデータ作成)
			既存データ検証結果表、フィルタリング点検図、グラウンドデータ作成作業精度管理表	航空レーザ測量(グラウンドデータ作成)
			グリッドデータ点検図、グリッドデータ作成作業精度管理表	航空レーザ測量(グリッドデータ作成)
			—	航空レーザ測量(等高線データ作成)
			格納データリスト、数値データファイル作成作業精度管理表	航空レーザ測量(数値データファイル作成)
			品質評価表	航空レーザ測量(品質評価)
			作業記録、メタデータ	航空レーザ測量(成果等の整理)
	地図編集	精度管理表	地図編集	
その他の地形測量及び写真測量	—	基盤地図作成注4)		
測量成果		数値地形図データファイル、写真地図データファイル、位置情報ファイル、数値地形モデルファイル、オリジナルデータ、グラウンドデータ、グリッドデータ、水部ポリゴンデータ、等高線データ、基盤地図情報又は基盤地図情報を含む数値地形図データ、品質評価表、メタデータ、XMLスキーマ、コードリスト	現地測量、数値地形図データファイルの作成、既成図数値化、修正測量、写真地図作成、航空レーザ測量、地図編集、基盤地図作成	
その他データ		測量機器検定証明書、測量成果検定証明書等、GPS基準局配置図、撮影作業日誌、カメラキャリブレーションデータ、航空レーザ計測作業日誌、ファイル説明書	—	

測量区分	成果区分	測量細区分	測量作業規程による成果等名称	
			成果等	測量細分類
路線測量	測量記録	中心線測量	計算簿	線形決定
			観測手簿、計算簿、 <b>計算簿(数値データ)</b> 、精度管理表	条件点の観測
			計算簿、 <b>計算簿(数値データ)</b> 、精度管理表	IP 設置測量
			計算簿、計算簿(数値データ)、精度管理表	中心線測量
		縦横断測量	観測手簿、 <b>水準路線図、平均図</b> 、精度管理表	仮 BM 設置測量
			観測手簿、 <b>観測手簿(数値データ)</b> 、精度管理表	縦断測量
			観測手簿、 <b>観測手簿(数値データ)</b> 、精度管理表	横断測量
		詳細測量	観測手簿、 <b>観測手簿(数値データ)</b> 、精度管理表	詳細測量
	幅杭測量	計算簿、 <b>観測手簿(数値データ)</b> 、杭打図、精度管理表	用地幅杭設置測量	
	測量成果	中心線測量	線形図 <b>データファイル</b>	線形決定
成果表、成果表(数値データ)			条件点の観測	
点の記			IP 設置測量	
線形地形図 <b>データファイル</b> 、引照点図、点の記			中心線測量	
縦横断測量		成果表、成果表(数値データ)、点の記、 <b>品質評価表、メタデータ、XML スキーマ、コードリスト</b>	仮 BM 設置測量	
		成果表、成果表(数値データ)、縦断面図 <b>データファイル</b> 、品質評価表、メタデータ、XML スキーマ、コードリスト	縦断測量	
		横断面図 <b>データファイル</b>	横断測量	
詳細測量		成果表、成果表(数値データ)、 <b>縦断面図データファイル、横断面図データファイル、詳細平面図データファイル、品質評価表、メタデータ、XML スキーマ、コードリスト</b>	詳細測量	
幅杭測量		<b>品質評価表、メタデータ</b>	用地幅杭設置測量	
その他データ			測量機器検定証明書、 <b>測量成果検定証明書等</b> 、ファイル説明書、点検測量簿、GPS 基準局配置図	—

測量区分	成果区分	測量細区分	測量作業規程による成果等名称	
			成果等	測量細分類
河川測量	測量記録	河川測点設置測量	観測手簿、観測手簿(数値データ)、計算簿、精度管理表	河川測点設置測量
		縦横断測量	観測手簿、観測手簿(数値データ)、計算簿、水準路線図、平均図、精度管理表、業務報告書	縦断測量
			観測手簿、観測手簿(数値データ)、精度管理表、業務報告書	横断測量
		深浅測量	観測手簿、観測手簿(数値データ)	深浅測量
		法線測量	観測手簿、計算簿、計算簿(数値データ)、精度管理表	法線測量
		海浜・汀線測量	観測手簿、観測手簿(数値データ)、計算簿、計算簿(数値データ)、精度管理表	海浜測量
			観測手簿、観測手簿(数値データ)、計算簿、計算簿(数値データ)	汀線測量
	測量成果	河川測点設置測量	成果表、成果表(数値データ)、点の記、河川測点位置情報整理表、品質評価表、メタデータ、XMLスキーマ、コードリスト	河川測点設置測量
		縦横断測量	縦断測量成果整理表、成果表(数値データ)、縦断面図データファイル、品質評価表、メタデータ、XMLスキーマ、コードリスト	縦断測量
			横断測量成果整理表、成果表(数値データ)、横断面図データファイル	横断測量
		深浅測量	横断面図データファイル、縦断面図データファイル、等高・等深線図データファイル	深浅測量
		法線測量	線形図データファイル、品質評価表、メタデータ、XMLスキーマ、コードリスト	法線測量
		海浜・汀線測量	等高・等深線図データファイル、品質評価表、メタデータ、XMLスキーマ、コードリスト	海浜測量
汀線図データファイル、品質評価表、メタデータ、XMLスキーマ、コードリスト			汀線測量	
その他データ		測量機器検定証明書、測量成果検定証明書等、ファイル説明書、点検測量簿、GPS基準局配置図	—	

測量区分	成果区分	測量細区分	測量作業規程による成果等名称	
			成果等	測量細分類
用地測量	測量記録	資料調査	公図等転写連続図、 <b>地積測量図転写図、土地調査表、建物の登記記簿等調査表、権利者調査表</b>	資料調査
		境界確認	<b>観測手簿</b>	<b>復元測量</b>
			土地境界立会確認書、 <b>公共用地境界確定協議の申請書・確定図</b>	境界確認
		境界測量	観測手簿、観測手簿(数値データ)、測量計算簿等、 <b>測量計算簿等(数値データ)</b>	境界測量
			<b>観測手簿、観測手簿(数値データ)、計算簿、計算簿(数値データ)、基準点網図データファイル</b>	<b>補助基準点の設置</b>
			<b>計算簿、計算簿(数値データ)</b>	<b>用地境界仮杭設置</b>
			<b>計算簿、計算簿(数値データ)</b>	<b>用地境界杭設置</b>
		境界点間測量	<b>観測手簿、精度管理表、精度管理図</b>	境界点間測量
		面積計算	—	面積計算
		用地実測図等の作成	精度管理表	<b>用地実測図データファイルの作成</b>
	<b>精度管理表</b>		<b>用地平面図データファイルの作成</b>	
	測量成果	資料調査	—	資料調査
		境界確認	<b>復元箇所位置図データファイル</b>	<b>復元測量</b>
			—	境界確認
		境界測量	成果表、成果表(数値データ)	境界測量
<b>成果表、成果表(数値データ)</b>			<b>補助基準点の設置</b>	
<b>成果表、成果表(数値データ)、設置箇所位置図データファイル</b>			<b>用地境界仮杭設置</b>	
<b>成果表、成果表(数値データ)、設置箇所位置図データファイル</b>			<b>用地境界杭設置</b>	
境界点間測量		—	境界点間測量	
面積計算		面積計算書、面積計算書(数値データ)	面積計算	
用地実測図等の作成		<b>用地実測図データファイル、品質評価表、メタデータ、XMLスキーマ、コードリスト</b>	<b>用地実測図データファイルの作成</b>	
	<b>用地平面図データファイル、品質評価表、メタデータ、XMLスキーマ、コードリスト</b>	<b>用地平面図データファイルの作成</b>		

測量区分	成果区分	測量細区分	測量作業規程による成果等名称	
			成果等	測量細分類
用地測量	その他データ		測量機器検定証明書、測量成果検定証明書等、ファイル説明書、点検測量簿、GPS基準局配置図、既知点検測の観測手簿・計算書・検測図、土地の登記記録調査表、数値地形図データファイル、数値地形図データ作成精度管理表、横断測量測量手簿(数値データ)、横断面図データファイル、横断測量精度管理表、土地調書、境界杭設置調書、登記嘱託書等、地籍測量図、土地所在図等	—
その他の応用測量	測量記録	その他の応用測量	—	その他の応用測量
	測量成果	その他の応用測量	主題図データファイル、品質評価表、メタデータ、XMLスキーマ、コードリスト	
	その他データ		その他の資料	
ドキュメント類			製品仕様書、特記仕様書、打合せ簿、実施報告書	—

注 1) 復旧測量は、基準点測量、水準測量の各フォルダに格納する。

注 2) 現地測量の基準点の設置は、基準点測量の成果として格納する。

注 3) 修正測量は、測量手法により「現地測量(CG\*)」、「図化(CZ\*)」等に格納する。

注 4) 基盤地図情報作成は、測量手法により、地形測量及び写真測量の各フォルダに格納する。

### 3 成果物の管理項目

#### 3-1 測量情報管理項目

測量情報管理ファイル (SURVEY.XML) には、表 3-1 に示す**測量情報管理項目**を記入する。

表 3-1 測量情報管理項目

カテゴリー	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度	
基礎情報	適用要領基準	電子成果物の作成で適用した <b>香川県要領が準用している国の要領の版</b> (「農村振興土木 201203-01」で固定)を記入する。(分野：農村振興土木、西暦年：2012、月：03、版：01)	全角文字 半角英数字	30	▲	◎	
	助言番号 (承認番号)	公共測量実施計画に対する国土地理院からの「助言番号 (承認番号)」を記入する。ただし、該当しない場合は「99999999(8桁)」を記入する。	半角英数字	8	□	◎	
	作業規程名	当該測量の基となった作業規程名を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	◎	
	※1 製品仕様書	製品仕様書名	当該測量の基となった製品仕様書又は作業規定名を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	◎
		製品仕様書ファイル名	製品仕様書のファイル名を、拡張子を含めて記入する。対応する製品仕様書のファイルが複数ある場合は、繰り返し記入する。	半角英数 大文字	12	□	◎
	第三者機関成果検定の有無	第三者機関による成果検定の実施の有無を、0 又は 1 のコードで記入する。(0：なし、1：あり)	半角数字	1 固定	□	◎	
	基準点測量成果格納用フォルダ名	基準点測量成果を格納するフォルダ名称 (KITEN で固定) を記入する。	半角英数 大文字	5 固定	▲	○	
	水準測量成果格納用フォルダ名	水準測量成果を格納するフォルダ名称 (SUIJUN で固定) を記入する。	半角英数 大文字	6 固定	▲	○	
	地形測量及び写真測量成果格納用フォルダ名	地形測量及び写真測量成果を格納するフォルダ名称 (CHIKEI で固定) を記入する。	半角英数 大文字	6 固定	▲	○	
	路線測量成果格納用フォルダ名	路線測量成果を格納するフォルダ名称 (ROSEN で固定) を記入する。	半角英数 大文字	5 固定	▲	○	
	河川測量成果格納用フォルダ名	河川測量成果を格納するフォルダ名称 (KASEN で固定) を記入する。	半角英数 大文字	5 固定	▲	○	
用地測量成果格納用フォルダ名	用地測量成果を格納するフォルダ名称 (YOUCHI で固定) を記入する。	半角英数 大文字	6 固定	▲	○		
その他の応用測量成果格納用フォルダ名	その他の応用測量成果を格納するフォルダ名称 (OTHRISOYO で固定) を記入する。	半角英数 大文字	8 固定	▲	○		
ドキュメント格納用フォルダ名	ドキュメント類を格納するフォルダ名称 (DOC で固定) を記入する。	半角英数 大文字	3 固定	▲	○		
場所情報 ※1	測量区域番号	測量を行った区域の番号を記入する。	半角数字	2	□	◎	
	測量区域名	測量を行った区域の名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○	
	※2 区域情報	西側境界座標経度	対象領域または測量地域の最西端の座標を経度で表す。度(3桁) 分(2桁) 秒(2桁) 西経の場合は頭文字に-(HYPHEN-MINUS)を記入する。	半角数字 -(HYPHEN-MINUS)	8	□	◎ ※2
		東側境界座標経度	対象領域または測量地域の最東端の座標を経度で表す。 度(3桁) 分(2桁) 秒(2桁) 西経の場合は頭文字に-(HYPHEN-MINUS)を記入する。	半角数字 -(HYPHEN-MINUS)	8	□	
北側境界座標緯度		対象領域または測量地域の最北端の座標を緯度で表す。 度(3桁) 分(2桁) 秒(2桁) 南緯の場合は頭文字に-(HYPHEN-MINUS)を記入する。	半角数字 -(HYPHEN-MINUS)	8	□		

カテゴリー	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度	
場所情報 ※1	区域情報	南側境界座標緯度	対象領域または測量地域の最南端の座標を緯度で表す。 度(3桁)分(2桁)秒(2桁) 南緯の場合は頭文字に-(HYPHEN-MINUS)を記入する。	半角数字 -(HYPHEN-MINUS)	8	<input type="checkbox"/>	○ ※2
		平面直角座標系	平面直角座標(19系)の系番号で記入する。	半角数字	2	<input type="checkbox"/>	
	西側境界平面直角座標	輪郭線(図郭線)内の対象領域の最西端座標をY座標で記入する。(単位:m)	半角数字 -(HYPHEN-MINUS)	11	<input type="checkbox"/>		
	東側境界平面直角座標	輪郭線(図郭線)内の対象領域の最東端座標をY座標で記入する。(単位:m)	半角数字 -(HYPHEN-MINUS)	11	<input type="checkbox"/>		
	北側境界平面直角座標	輪郭線(図郭線)内の対象領域の最北端座標をX座標で記入する。(単位:m)	半角数字 -(HYPHEN-MINUS)	11	<input type="checkbox"/>		
	南側境界平面直角座標	輪郭線(図郭線)内の対象領域の最南端座標をX座標で記入する。(単位:m)	半角数字 -(HYPHEN-MINUS)	11	<input type="checkbox"/>		
測量情報 ※3	測量区分		本要領に規定する「測量区分」を記入する。	全角文字 半角英数字	32	<input type="checkbox"/>	◎
	測量細区分		本要領に規定する「測量細区分」を記入する。	全角文字 半角英数字	32	<input type="checkbox"/>	◎
	測量記録フォルダパス名		測量記録のフォルダパス名を記入する。(SURVEY以下のフォルダ区切りは「/」で表す。)	半角英数 大文字	64	<input type="checkbox"/>	○ ※4
	測量成果フォルダパス名		測量成果のフォルダパス名を記入する。(SURVEY以下のフォルダ区切りは「/」で表す。)	半角英数 大文字	64	<input type="checkbox"/>	○ ※4
	その他データフォルダパス名		その他データのフォルダパス名を記入する。(SURVEY以下のフォルダ区切りは「/」で表す。)	半角英数 大文字	64	<input type="checkbox"/>	○ ※4
	測量区域 No		場所情報に記された「測量区域番号」を記入する。(※測量区域番号に記されたものの中から選択する。)	半角数字	2	<input type="checkbox"/>	◎
	等級精度	等級	測量成果等の等級を表す記号(数字)を記入する。	半角数字	2	<input type="checkbox"/>	◎
		地図情報レベル	測量成果等の地図情報レベルを記入する。	半角数字	32	<input type="checkbox"/>	※5
	画像種別		白黒、カラーの別を0又は1のコードで記入する。(1:白黒、2:カラー)	半角数字	1固定	<input type="checkbox"/>	○
	解像度		測量成果等の解像度を記入する。(単位:m)	半角数字	7	<input type="checkbox"/>	○
	新規修正区分		対象測量の新規測量か修正測量かの区分を0又は1をコードで記入する。(1:新規測量、2:修正測量)	半角数字	1固定	<input type="checkbox"/>	○
	面積		測量範囲の概略の面積を記入する。(単位:km <sup>2</sup> )	半角数字	6	<input type="checkbox"/>	○
	距離		測量延長距離の概数を記入する。(単位:km)	半角数字	6	<input type="checkbox"/>	○
	点数		基準点の点数を記入する。(与点の数は除く)	半角数字	4	<input type="checkbox"/>	○
モデル数		空中三角測量における、モデルの数を記入する	半角数字	4	<input type="checkbox"/>	○	
検定情報	測量成果検定証明書等のファイル名	測量成果検定証明書等のファイル名を、パス及び拡張子を含めて記入する。測量成果検定証明書等のファイル数だけ繰り返し記入する。(例:SURVEY/KITEN/OTHR/KOTJ2nnn.PDF)	半角英数 大文字	64	<input type="checkbox"/>	○	
その他	受注者説明文	受注者側で報告書に付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	<input type="checkbox"/>	△	
	予備	その他予備事項があれば記入する。(複数記入可)	全角文字 半角英数字	127	<input type="checkbox"/>	△	
ソフトウェア用 TAG		ソフトウェアメーカーが管理のために使用する。(複数記入可)	全角文字 半角英数字	64	▲	△	

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字は、2文字で全角文字1文字に相当する。

【記入者】 □：電子媒体作成者が記入する項目

▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目

【必要度】 ◎：必須記入項目 ○：条件付き必須記入項目（データが分かる場合は必ず記入する）

△：任意記入項目

※1：本測量作業の対象となった測量区域の数だけ繰り返して記入する。（例：3箇所が測量実施対象→3回繰り返す）

※2：緯度経度、または平面直角座標のどちらかまたは双方を記入する。

※3：本測量業務で行われた測量種類を「測量細区分」の単位（測量実施場所が異なる場合は別物とする）で記入し、細区分の数だけ繰り返して記入する。

※4：当該測量細区分の成果が「測量記録」、「測量成果」、「その他データ」サブフォルダに格納されている場合は必ず記入する。

※5：等級、地図情報レベルのどちらかを必ず記入する。

※6：製品仕様書の数だけ繰り返して記入する。

## 【解説】

### (1) 適用要領基準

本要領に従い、農村振興土木分野において、測量の電子成果物を作成した場合、「農村振興土木 201203-01」を記入する。

なお、業務管理ファイルにおける適用要領基準には、香川県が準用している農水省の設計業務等の電子納品要領（案）〔H23.03〕に従った場合は「農村振興土木 201103-01」を記入する。業務管理ファイルにおける適用要領基準は、適用した設計業務等の電子納品要領（案）の規程に従う。

### (2) 「助言番号」(承認番号)

公共測量実施計画の届出を行い、国土地理院地方測量部等から発行された番号「助言番号」若しくは「承認番号」を記入する。ただし、該当しない場合は「99999999(8桁)」を記入する。

例：助言番号（承認番号）

→ H20D0003、H20C0052 等

また、文書番号から助言番号への記入方法は表 3-2 のとおりとする。

例：国地道公第 226 号

平成 20 年 ○ 月 ○ 日

平成 20 年度の北海道地方測量部の助言番号

→ H20A0226

表 3-2 略称記号と助言番号(承認番号)の対象

略称記号	文書番号	名 称	略称記号	文書番号	名 称
A	国地道公	北海道地方測量部	G	国地中公	中国地方測量部
B	国地東公	東北地方測量部	H	国地四公	四国地方測量部
C	国地関公	関東地方測量部	I	国地九公	九州地方測量部
D	国地北公	北陸地方測量部	J	国地沖公	沖 縄 支 所
E	国地部公	中部地方測量部	K	国地企指公	企画部測量指導課
F	国地近公	近畿地方測量部			

(3) 作業規程名

当該測量作業の基となった作業規程名を記入する。

例：作業規程名

→ 香川県土地改良事業測量作業規程 (平成 25 年 6 月 17 日)

(4) 製品仕様書

1) 製品仕様書名

当該測量作業の基となった製品仕様書を記入する。

例：製品仕様書名

→ 地図情報レベル 2500 データ作成の製品仕様書(案)国土地理院技術資料  
A・1-No. 295-1

2) 製品仕様書ファイル

ドキュメントフォルダに格納した製品仕様書ファイル名を、拡張子を含めて記入する。

(5) 第三者機関成果検定の有無

当該測量作業の第三者機関による成果検定の実施の有無を、次より選択して記入する。

・第三者機関検定を実施しない場合：0

・第三者機関検定を実施する場合：1

(6) 測量区域番号・測量区域名称

測量区域が複数にわたる場合、実際に測量を行った区域毎に区域番号を割当てる。区域番号は「1」より開始する。

割当てられた測量区域毎に測量区域番号・測量区域名及び区域情報について記入する。なお、測量区域名には、地名(行政名：市町村名、地区名等、測量区域を特定できるもの)を記入する。

(7) 区域情報

区域情報は、「境界座標」、「平面直角座標」のいずれかを必ず記入する。業務内容によって、場所情報を記入できない場合は記入する必要はない。区域情報は、「平面直角座標」による記入が最も望ましい。

例：西側境界座標経度が「138度37分30秒」の場合  
→1383730

(8) 測量区分

測量区分の名称は、表 3-3 より選択して記入する。

表 3-3 測量区分とサブフォルダ名の対応

測量区分名称	測量サブフォルダ名
基準点測量	KITEN
水準測量	SUIJUN
地形測量及び写真測量	CHIKEI
路線測量	ROSEN
河川測量	KASEN
用地測量	YOUCHI
その他の応用測量	OTHRISOYO

(9) 測量細区分

測量細区分の名称は、下記の例に示すように細区分を示す英数字を付した名称を記入する。測量作業規程に規定する測量分類とは異なるので注意する。（「2-2 サブフォルダ構成」参照。）

測量細区分は、測量区域及び等級・精度で区分するもので、末尾の英数字はA～Z, 1～9の順に使用することとして、該当する測量細区分サブフォルダ名の末尾英数字と一致させることが望ましい。

例1：基準点測量で単独の測量細区分サブフォルダに成果を格納する場合

「基準点測量」と記入する。（測量細区分サブフォルダ名：KTN\_A）

基準点測量で複数の測量細区分サブフォルダに成果を格納する場合

「基準点測量A」、「基準点測量B」と記入する。

（測量細区分サブフォルダ名：KTN\_A、KTN\_B）

例2：複数区域（A, B, C）および複数等級・精度（1, 2級）が混在する場合、地区を優先とする

基準点測量 A A地区の1級（測量細区分サブフォルダ名：KTN\_A）

基準点測量 B A地区の2級（測量細区分サブフォルダ名：KTN\_B）

基準点測量 C B地区の1級（測量細区分サブフォルダ名：KTN\_C）

基準点測量 D B地区の2級（測量細区分サブフォルダ名：KTN\_D）

基準点測量 E C地区の1級（測量細区分サブフォルダ名：KTN\_E）

基準点測量 F C地区の2級（測量細区分サブフォルダ名：KTN\_F）

(10) 測量記録・測量成果・その他データフォルダパス名

測量成果が収められた測量記録フォルダ、測量成果フォルダ、及びその他データフォルダ以下のフォルダパス名を記入する。格納する成果等がない場合は、記入しない。

記入方法は以下に従う。

- フォルダ階層表示は「/」で区切る。
- パスの書出しは「SURVEY」とする。

例 1：水準測量の場合

→SURVEY/SUIJUN/WORK/SJN\_A

例 2：地形測量の一連の測量作業によって最終的に数値地形図データファイルを作成し測量成果サブフォルダに格納した場合

→SURVEY/CHIKAI/DATA

例 3：河川測量の縦断測量を行い、縦断面図データファイルを測量成果サブフォルダに格納した場合

→SURVEY/KASEN/DATA/WZYUO\_A

例 4：用地測量で測量機器検定証明書をその他データサブフォルダに格納した場合

→SURVEY/YOUCHI/OTHS

(11) 等級精度

等級精度については、「等級」又は「地図情報レベル」のどちらか一方を必ず記入する。なお、「等級」および「地図情報レベル」のどちらも未確定である場合は、いずれかに「99」を記入する。

1) 「等級」

基準点測量、水準測量については、表 3-4 に示すコード(半角数字 2 桁)を選択し、記入する。目的別に設置された基準点の場合、相当する等級を確認の上、そのコードを記入する。

表 3-4 等級コード一覧

基準点測量				水準測量			
測量レベル (基本測量)	コード	測量レベル (公共測量)	コード	測量レベル (基本測量)	コード	測量レベル (公共測量)	コード
電子基準点	10	-	-	1 等水準	11	1 級水準	21
一等三角点	11	1 級基準点	21	2 等水準	12	2 級水準	22
二等三角点	12	2 級基準点	22	3 等水準	13	3 級水準	23
三等三角点	13	3 級基準点	23	-	-	4 級水準	24
四等三角点	14	4 級基準点	24	-	-	簡易水準	25

\*基本測量：基本測量とは、すべての測量の基礎となる測量で、国土地理院の行うものをいう。

\*公共測量：公共測量とは、基本測量以外の測量のうち、小道路若しくは建物等のための局地的測量又は高度の精度を必要としない測量で、政令で定めるものを除き、測量に要する費用の全部若しくは一部を国又は公共団体が負担し、若しくは補助して実施するものをいう。

2) 「地図情報レベル」

測量成果の縮尺レベルを記入する。

例 1：1/2,500 地形図の場合

→2500

例 2：1/12,500 空中写真撮影の場合

→12500

例 3：地図情報レベルが混在（地形図 1/500、1/1,000）の場合

→「測量情報」の単位で管理項目を 2 回繰り返し、「地図情報レベル」に「500」、「1000」をそれぞれ記入する。

(12) 画像種別

空中写真撮影について、白黒、カラーの別を表 3-5 に示すコード(半角数字 1 桁)を選択し、記入する。

表 3-5 画像種別コード一覧

画像種別	コード	画像種別	コード
白黒	1	カラー	2

(13) 解像度

デジタルオルソ等、測量成果の解像度を記入する。

デジタルオルソ 25 cm の場合 →0.25( 単位 : m )

DEM 25 m の場合 →25 ( 単位 : m )

(14) 新規修正区分

対象測量について、新規測量、修正測量の区分を表 3-6 に示すコード(半角数字 1 桁)を選択し、記入する。

表 3-6 新規修正区分コード一覧

区分	コード	区分	コード
新規測量	1	修正測量	2

- (15) 面積  
現地測量、撮影、図化について、対象となった範囲の概略面積(実施数量)を記入する(単位:km<sup>2</sup>)。
- (16) 距離  
水準測量について、測量延長距離の概数を記入する(単位:km)。
- (17) 点数  
基準点測量について、当該基準点の点数を記入する。(与点の数は除く。)
- (18) モデル数  
空中三角測量における、モデルの数を記入する。
- (19) 測量成果検定証明書等のファイル名  
測量成果検定証明書等のファイル名を、パス及び拡張子を含めて記入する。  
ファイルが複数ある場合は、例に示す、「nnn」の部分に連番(001~999)を割り当てる。ファイルが999を超える場合は、A00~A99、B00~B99、C00~C99、・・・、Z00~Z99の連番を割り当てる。  
例：基準点測量の測量成果検定証明書等  
→SURVEY/KITEN/OTHR/KOTJ2nnn.PDF

### 3-2 測量成果管理項目

測量成果管理ファイル (SURV\_KTN.XML、SURV\_SJN.XML、SURV\_CHI.XML、SURV\_RSN.XML、SURV\_KSN.XML、SURV\_YCH.XML、SURV\_OYO.XML) には、表 3-7 に示す測量成果管理項目を記入する。

表 3-7 測量成果管理項目

カテゴリー	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度	
測量成果情報 ※1	測量区分フォルダ名	「測量区分」のフォルダ名を記入する。	半角英数 大文字	8	<input type="checkbox"/>	◎	
	測量成果区分フォルダ名	測量成果区別 (測量記録、 <b>測量成果</b> 、 <b>その他データ</b> ) のフォルダ名を記入する。	半角英数 大文字	8	<input type="checkbox"/>	◎	
	測量細区分フォルダ名	「 <b>測量細区分</b> 」のフォルダ名を記入する。	半角英数 大文字	8	<input type="checkbox"/>	○	
	測量成果名称	測量成果の名称を記入する。 (例：精度管理表、観測手簿等)	全角文字 半角英数字	64	<input type="checkbox"/>	◎	
	測量成果ファイル形式	測量成果ファイル形式を記入する。	半角英数字	12	<input type="checkbox"/>	◎	
	測量成果レコードフォーマット	測量成果のファイルのレコードフォーマットの名称や説明を記入する。	全角文字 半角英数字	64	<input type="checkbox"/>	△	
	測量成果作成ソフトウェア名	測量成果等のファイルを作成したソフトウェア名をバージョンを含めて記入する。	全角文字 半角英数字	64	<input type="checkbox"/>	○	
	成果ファイル情報 ※2	測量成果ファイル名	測量成果のファイル名を、拡張子を含めて記入する。	半角英数 大文字	12※4	<input type="checkbox"/>	◎
		測量成果ファイル名副題	測量成果等のファイル名副題を記入する。 製品仕様書に定められているファイル名や国土基本図図符に準じたファイル名などを記入する。	全角文字 半角英数字	64	<input type="checkbox"/>	○
		XML スキーマファイル名 ※3	当該測量成果において参照する XML スキーマファイル名を、拡張子を含めて記入する。複数の XML スキーマを参照する場合は、ファイルの数だけ繰り返し記入する。	半角英数 大文字	12	<input type="checkbox"/>	○
コードリストファイル名 ※3		当該測量成果において参照するコードリストファイル名を、拡張子を含めて記入する。複数のコードリストを参照する場合は、ファイルの数だけ繰り返し記入する。	半角英数 大文字	12	<input type="checkbox"/>	○	
その他	メタデータファイル名	当該測量成果のメタデータファイル名を、拡張子を含めて記入する。	半角英数 大文字	12	<input type="checkbox"/>	○	
	受注者説明文	受注者側で報告書に付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	<input type="checkbox"/>	△	
	予備	その他予備事項があれば記入する。 (複数記入可)	全角文字 半角英数字	127	<input type="checkbox"/>	△	
	ソフトメーカー用 TAG	ソフトウェアメーカーが管理のために使用する。 (複数記入可)	全角文字 半角英数字	64	▲	△	

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字は、2文字で全角文字1文字に相当する。

【記入者】 ：電子媒体作成者が記入する項目

▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目

【必要度】 ◎：必須記入項目 ○：条件付き必須記入項目 (データが分かる場合は必ず記入する)

△：任意記入項目

※1：格納されている成果の種類 (成果表、点の記、精度管理表、…) の数だけ繰り返し記入する。

※2：成果ファイル情報については、成果の数だけ繰り返し記入する。

※3：XML スキーマファイル名、コードリストファイル名は、当該測量成果を JPGIS 準拠形式で作成した場合のみ記入する。参照する XML スキーマ、コードリストの数だけ、繰り返し記入する。

※4：拡張子が docx 形式(MS-Word)又は xlsx 形式(MS-Excel)の場合は 13 文字数とする。

【解説】

(1) 測量区分フォルダ名

「測量区分」のフォルダ名を表 3-8 より選択して記入する。

表 3-8 測量区分フォルダ名称一覧

測量区分	フォルダ名称
基準点測量	KITEN
水準測量	SUIJUN
地形測量及び写真測量	CHIKEI
路線測量	ROSEN
河川測量	KASEN
用地測量	YOUCHI
その他の応用測量	OTHRISOYO

(2) 測量成果区分フォルダ名

測量作業の途中段階である測量記録(観測手簿、観測記簿等)と、最終的な測量成果(成果表、数値地形図データファイル等)、及びその他データ(各種証明書、説明書等)に分類して格納するためのサブフォルダ名を記入する。

- 測量記録.....「WORK」
- 測量成果.....「DATA」
- その他データ.....「OTHRIS」

(3) 測量細区分フォルダ名

測量細区分フォルダ名は、表 2-2 に示すように実施した測量作業(撮影、空中三角測量等)に加え、測量地域又は測量の等級・地図情報レベルに応じて、A～Z、1～9の記号によって補助的に区分した測量細区分サブフォルダ名を記入する。

(4) 測量成果名称

表 4-1～表 4-7 に従い、測量成果等の名称を記入する。

例:精度管理表、観測手簿、点の記等

(5) 測量成果ファイル形式・測量成果レコードフォーマット

測量成果等のファイル形式を記入する。また、測量成果レコードフォーマットの名称又は準拠した仕様等の説明を記入する。

『測量成果ファイル形式』:「PDF」「TXT」「DM」「XML」「JPG」「DOC」等、ファイルの拡張子を記入する。

『測量成果レコードフォーマット』:特に説明を要するものについては、必ず記入する。なお、例1~4に示すような、市販の広く流通したファイル形式のものについては省略する。

例1: 公共測量作業規程

例2: JPGIS 準拠の XML 形式

例3: カンマ区切りの TXT 形式

例4: ワードファイル仕様の TXT 形式

(6) 測量成果ファイル名

ファイル命名規則に従い命名した成果等のファイル名を、拡張子を含めて記入する。

(7) 測量成果ファイル名副題

測量成果等のファイル名副題を記入する。

製品仕様書に定められているファイル名や国土基本図図郭に準じたファイル名などを記入する

例1: 点の記: 標識番号を付したファイル名

→4930-64-7201. PDF

例2: 精度管理表: 地区名を付したファイル名

→〇〇地区精度管理表. PDF

例3: 標準図式データファイル: 国土基本図図郭番号に準じたファイル名

→12MD3564. DM

例4: XML スキーマ: 製品仕様書に基づくファイル名

→KsjAppSchema-N02-v1\_1. xsd

例5: コードリスト: 製品仕様書に基づくファイル名

→InstitutionTypeCd. xml, RailwayClassCd. xml

例6: メタデータ: 製品仕様書に基づくファイル名

→KS-META-N02-07. XML

(8) XML スキーマファイル名・コードリストファイル名

当該測量成果において参照する XML スキーマ、コードリストのファイル名を記入する。XML スキーマファイル名、コードリストファイル名は、当該測量成果を JPGIS 準拠形式で作成した場合にのみ記入する。参照する XML スキーマ、コードリストが複数ある場合は、繰り返し記入する。

(9) メタデータファイル名

当該測量成果のメタデータファイル名を記入する。

### 3-3 ドキュメント管理項目

ドキュメント管理ファイル(SURV\_DOC.XML)には、表 3-9 に示すドキュメント管理項目を記入する。

表 3-9 ドキュメント管理項目

カテゴリー	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
ドキュメント情報 ※1	ドキュメント名称	ドキュメント名称を記入する。 (例：製品仕様書、打合せ簿等)	全角文字 半角英数字	64	<input type="checkbox"/>	◎
	ドキュメントファイル形式	ドキュメントのファイル形式を記入する。	半角英数字	12	<input type="checkbox"/>	◎
	ドキュメントファイル名	ドキュメントのファイル名を、拡張子を含めて記入する。	全角文字 半角英数字	12※2	<input type="checkbox"/>	◎
	ドキュメントファイル名副題	内容がわかる程度の副題を記入する。	全角文字 半角英数字	64	<input type="checkbox"/>	○
	ドキュメント作成ソフトウェア名	ドキュメントファイルを作成したソフトウェア名を、バージョンを含めて記入する。	全角文字 半角英数字	64	<input type="checkbox"/>	○
その他	発注者説明文	受注者側で報告書に付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	<input type="checkbox"/>	△
	予備	その他予備事項があれば記入する。 (複数記入可)	全角文字 半角英数字	127	<input type="checkbox"/>	△
	ソフトウェア用 TAG	ソフトウェアメーカーが管理のために使用する。 (複数記入可)	全角文字 半角英数字	64	▲	△

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字は、2文字で全角文字1文字に相当する。

【記入者】 ：電子媒体作成者が記入する項目

▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目

【必要度】 ◎：必須記入項目 ○：条件付き必須記入項目(データが分かる場合は必ず記入する)

△：任意記入項目

※1：格納されているドキュメントファイルの数だけ繰り返し記入する。

※2：拡張子が docx 形式(MS-Word) 又は xlsx 形式(MS-Excel) の場合は 13 文字数とする。

#### 【解説】

##### (1) ドキュメント名称

ドキュメントの名称を記入する(例：製品仕様書、打合せ簿等)

##### (2) ドキュメントファイル形式

ドキュメントのファイル形式を記入する。

「PDF」「JPG」「DOC」等、ファイル拡張子を記入する。

##### (3) ドキュメントファイル名

ファイル命名規則に従い命名したドキュメントのファイル名を、拡張子を含めて記入する。

#### (4) ドキュメントファイル名副題

ドキュメントについて、利用上副題をつけて管理することが望ましいものは成果の内容がわかるように記入する。具体的内容は受発注者間協議により定める。

例：第1回協議書.PDF

## 4 ファイル形式

測量成果物のファイル形式は、次のとおりとする。

- 業務管理ファイル、測量情報管理ファイル、測量成果管理ファイル、及びドキュメント管理ファイル  
業務管理ファイル、測量情報管理ファイル、測量成果管理ファイル、及びドキュメント管理ファイルのファイル形式はXML形式とする。
- スタイルシート  
各管理ファイルのスタイルシートの作成は任意とするが、作成する場合はXSLに準じる。
- 測量成果等  
測量成果等のファイルの形式は「4-1 基準点測量成果ファイル」「4-2 水準測量成果ファイル」「4-3 地形測量及び写真測量成果ファイル」、「4-4 路線測量成果ファイル」、「4-5 河川測量成果ファイル」、「4-6 用地測量成果ファイル」、「4-7 その他の応用測量成果ファイル」による。
- ドキュメントファイル  
ドキュメントファイルのファイル形式は、「4-8 ドキュメントファイル」による。

### 【解説】

- (1) 業務管理ファイル、測量情報管理ファイル、測量成果管理ファイル及びドキュメント管理ファイルのファイル形式はXML形式とする。
- (2) 各管理ファイルの閲覧性を高めるため、スタイルシートを用いてもよいが、XSLに準じて作成する。スタイルシートを作成した場合は、各管理ファイルと同じ場所に格納する。
- (3) 測量成果等は、「4-1 基準点測量成果ファイル」、「4-2 水準測量成果ファイル」、「4-3 地形測量及び写真測量成果ファイル」、「4-4 路線測量成果ファイル」、「4-5 河川測量成果ファイル」、「4-6 用地測量成果ファイル」、「4-7 その他の応用測量成果ファイル」に示すファイル形式で納品する

測量成果等のファイル形式は、次のとおり分類される。

- ・ PDF: 米国のアドビシステムズ社が策定、発表した電子文書のファイルフォーマット。観測手簿、観測記簿、計算簿、成果表などが対象となる。
- ・ JPGIS 準拠: 「地理情報標準プロファイル Japan Profile for Geographic Information Standards (JPGIS)」に準拠したXMLファイル。基盤地図情報に該当する成果表(数値データ)や数値地形図 データファイルが対象となる。

なお、実データ以外に、XML スキーマ(XSD)、コードリスト(XML)が作成されるが、当該測量成果と同一のサブフォルダに格納する。また、XML スキーマ、コードリストは、同一ファイルを複数の実データから参照することがあるが、その場合、XML スキーマ、コードリストを重複して格納しないようにする。

- ・ JMP2.0 : JMP2.0 による XML 形式で作成されたメタデータファイル。メタデータの記載方法は、次の規則による。
  - JMP2.0 (JMP : Japan Metadata Profile) (国土地理院、平成 14 年度)
  - JMP2.0 仕様書 (国土地理院技術資料 E.1-No. 281)
  - JMP2.0 解説書 (国土地理院技術資料 E.1-No. 282)
  
- ・ 標準図式データファイル : 「公共測量標準図式数値地形図データファイル仕様」に従い作成される数値地形図データファイル。拡張デジタルマッピングデータファイル仕様と仕様上の差異はなく、インデックスデータファイル、データファイル、ファイル説明書のデータセットから構成される。
  
- ・ SXF (SFC) : 本要領では、CAD データのファイル形式は、SXF (SFC) とし、SXF Ver. 3.0 レベル 2 以上を原則とする。SXF (SFC) の実データ以外に、SXF Ver. 3.0 以上の機能を利用した際に生成される属性ファイルである SAF ファイル、ラスタファイルが作成される。面的な成果である数値地形図データや縦断図、横断図などの断面図が対象となる。CAD データの作成に当たっての留意点は、付属資料 4 を参照する。
  
- ・ TXT : 基本的にキャラクタコードからなるファイルであり、改行やファイルの終端などにはキャラクタ以外の制御コードを含む TXT ファイル。データをカンマで区切って並べた CSV ファイルも含まれる。成果表 (数値データ) などが対象となる。ファイル仕様が定められているものは、次のとおりであり、これ以外は、受発注者間協議によりフォーマットを定める。
  - －基準点測量、水準測量の成果表 : 付属資料 3 成果表数値フォーマットによる
  - －地形測量及び写真測量の成果表 : 付属資料 3 成果表数値フォーマットによる
  
- ・ オリジナル : ソフトウェアの固有性が高い測量機器等のデータや、ワープロ・表計算ソフト等を利用して作成される成果が対象となる。受発注者間協議により、ファイル形式を決定する。

- ・その他：関係団体等が推奨しているファイル形式。具体例を次に示す。
  - －観測手簿（多角、水準）における APA・SIMA（日本測量調査技術協会、日本測量機器工業会）
  - －測量成果（座標、路線、縦断、横断、画地）における SIMA（日本測量機器工業会）
  - －TS 地形測量における JSP・SIMA-DM(全国測量設計業協会連合会、日本測量機器工業会)
  - －地形・数値測量における精度管理表の TXT 形式（日本測量調査技術協会）
  - －観測手簿(GPS 方式) における RINEX(Receiver Independent Exchange format)：受信機に独立な交換フォーマット

(4) ドキュメントは、「4-8 ドキュメントファイル」に示すファイル形式で納品する。

## 4-1 基準点測量成果ファイル

基準点測量の成果等は、製品仕様書に定められたファイル形式で納品することを原則とするが、製品仕様書に定めがない場合は、表 4-1 のファイル形式により電子納品する。

表 4-1 ファイル形式(基準点測量成果)

測量細分類	成果等の名称	ファイル形式	備考
基準点測量	観測手簿	PDF	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	提出を必要としない
	観測記簿	PDF 又は TXT	
	観測記簿(数値データ)	オリジナル	提出を必要としない
	計算簿	PDF	
	計算簿(数値データ)	オリジナル	
	平均図	PDF 又は CADデータ	CAD データの場合は「SFC 形式」とする。
	成果表	PDF	
	点の記	PDF	
	点の記(数値データ)	オリジナル	提出を必要としない
	建標承諾書	(対象外)	
	測量標設置位置通知書	(対象外)	
	基準点網図	PDF 又は CADデータ	CAD データの場合は「SFC 形式」とする。
	品質評価表	PDF	
	測量標の地上写真	PDF	
	基準点現況調査報告書	PDF	
	成果表(数値データ)	TXT	付属資料 3 で定める成果表数値フォーマット
	点検測量簿	PDF	
メタデータ	JMP2.0		

測量細分類	成果等の名称	ファイル形式	備考
基準点測量	観測図	PDF 又は CAD データ	CAD データの場合は「SFC 形式」とする。
	精度管理表	PDF	
	埋標手簿	PDF	
	測量標新旧位置明細書	PDF	
	GPS 観測記録簿	PDF	
	XML スキーマ	XSD	
	コードリスト	JPGIS 準拠	
その他データ	測量機器検定証明書	PDF	
	測量成果検定証明書等	PDF	
	ファイル説明書	PDF	
	GPS 観測スケジュール表	PDF	
	衛星配置図	PDF	
	GPS 基準局配置図	PDF	

注)表に示される成果のうち、「対象外」と表記されている成果については、原則として電子納品の対象外とし、紙での納品を行う。これらの成果の電子納品については、電子納品の有無、ファイル形式、ファイル命名規則等を受発注者間協議により決定する。

#### 【運用基準】

##### (基準点測量)

(1) 観測手簿は、PDF 形式で納品する。

観測手簿(数値データ)は、納品する必要は無い。

ファイルは、受発注者間の協議により適当な単位でまとめて作成する。PDF 形式については、枚数が多い場合、利用の便を考慮し、100 枚程度に分割してファイルを作成する。

(2) 観測記録簿は、PDF 形式又は TXT 形式で納品する。

観測記録簿(数値データ)は、納品する必要はない。ファイルは、受発注者間の協議により適当な単位でまとめて作成する。PDF 形式については、枚数が多い場合、利用の便を考慮し、100 枚程度に分割してファイルを作成する。

(3) 計算簿は、PDF 形式で納品する。

計算簿(数値データ)は、納品する必要はない。

ファイルは、受発注者間の協議により適当な単位でまとめて作成する。PDF 形式については、枚数が多い場合、利用の便を考慮し、100 枚程度に分割してファイルを作成する。

(4) 基準点網図・平均図・観測図は、PDF 形式又は CAD データで納品する。CAD データの場合は、SXF(SFC)形式とする。なおファイルは、図単位または図の種別単位で作成する。

- (5) 成果表は、PDF 形式で納品する。1 成果 1 ファイルの成果単位で作成する。成果表(数値データ)は、TXT 形式で納品する。TXT ファイルのフォーマットは、付属資料 3 による。成果表(数値データ)は、等級種別等適当な単位にまとめてファイルを作成する。
- (6) 点の記は、PDF 形式で納品する。1 成果 1 ファイルの成果単位で作成する。  
点の記(数値データ)は、納品する必要はない。  
点の記(数値データ)は、適当な単位でまとめて作成する。
- (7) 点検測量簿、埋標手簿及び基準点現況調査報告書は、PDF 形式で納品する。  
ファイルは、適当な単位でまとめて作成する。
- (8) 測量標の地上写真は、PDF 形式で納品する。  
ファイルは、適当な単位でまとめて作成する。
- (9) 建標承諾書、測量標設置位置通知書の納品方法は、受発注者間協議により決定する。
- (10) 測量標新旧位置明細書は、PDF 形式で納品する。
- (11) GPS 観測記録簿は、PDF 形式で納品する。
- (12) 精度管理表は、PDF 形式で納品する。ファイルは、種別単位で作成する。
- (13) 品質評価表は、PDF 形式で納品する。ファイルは、種別単位で作成する。
- (14) メタデータは、JMP2.0 形式で納品する。作成手法、地域範囲、ファイル形式が異なるため、メタデータの系譜、範囲、書式の記述が異なる場合、種別単位でファイルを作成する。
- (15) XML スキーマは XSD 形式、コードリストは JPGIS 準拠形式で納品する。なお、コードリストは、実データが JPGIS 準拠形式の場合にのみ、必要に応じて作成する。
- (16) 基準点の復旧測量の成果は、基準点測量の成果として電子納品を行う。

(その他データ)

- (1) 機器検定証明書、測量成果検定証明書等、ファイル説明書、GPS 観測スケジュール表、衛星配置図、GPS 基準局配置図は、PDF 形式で納品する。
- (2) 表 4-1 にない測量記録等については、その他データサブフォルダに格納する。ファイル形式、ファイル作成単位等は受発注者間協議により決定する。
- (3) オリジナルファイル、又は拡張したファイルを納品する場合、必要に応じてファイル形式、レコードフォーマット等を説明したファイル説明書を作成し、その他データサブフォルダに格納する。

## 4-2 水準測量成果ファイル

水準測量の成果等は、製品仕様書に定められたファイル形式で納品することを原則とするが、製品仕様書に定めがない場合は、表 4-2 のファイル形式により電子納品する。

表 4-2 ファイル形式（水準測量成果）

測量細分類	成果等の名称	ファイル形式	備考
水準測量	観測手簿	PDF	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	提出を必要としない
	観測成果表	PDF	
	平均成果表	PDF	
	水準路線図	PDF 又は CAD データ	CAD データの時は、「SFC 形式」とする。
	計算簿	PDF	
	平均図	PDF 又は CAD データ	CAD データの時は、「SFC 形式」とする。
	点の記	PDF	
	点の記(数値データ)	オリジナル	提出を必要としない
	建標承諾書	(対象外)	
	測量標設置位置通知書	(対象外)	
	観測成果表(数値データ)	TXT	付属資料 3 で定める成果表数値フォーマット
	平均成果表(数値データ)	TXT	付属資料 3 で定める成果表数値フォーマット
	測量標の地上写真	PDF	
	基準点現況調査報告書	PDF	
	品質評価表	PDF	
	点検測量簿	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	
	精度管理表	PDF	
	測量標新旧位置明細書	PDF	
XML スキーマ	XSD		
コードリスト	JPGIS 準拠		

測量細分類	成果等の名称	ファイル形式	備考
その他データ	測量機器検定証明書	PDF	
	測量成果検定証明書等	PDF	
	ファイル説明書	PDF	

注) 表に示される成果のうち、「対象外」と表記されている成果については、原則として電子納品の対象外とし、紙での納品を行う。これらの成果の電子納品については、電子納品の有無、ファイル形式、ファイル命名規則等を受発注者間協議により決定する。

## 【運用基準】

(水準測量)

(1) 観測手簿は、PDF 形式で納品する。

観測手簿(数値データ)は、納品する必要はない。ファイルは、適当な単位でまとめて作成する。PDF 形式については、枚数が多い場合、利用の便を考慮し、100 枚程度に分割してファイルを作成する。

(2) 計算簿は PDF 形式とする。

ファイルは、適当な単位でまとめて作成する。PDF 形式については、枚数が多い場合、利用の便を考慮し、100 枚程度に分割してファイルを作成する。

(3) 観測成果表は、PDF 形式で納品する。

観測成果表(数値データ)は、TXT 形式で納品する。TXT ファイルのフォーマットは、付属資料 3 による。ファイルは、適当な単位でまとめて作成する。

(4) 平均成果表は、PDF 形式で納品する。

平均成果表(数値データ)は、TXT 形式で納品する。TXT ファイルのフォーマットは、付属資料 3 による。ファイルは、適当な単位でまとめて作成する。

(5) 水準路線図、平均図は、PDF 形式又は CAD データで納品する。CAD データの場合は、SXF(SFC)形式とする。ファイルは、図単位で作成する。

(6) 点の記は、PDF 形式で納品する。1 成果 1 ファイルの単位で作成する。

点の記(数値データ)は、納品する必要はない。点の記(数値データ)は、適当な単位でまとめて作成する。

(7) 点検測量簿及び基準点現況調査報告書は、PDF 形式で納品する。

ファイルは、適当な単位でまとめて作成する。

(8) 測量標の地上写真は、PDF 形式で納品する。ファイルは、適当な単位でまとめて作成する。

(9) 建標承諾書、測量標設置位置通知書の納品方法は、受発注者間協議により決定する。

(10) 測量標新旧位置明細書は、PDF 形式で納品する。

(11) 精度管理表は、PDF 形式で納品する。ファイルは、種別単位で作成する。

- (12) 品質評価表は、PDF 形式で納品する。ファイルは、種別単位で作成する。
- (13) メタデータは、JMP2.0 形式で納品する。作成手法、地域範囲、ファイル形式が異なるため、メタデータの系譜、範囲、書式の記述が異なる場合、種別単位でファイルを作成する。
- (14) XML スキーマは XSD 形式、コードリストは JPGIS 準拠形式で納入する。なお、コードリストは、実データが JPGIS 準拠形式の場合にのみ、必要に応じて作成する。
- (15) 水準点の復旧測量の成果は、水準測量の成果として電子納品を行う。

(その他データ)

- (1) 機器検定証明書、測量成果検定証明書等、ファイル説明書は、PDF 形式で納品する。
- (2) 表 4-2 にない測量成果等については、その他データサブフォルダに格納する。  
ファイル形式、ファイル作成単位等は、受発注者間協議により決定する。
- (3) オリジナルファイル、又は拡張したファイルを納品する場合、必要に応じてファイル形式、レコードフォーマット等を説明したファイル説明書を作成し、その他データサブフォルダに格納する。

## 4-3 地形測量及び写真測量成果ファイル

地形測量及び写真測量の成果等は、製品仕様書に定められたファイル形式で納品することを原則とするが、製品仕様書に定めがない場合は、表 4-3 のファイル形式により電子納品する。

表 4-3 ファイル形式(地形測量及び写真測量成果)

測量細分類	成果等の名称	ファイル形式	備考
現地測量(基準点の設置)	—	—	基準点測量の成果として格納
現地測量(細部測量)	測定位置確認資料	PDF	
	細部測量精度管理表	PDF	
現地測量(数値編集)	数値編集精度管理表	PDF	
現地測量(数値地形図データファイルの作成)	数値地形図データファイル	JPGIS 準拠	協議により、標準図式データファイル、SXF(SFC)形式も可
	数値地形図データ作成精度管理表	PDF	
現地測量(品質評価)	品質評価表	PDF	
現地測量(成果等の整理)	メタデータ	JMP2.0	
	XML スキーマ	XSD	
	コードリスト	JPGIS 準拠	
空中写真測量(標定点の設置)	標定点成果表	TXT	—
	標定点配置図	標準図式データファイル	協議により PDF、SXF(SFC)、オリジナル形式も可
	水準路線図	標準図式データファイル	協議により PDF、SXF(SFC)、オリジナル形式も可
	標定点測量簿	PDF	
	標定点測量簿(数値データ)	オリジナル	
	同明細簿	PDF	
	精度管理表	PDF	
空中写真測量(対空標識の設置)	対空標識点明細票	PDF	
	偏心計算簿	(対象外)	
	対空標識点一覧図	標準図式データファイル	協議により PDF、SXF(SFC)、オリジナル形式も可
	精度管理表	PDF	
空中写真測量(撮影)	ネガフィルム	(対象外)	
	密着印画	(対象外)	
	数値写真	TIFF	

測量細分類	成果等の名称	ファイル形式	備考
空中写真測量 (撮影)	サムネイル画像	BMP 又は JPEG	
	標定図	標準図式データファイル	協議により PDF、SXF(SFC)、オリジナル形式も可
	同時調整成果表(外部標定要素成果表)	TXT	
	撮影記録	PDF	
	撮影諸元	PDF	
	品質評価表	PDF	
	精度管理表(撮影コース別)	PDF	
	精度管理表(撮影ロール別)	PDF	
	GPS/IMU 計算精度管理表	PDF	
	GPS 基準局観測記録簿	PDF	
	空中写真数値化作業記録簿及び点検記録簿	PDF	
空中写真測量 (刺針)	刺針点明細票	(対象外)	
	偏心計算簿	(対象外)	
	刺針点一覧図	標準図式データファイル	協議により PDF、SXF(SFC)、オリジナル形式も可
	精度管理表	PDF	
空中写真測量 (空中三角測量)	外部標定要素成果表	TXT	
	パスポイント・タイポイント成果法	TXT	
	空中三角測量作業計画・実施一覧図	標準図式データファイル	協議により PDF、SXF(SFC)、オリジナル形式も可
	写真座標測定簿	TXT	
	調整計算簿	TXT	
	精度管理表	PDF	
空中写真測量 (現地調査)	現地調査結果を調整した空中写真	(対象外)	
空中写真測量 (数値図化)	精度管理表(数値図化)	PDF	
	精度管理表(地形補備測量)	PDF	
空中写真測量 (数値編集)	出力図	(対象外)	
	精度管理表(数値編集)	PDF	
空中写真測量 (補測編集)	出力図	(対象外)	
	精度管理表(現地補測)	PDF	
	精度管理表(補測編集)	PDF	
空中写真測量 (数値地形図データファイルの作成)	数値地形図データファイル	JPGIS 準拠	協議により、標準図式データファイル、SXF(SFC)形式も可
	品質評価表	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	

測量細分類	成果等の名称	ファイル形式	備考
空中写真測量 (数値地形図データ ファイルの作成)	精度管理表	PDF	
	XML スキーマ	XSD	
	コードリスト	JPGIS 準拠	
既成図数値化	数値地形図データファイル	JPGIS 準拠	協議により、標準図式データファイル、SXF(SFC)形式も可
	出力図	(対象外)	
	品質評価表	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	
	精度管理表	PDF	
	XML スキーマ	XSD	
	コードリスト	JPGIS 準拠	
修正測量	数値地形図データファイル	JPGIS 準拠	測量手法により、現地測量(CG*)、数値図化(CZ*)の成果として格納
	品質評価表	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	
	精度管理表	PDF	
	XML スキーマ	XSD	
	コードリスト	JPGIS 準拠	
写真地図作成	写真地図データファイル	TIFF	
	位置情報ファイル	TIFFW(ワールドファイル仕様)	
	数値地形モデルファイル	標準図式データファイル	
	品質評価表	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	
	数値写真	(対象外)	
	正射投影画像	(対象外)	
	モザイク画像	(対象外)	
	精度管理表	PDF	
航空レーザ測量 (作業計画)	航空レーザ計測作業	PDF	
	航空レーザ測量システム点検記録	PDF	
航空レーザ測量 (GPS 基準局の設置)	基準点測量に準ずる測量記録(手簿・記簿など)	PDF	
	水準測量に準ずる測量記録(手簿・記簿など)	PDF	
	GPS 基準局明細表	PDF	
航空レーザ測量(航空レーザ計測)	GPS 衛星の配置などを記載した手簿、記簿等の資料及び基線解析結果等を記載した精度管理表	PDF	

測量細分類	成果等の名称	ファイル形式	備考
航空レーザ測量(航空レーザ計測)	衛星数及びPDOP図	PDF	
	計測漏れの点検図	PDF	
	航跡図	PDF	
	航空レーザ計測記録	PDF	
航空レーザ測量(調整用基準点の設置)	調整用基準点の配点図	PDF	
	調整用基準点明細表	PDF	
航空レーザ測量(三次元計測データ作成)	三次元計測データ	PDF	
	三次元計測データ点検表	PDF	
	調整用基準点調査表	PDF	
	コース間点検箇所残差表	PDF	
	コース間点検箇所配点図	PDF	
	写真地図データファイル		写真地図データ(CD*)の成果として格納
	位置情報ファイル		
	水部ポリゴンデータ	JPGIS 準拠	協議により、TXT 又はその他の形式も可
	欠測率調査表	PDF	
航空レーザ測量(オリジナルデータ作成)	オリジナルデータ	JPGIS 準拠	協議により、TXT 又はその他の形式も可
	調整用基準点残差表	PDF	
航空レーザ測量(グラウンドデータ作成)	グラウンドデータ	JPGIS 準拠	協議により、TXT 又はその他の形式も可
	既存データ検証結果表	PDF	
	フィルタリング点検図	PDF	
	グラウンドデータ作成作業精度管理表	PDF	
航空レーザ測量(グリッドデータ作成)	グリッドデータ	JPGIS 準拠	協議により、標準図式データファイル又はその他形式も可
	グリッドデータ点検図	PDF	
	グリッドデータ作成作業精度管理表	PDF	
航空レーザ測量(等高線データ作成)	等高線データ	JPGIS 準拠	協議により、標準図式データファイル又はその他形式も可
航空レーザ測量(数値データファイル作成)	格納データリスト	PDF	
	数値データファイル作成作業精度管理表	PDF	
航空レーザ測量(品質評価)	品質評価表	PDF	
航空レーザ測量(成果等の整理)	作業記録	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	
	XML スキーマ	XSD	

測量細分類	成果等の名称	ファイル形式	備考
航空レーザ測量(成果等の整理)	コードリスト	JPGIS 準拠	
地図編集	数値地形図データファイル(編集原図データ)	JPGIS 準拠	
	基図データ及び編集原図データ等出力図	(対象外)	
	品質評価表	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	
	精度管理表	PDF	
	XML スキーマ	XSD	
	コードリスト	JPGIS 準拠	
その他の地形測量及び写真測量	測量記録	—	
	測量成果	—	
基盤地図作成	基盤地図情報又は基盤地図情報を含む数値地形図データ	—	測量手法により、上記までの規定に従い成果を格納
	品質評価表	—	
	メタデータ	—	
	XML スキーマ	XSD	
	コードリスト	JPGIS 準拠	
その他データ	測量機器検定証明書	PDF	
	測量成果検定証明書等	PDF	
	ファイル説明書	PDF	
	GPS 基準局配置図	PDF	
	撮影作業日誌	PDF	
	カメラキャリブレーションデータ	PDF	
	航空レーザ計測作業日誌	PDF	

注) 表に示される成果のうち、「対象外」と表記されている成果については、原則として電子納品の対象外とし、紙での納品を行う。これらの成果の電子納品については、電子納品の有無、ファイル形式、ファイル命名規則等を受発注者間協議により決定する。

#### 【運用基準】

##### ○現地測量

##### (基準点の設置)

- (1) 基準点の設置の成果等は、基準点測量の成果として納品する。

##### (細部測量)

- (1) 測定位置確認資料、細部測量精度管理表観測手簿は、PDF 形式で納品する。

(数値編集)

(1) 数値編集精度管理表は、PDF 形式で納品する。

(数値地形図データファイルの作成)

- (1) 数値地形図データファイルは、JPGIS 準拠形式で納品する。受発注者間協議により、標準図式データファイル形式又は SXF (SFC) 形式で納品してもよい。
- (2) 数値地形図データ作成精度管理表は、PDF 形式で納品する。

(品質評価)

(1) 品質評価表は、PDF 形式で納品する。

(成果等の整理)

- (1) メタデータは、JMP2.0 形式で納品する。作成手法、地域範囲、ファイル形式が異なるため、メタデータの系譜、範囲、書式の記述が異なる場合、種別単位でファイルを作成する。
- (2) XML スキーマは XSD 形式、コードリストは JPGIS 準拠形式で納品する。なお、コードリストは、実データが JPGIS 準拠形式の場合にのみ、必要に応じて作成する。

○空中写真測量

(標定点の設置)

- (1) 標定点成果表は、TXT 形式で納品する。TXT ファイルのフォーマットは、付属資料 3 による。ファイルは、基準点測量、水準測量等の測量種別単位で 1 ファイルにまとめて作成する。
- (2) 標定点配置図、水準路線図は、標準図式データファイル形式で納品する。受発注者間協議により、PDF、SXF (SFC)、オリジナル形式で納品してもよい。ファイルは、図単位又は図の種別単位で作成する。標定点配置図、水準路線図、対空標識点一覧図、標定図及び刺針点一覧図を一図葉に併記した場合は、該当するフォルダに複製を作成して指定された命名規則でそれぞれのファイルを納品する。
- (3) 標定点測量簿及び同明細簿は、PDF 形式で納品する。標定点測量簿(数値データ)は、オリジナル形式で納品する。標定点測量簿(数値データ)の納品の要否は、受発注者間協議により決定する。ファイルは、当該成果一式を 1 ファイルにまとめて作成する。
- (4) 精度管理表は、PDF 形式で納品する。

(対空標識設置)

- (1) 対空標識点明細票は、PDF 形式で納品する。
- (2) 偏心計算簿の納品方法は、受発注者間協議により決定する。

- (3) 対空標識点一覧図は、標準図式データファイル形式で納品する。受発注者間協議により、PDF、SXF(SFC)、オリジナル形式で納品してもよい。ファイルは、図単位で作成する。標定点配置図、水準路線図、標定図及び刺針点一覧図を一図葉に併記した場合は、該当するフォルダに複製を作成して指定された命名規則でそれぞれのファイルを格納する。
- (4) 精度管理表は、PDF形式で納品する。

#### (撮影)

- (1) ネガフィルム、密着印画の納品方法は、受発注者間協議により決定する。
- (2) 数値写真は、TIFF形式で納品する。画像圧縮を行う場合にはロスレス圧縮を行う。数値写真はデータ量が膨大となるため、受発注者間協議により電子納品方法を別途定めてもよい。
- (3) サムネイル画像は、BMP又はJPEG形式で納品する。
- (4) 標定図は、標準図式データファイル形式で納品する。受発注者間協議により、PDF、SXF(SFC)、オリジナル形式で納品してもよい。ファイルは、測量区域単位で作成する。標定点配置図、水準路線図、対空標識点一覧図、標定図及び刺針点一覧図を一図葉に併記した場合は、該当するフォルダに複製を作成して指定された命名規則でそれぞれのファイルを格納する。
- (5) 同時調整成果表（外部標定要素成果表）は、TXT形式で納品する。TXTファイルのフォーマットは、付属資料3による。ファイルは、当該成果一式を1ファイルにまとめて作成する。
- (6) 撮影記録、撮影諸元は、PDF形式で納品する。ファイルは、撮影地区単位で作成する。
- (7) 精度管理表は、PDF形式で納品する。
- (8) GPS基準局観測記録簿は、PDF形式で納品する。
- (9) 空中写真数値化作業記録簿及び点検記録簿は、PDF形式で納品する。
- (10) 品質評価表は、PDF形式で納品する。ファイルは、種別単位で作成する。

#### (刺針)

- (1) 刺針点明細票、偏心計算簿の納品方法は、受発注者間協議により決定する。
- (2) 刺針点一覧図は、標準図式データファイル形式で納品する。受発注者間協議により、PDF、SXF(SFC)、オリジナル形式で納品してもよい。ファイルは、測量区域単位で作成する。標定点配置図、水準路線図及び対空標識点一覧図等を一図葉に併記した場合は、該当するフォルダに複製を作成して指定された命名規則でそれぞれのファイルを格納する。
- (3) 精度管理表は、PDF形式で納品する。

#### (空中三角測量)

- (1) 外部標定要素成果表は、TXT形式で納品する。TXTファイルのフォーマットは、付属資料3による。ファイルは、当該成果一式を1ファイルにまとめて作成する。

- (2) パスポイント・タイポイント成果表は、TXT 形式で納品する。ファイルは、当該成果一式を 1 ファイルにまとめて作成する。
- (3) 空中三角測量作業計画・実施一覧図は、標準図式データファイル形式で納品する。受発注者間協議より、PDF、SXF(SFC)、オリジナル形式で納品してもよい。ファイルは、測量区域単位で作成する。
- (4) 写真座標測定簿は、TXT 形式で納品する。TXT ファイルのフォーマットは、付属資料 3 による。ファイルは、当該成果一式を 1 ファイルにまとめて作成する。
- (5) 調整計算簿は、TXT 形式で納品する。TXT ファイルのフォーマットは、付属資料 3 による。ファイルは、当該成果一式を 1 ファイルにまとめて作成する。
- (6) 精度管理表は PDF 形式で納品する。

#### (現地調査)

- (1) 現地調査結果を整理した空中写真の納品方法は、受発注者間の協議により決定する。

#### (数値図化)

- (1) 精度管理表は、PDF 形式で納品する。

#### (数値編集)

- (1) 出力図の納品方法は、受発注者間協議により決定する。
- (2) 精度管理表については、PDF 形式で納品する。

#### (補測編集)

- (1) 出力図の納品方法は、受発注者間協議により決定する。
- (2) 精度管理表は、PDF 形式で納品する。

#### (数値地形図データファイルの作成)

- (1) 数値地形図データファイルは、JPGIS 準拠形式で納品する。受発注者間協議により、標準図式データファイル形式又は SXF(SFC)形式で納品してもよい。
- (2) 精度管理表は、PDF 形式で納品する。
- (3) 品質評価表は、PDF 形式で納品する。
- (4) メタデータは、JMP2.0 形式で納品する。作成手法、地域範囲、ファイル形式が異なるため、メタデータの系譜、範囲、書式の記述が異なる場合、種別単位でファイルを作成する。
- (5) XML スキーマは XSD 形式、コードリストは JPGIS 準拠形式で納品する。なお、コードリストは、実データが JPGIS 準拠形式の場合にのみ、必要に応じて作成する。

○既成図数値化

- (1) 数値地形図データファイルは、JPGIS 準拠形式で納品する。受発注者間協議により、標準図式データファイル形式又は SXF (SFC) データ形式で納品してもよい。
- (2) 出力図の納品方法は、受発注者間協議により決定する。
- (3) 精度管理表は、PDF 形式で納品する。
- (4) 品質評価表は、PDF 形式で納品する。
- (5) メタデータは、JMP2.0 形式で納品する。作成手法、地域範囲、ファイル形式が異なるため、メタデータの系譜、範囲、書式の記述が異なる場合、種別単位でファイルを作成する。
- (6) XML スキーマは XSD 形式、コードリストは JPGIS 準拠形式で納品する。なお、コードリストは、実データが JPGIS 準拠形式の場合にのみ、必要に応じて作成する。

#### ○修正測量

- (1) 数値地形図データファイルは、JPGIS 準拠形式で納品する。受発注者間協議により、標準図式データファイル形式又は SXF (SFC) データ形式で納品してもよい。
- (2) 精度管理表は、PDF 形式で納品する。
- (3) 品質評価表は、PDF 形式で納品する。
- (4) メタデータは、JMP2.0 形式で納品する。作成手法、地域範囲、ファイル形式が異なるため、メタデータの系譜、範囲、書式の記述が異なる場合、種別単位でファイルを作成する。
- (5) XML スキーマは XSD 形式、コードリストは JPGIS 準拠形式で納品する。なお、コードリストは、実データが JPGIS 準拠形式の場合にのみ、必要に応じて作成する。

#### ○写真地図作成

- (1) 写真地図データファイルは、TIFF 形式で納品する。画像圧縮を行う場合にはロスレス圧縮を行う。
- (2) 位置情報ファイルは、ワールドファイル仕様の TXT 形式で納品する。拡張子は「TIFFW」を省略した「TFW」とする。
- (3) 数値地形モデルファイルは、標準図式データファイル形式で納品する。
- (4) 数値写真、正射投影画像、モザイク画像の納品方法は、受発注者間協議により決定する。
- (5) 精度管理表は、PDF 形式で納品する。
- (6) 品質評価表は、PDF 形式で納品する。
- (7) メタデータは、JMP2.0 形式で納品する。作成手法、地域範囲、ファイル形式が異なるため、メタデータの系譜、範囲、書式の記述が異なる場合、種別単位でファイルを作成する。

#### ○航空レーザ計測

(作業計画)

- (1) 航空レーザ計測作業計画は、PDF形式で納品する。
- (2) 航空レーザ測量システム点検記録は、PDF形式で納品する。

(GPS 基準局の設置)

- (1) 基準点測量に準ずる測量記録（手簿・記簿など）は、PDF形式で納品する。
- (2) 水準測量に準ずる測量記録（手簿・記簿など）は、PDF形式で納品する。
- (3) GPS 基準局明細表は、PDF形式で納品する。ファイルは、設置箇所ごとに作成し、当該成果一式を1ファイルとしてまとめる。

(航空レーザ計測)

- (1) GPS 衛星の配置などを記載した手簿、記簿等の資料及び基線解析結果等を記載した精度管理表は、PDF形式で納品する。新規設置の場合のみ、GPS 測量の様式に準拠し、作成する。
- (2) 衛星数及び PDOP 図は、PDF形式で納品する。
- (3) 計測漏れの点検図は、PDF形式で納品する。ファイルは、ブロック番号ごとに作成し、当該成果一式を1ファイルとしてまとめる。
- (4) 航跡図は、PDF形式で納品する。ファイルは、1フライトごとに1ページとし、当該成果一式を1ファイルとしてまとめる。
- (5) 航空レーザ計測記録は、PDF形式で納品する。ファイルは、1フライトごとに1ページとし、当該成果一式を1ファイルとしてまとめる。

(調整用基準点の設置)

- (1) 調整用基準点の配点図は、PDF形式で納品する。背景となる地形図には、1/25,000又は1/50,000の地形図を用いる。
- (2) 調整用基準点明細表は、PDF形式で納品する。ファイルは、調整用基準点数ごとに作成し、当該成果一式を1ファイルとしてまとめる。

(三次元計測データ作成)

- (1) 三次元計測データは、PDF形式で納品する。
- (2) 三次元計測データ点検表は、PDF形式で納品する。
- (3) 調整用基準点調査表は、PDF形式で納品する。
- (4) コース間点検箇所残差表は、PDF形式で納品する。ファイルは、コース間ごとに作成し、当該成果一式を1ファイルとしてまとめる。
- (5) コース間点検箇所配点図は、PDF形式で納品する。ファイルは、コース間ごとに作成し、当該成果一式を1ファイルとしてまとめる。
- (6) 写真地図データ、位置情報ファイルは、写真地図データの成果として納品する。

- (7) 水部ポリゴンデータは、JPGIS準拠形式で納品する。受発注者間協議により、TXT 又はその他のファイル形式で納品してもよい。ファイルは、データ管理図葉単位で作成する。
- (8) 欠測率調査表は、PDF形式で納品する。ファイルは、当該成果一式を1ファイルとしてまとめる。

(オリジナルデータ作成)

- (1) オリジナルデータは、JPGIS準拠形式で納品する。受発注者間協議により、TXT 又はその他のファイル形式で納品してもよい。ファイルは、データ管理図葉単位で作成する。
- (2) 調整用基準点残差表は、PDF形式で納品する。

(グラウンドデータ作成)

- (1) グラウンドデータは、JPGIS準拠形式で納品する。受発注者間協議により、TXT 又はその他のファイル形式で納品してもよい。ファイルは、データ管理図葉単位で作成する。
- (2) 既存データ検証結果表は、PDF形式で納品する。
- (3) フィルタリング点検図は、PDF形式で納品する。
- (4) グラウンドデータ作成作業精度管理表はPDF形式で納品する。ファイルは、当該成果一式を1ファイルとしてまとめる。

(グリッドデータ作成)

- (1) グリッドデータは、JPGIS準拠形式で納品する。受発注者間協議により、標準図式データファイル又はその他の形式で納品してもよい。ファイルは、データ管理図葉単位で作成する。
- (2) グリッドデータ点検図は、PDF形式で納品する。
- (3) グリッドデータ作成作業精度管理表はPDF形式で納品する。ファイルは、当該成果一式を1ファイルとしてまとめる。

(等高線データ作成)

- (1) 等高線データは、JPGIS準拠形式で納品する。受発注者間協議により、標準図式データファイル又はその他の形式で納品してもよい。ファイルは、データ管理図葉単位で作成する。

(数値データファイル作成)

- (1) 格納データリストは、PDF形式で納品する。
- (2) 数値データファイル作成作業精度管理表は、PDF形式で納品する。ファイルは、当該成果一式を1ファイルとしてまとめる。

#### (品質評価)

- (1) 品質評価表は、PDF形式で納品する。

#### (成果等の整理)

- (1) 作業記録は、PDF形式で納品する。
- (2) メタデータは、JMP2.0形式で納品する。作成手法、地域範囲、ファイル形式が異なるため、メタデータの系譜、範囲、書式の記述が異なる場合、種別単位でファイルを作成する。
- (3) XMLスキーマはXSD形式、コードリストはJPGIS準拠形式で納品する。なお、コードリストは、実データがJPGIS準拠形式の場合にのみ、必要に応じて作成する。

#### ○地図編集

- (1) 数値地形図データファイル（編集原図データ）はJPGIS準拠形式で納品する。受発注者間協議により、標準図式データファイル形式で納品してもよい。また、受発注者間協議により、JPGIS準拠又は標準図式データファイル形式に加えて、SXF (SFC) データ形式で納品してもよい。
- (2) 基図データ及び編集原図データ等出力図、注記資料図の納品方法は、受発注者間協議により決定する。
- (3) 精度管理表は、PDF形式で納品する。
- (4) 品質評価表は、PDF形式で納品する。
- (5) メタデータは、JMP2.0形式で納品する。作成手法、地域範囲、ファイル形式が異なるため、メタデータの系譜、範囲、書式の記述が異なる場合、種別単位でファイルを作成する。
- (6) XMLスキーマはXSD形式、コードリストはJPGIS準拠形式で納品する。なお、コードリストは、実データがJPGIS準拠形式の場合にのみ、必要に応じて作成する。

#### ○その他の地形測量

- (1) その他地形測量は、受発注者間協議により電子納品対象を決定する。
- (2) ファイル名は、ファイル命名規則（地形測量及び写真測量成果）に準拠して決定する。
- (3) ファイル形式は、汎用性の高いもの、再利用が高いものを採用する。
- (4) 製品仕様に基づく地形測量の場合は、データセット、品質評価表、メタデータを電子納品する。
- (5) 新技術を用いた地形測量は、主要工程ごとの資料、精度管理表をあわせて納品する。

○基盤地図情報作成

- (1) 基盤地図情報は、受発注者間協議により電子納品対象を決定する。
- (2) ファイル名は、ファイル命名規則（地形測量及び写真測量成果）に準拠して決定する。
- (3) データセット、品質評価表、メタデータを電子納品する。測量成果として、データフォルダ（CHIKAI / DATA）に当該成果を格納する。

（その他）

- (1) 機器検定証明書、測量成果検定証明書等、ファイル説明書、GPS基準局配置図、撮影作業日誌、カメラキャリブレーションデータ、航空レーザ計測作業日誌は、PDF形式で納品する。
- (2) 表4-3にない測量成果等については、その他データサブフォルダに格納する。ファイル形式、ファイル作成単位等は、受発注者間協議により決定する。
- (3) オリジナルファイル、又は拡張したファイルを納品する場合、必要に応じてファイル形式、レコードフォーマット等を説明したファイル説明書を作成し、その他データサブフォルダに格納する。

#### 4-4 路線測量成果ファイル

路線測量の成果等は、製品仕様書に定められたファイル形式で納品することを原則とするが、製品仕様書に定めがない場合は、表4-4のファイル形式により電子納品する。

表 4-4 ファイル形式(路線測量成果)

測量細分類	成果等の名称	ファイル形式	備考
線形決定	計算簿	PDF	
	線形図データファイル	CAD データ	SXF (SFC) 形式
条件点の観測	観測手簿	PDF	
	計算簿	PDF	
	計算簿(数値データ)	オリジナル	提出を必要としない
	成果表	PDF	
	成果表(数値データ)	TXT	
	精度管理表	PDF	
IP 設置測量	計算簿	PDF	
	計算簿(数値データ)	オリジナル	提出を必要としない
	点の記	PDF	
	精度管理表	PDF	
中心線測量	計算簿	PDF	
	計算簿(数値データ)	TXT	
	線形地形図データファイル	CAD データ	SXF (SFC) 形式
	引照点図	PDF	
	点の記	PDF	
	精度管理表	PDF	
仮 BM 設置測量	観測手簿	PDF	
	成果表	PDF	
	成果表(数値データ)	TXT	
	点の記	PDF	
	品質評価法	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	
	水準路線図	PDF	
	平均図	PDF	
	精度管理表	PDF	
	XML スキーマ	XSD	
	コードリスト	JPJIS 準拠	

測量細分類	成果等の名称	ファイル形式	備考
縦断測量	観測手簿	PDF	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	提出を必要としない
	成果表	PDF	
	成果表(数値データ)	TXT	
	縦断面図データファイル	CAD データ	SXF (SFC) 形式
	品質評価法	PDF	点の成果の場合
	メタデータ	JMP2.0	点の成果の場合
	精度管理表	PDF	
	XML スキーマ	XSD	
	コードリスト	JPJIS 準拠	
横断測量	観測手簿	PDF	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	提出を必要としない
	横断面図データファイル	CAD データ	SXF (SFC) 形式
	精度管理表	PDF	
詳細測量	観測手簿	PDF	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	提出を必要としない
	成果表	PDF	
	成果表(数値データ)	TXT	
	縦断面図データファイル	CAD データ	SXF (SFC) 形式
	横断面図データファイル	CAD データ	SXF (SFC) 形式
	詳細平面図データファイル	CAD データ	SXF (SFC) 形式
	品質評価法	PDF	点の成果の場合
		PDF	面の成果の場合
	メタデータ	JMP2.0	点の成果の場合
		JMP2.0	面の成果の場合
	精度管理表	PDF	
	XML スキーマ	XSD	
	コードリスト	JPJIS 準拠	
幅杭測量	計算簿	PDF	
	計算簿(数値データ)	TXT	
	杭打図データファイル	CAD データ	SXF (SFC) 形式
	品質評価表	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	
	精度管理表	PDF	

測量細分類	成果等の名称	ファイル形式	備考
その他データ	測量機器検定証明書	PDF	
	測量成果検定証明書等	PDF	
	ファイル説明書	PDF	
	点検測量簿	PDF	
	GPS 基準局配置図	PDF	

## 【運用基準】

### (線形決定)

- (1) 計算簿は、PDF 形式で納品する。ファイルは受発注者間の協議により適当な単位でまとめて作成する。
- (2) 線形図データファイルは、CAD データとし、SXF (SFC) 形式で納品する。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定する。

### (条件点の観測)

- (1) 観測手簿は、PDF 形式で納品する。ファイルは受発注者間の協議により適当な単位でまとめて作成する。枚数が多い場合は、利用の便を考慮し、100 枚程度になるように分割してファイルを作成する。
- (2) 計算簿は、PDF 形式で納品する。計算簿（数値データ）は、オリジナル形式で納品する。ファイルは受発注者間の協議により適当な単位でまとめて作成する。
- (3) 成果表は、PDF 形式で納品する。成果表（数値データ）は、数値データを TXT 形式で納品する。
- (4) 精度管理表は、PDF 形式で納品する。ファイルは種別単位で作成する。

### (IP 設置測量)

- (1) 計算簿は、PDF 形式で納品する。計算簿（数値データ）は、オリジナル形式で納品する。ファイルは受発注者間の協議により適当な単位でまとめて作成する。
- (2) 点の記は、PDF 形式で納品する。1 成果 1 ファイルの成果単位で作成する。
- (3) 精度管理表は、PDF 形式で納品する。ファイルは種別単位に作成する。

### (中心線測量)

- (1) 計算簿は、PDF 形式で納品する。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。計算簿（数値データ）は、納品する必要は無い。
- (2) 線形地形図データファイルは、CAD データとし、SXF (SFC) 形式で納品する。ファイル作成単位は、受発注者間の協議により決定する。
- (3) 引照点図は PDF 形式で納品する。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定する。

- (4) 点の記は、PDF 形式で納品する。1 成果 1 ファイルの成果単位で作成する。
- (5) 精度管理表は、PDF 形式で納品する。ファイルは、種別単位で作成する。

(仮 BM 設置測量)

- (1) 観測手簿は、PDF 形式で納品する。ファイルは受発注者間の協議により、適当な単位でまとめて作成する。枚数が多い場合は、**利用の便を考慮し**、100 枚程度になるように分割してファイルを作成する。
- (2) 成果表は、PDF 形式で納品する。**成果表** (数値データ) は、**TXT** 形式で納品する。
- (3) 点の記は、PDF 形式で納品する。1 成果 1 ファイルの単位で作成する。
- (4) 水準路線図、平均図は、PDF 形式で納品する。**数値データ又は CAD データによる納品は行わない。**なお、ファイルは、図単位で作成する。
- (5) 精度管理表は、PDF 形式で納品する。ファイルは、種別単位で作成する。
- (6) **品質評価表は、PDF 形式で納品する。**
- (7) **メタデータは、JMP2.0 形式で納品する。作成手法、地域範囲、ファイル形式が異なるため、メタデータの系譜、範囲、書式の記述が異なる場合、種別単位でファイルを作成する。**
- (8) **XML スキーマは XSD 形式、コードリストは JPGIS 準拠形式で納品する。なお、コードリストは、実データが JPGIS 準拠形式の場合にのみ、必要に応じて作成する。**

(縦断測量)

- (1) 観測手簿は、PDF 形式で納品する。ファイルは受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。枚数が多い場合は、**利用の便を考慮し**、100 枚程度に分割してファイルを作成する。**観測手簿 (数値データ) は、納品する必要は無い。**
- (2) 成果表は、PDF 形式で納品するほか、**成果表** (数値データ) は、**TXT** 形式で納品する。
- (3) **縦断面図データファイルは、CAD データとし、SFX (SFC) 形式で納品する。**ファイル作成単位については受発注者間協議により決定する。
- (4) 精度管理表は、PDF 形式で納品する。ファイルは、種別単位で作成する。
- (5) **品質評価表は、PDF 形式で納品する。**
- (6) **メタデータは、JMP2.0 形式で納品する。作成手法、地域範囲、ファイル形式が異なるため、メタデータの系譜、範囲、書式の記述が異なる場合、種別単位でファイルを作成する。**
- (7) **XML スキーマは XSD 形式、コードリストは JPGIS 準拠形式で納品する。なお、コードリストは、実データが JPGIS 準拠形式の場合にのみ、必要に応じて作成する。**

(横断測量)

- (1) 観測手簿は、PDF 形式で納品する。ファイルは受発注者間の協議により適当な単位でまと

めて作成する。枚数が多い場合は、利用の便を考慮し、100枚程度になるように分割してファイルを作成する。観測手簿(数値データ)は、納品する必要は無い。

- (2) 横断面図データファイルは、CADデータとし、SXF(SFC)形式で納品する。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定する。

精度管理表は、PDF形式で納品する。ファイルは種別単位で作成する。

#### (詳細測量)

- (1) 観測手簿は、PDF形式で納品する。ファイルは受発注者間の協議により適当な単位でまとめて作成する。枚数が多い場合は、利用の便を考慮し、100枚程度になるように分割してファイルを作成する。観測手簿(数値データ)は、納品する必要は無い。
- (2) 成果表は、PDF形式で納品する。成果表(数値データ)は、TXT形式で納品する。
- (3) 詳細平面図データファイルは、CADデータとし、SXF(SFC)形式で納品する。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定する。
- (4) 縦断面図、横断面図データファイルは、CADデータとし、SXF(SFC)形式で納品する。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定する。
- (5) 精度管理表は、PDF形式で納品する。ファイルは種別単位で作成する。
- (6) 品質評価表は、PDF形式で納品する。
- (7) メタデータは、JMP2.0形式で納品する。作成手法、地域範囲、ファイル形式が異なるため、メタデータの系譜、範囲、書式の記述が異なる場合、種別単位でファイルを作成する。
- (8) XMLスキーマはXSD形式、コードリストはJPGIS準拠形式で納品する。なお、コードリストは、実データがJPGIS準拠形式の場合にのみ、必要に応じて作成する。

#### (幅杭測量)

- (1) 計算簿は、PDF形式で納品する。  
計算簿(数値データ)は、納品する必要は無い。  
ファイルは受発注者間の協議により適当な単位でまとめて作成する。
- (2) 杭打図データファイルは、CADデータとし、SXF(SFC)形式で納品する。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定する。
- (3) 精度管理表は、PDF形式で納品する。ファイルは種別単位で作成する。
- (4) 品質評価表は、PDF形式で納品する。
- (5) メタデータは、JMP2.0形式で納品する。作成手法、地域範囲、ファイル形式が異なるため、メタデータの系譜、範囲、書式の記述が異なる場合、種別単位でファイルを作成する。

#### (その他)

- (1) 測量機器検定証明書、測量成果検定証明書等、ファイル説明書、点検測量簿、GPS基準局配置図は、PDF形式で納品する。ファイルは、受発注者間の協議により、適当な単位でまとめて作成する。
- (2) 表4-4にない測量成果等については、その他データサブフォルダに格納する。ファイル

形式、ファイル作成単位等は、受発注者間協議により決定する。

- (3) オリジナルファイル、又は拡張したファイルを納品する場合、必要に応じてファイル形式、レコードフォーマット等を説明したファイル説明書を作成し、その他データサブフォルダに納品する。

## 4-5 河川測量成果ファイル

河川測量の成果等は、製品仕様書に定められたファイル形式で納品することを原則とするが、製品仕様書に定めがない場合は、表4-5のファイル形式により電子納品する。

表 4-5 ファイル形式(河川測量成果)

測量細分類	成果等の名称	ファイル形式	備考
河川測点設置 測量	観測手簿	PDF	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	
	計算簿	PDF	
	成果表	PDF	
	成果表(数値データ)	JPGIS 準拠	協議により TXT 又はその他の形式も可
	点の記	PDF	協議によりオリジナル形式も可
	品質評価表	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	
	河川測点位置情報整理表	PDF	協議によりオリジナル形式も可
	精度管理表	PDF	
	XML スキーマ	XSD	
	コードリスト	JPJIS 準拠	
縦断測量	観測手簿	PDF	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	
	縦断測量成果整理表	PDF	
	成果表(数値データ)	JPJIS 準拠	協議により TXT 又はその他の形式も可
	縦断面図データファイル	(協議)	協議により SXF(SFC)形式
	品質評価表	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	
	計算簿	PDF	
	水準路線図	PDF	協議により SXF(SFC)又はオリジナル形式も可
	平均図	PDF	協議により SXF(SFC)又はオリジナル形式も可
	精度管理表	PDF	
	業務報告書	PDF	
	XML スキーマ	XSD	
	コードリスト	JPJIS 準拠	

測量細分類	成果等の名称	ファイル形式	備考
横断測量	観測手簿	PDF	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	
	横断測量成果整理表	PDF	
	成果表(数値データ)	JPJIS 準拠	協議により TXT 又はその他の形式も可
	横断面図データファイル	(協議)	協議により SXF(SFC)形式
	精度管理表	PDF	
	業務報告書	PDF	
深浅測量	観測手簿	PDF	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	
	横断面図データファイル	(協議)	協議により SXF(SFC)形式
	縦断面図データファイル	(協議)	協議により SXF(SFC)形式
	等高・等深線図データファイル	標準図式データファイル	協議により SXF(SFC)形式も可
法線測量	観測手簿	PDF	
	計算簿	PDF	
	計算簿(数値データ)	オリジナル	
	線形図データファイル	JPJIS 準拠	協議により標準図式データファイル又は SXF(SFC)形式も可
	品質評価表	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	
	精度管理表	PDF	
	XML スキーマ	XSD	
	コードリスト	JPJIS 準拠	
海浜測量	観測手簿	PDF	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	
	計算簿	PDF	
	計算簿(数値データ)	オリジナル	
	等高・等深線図データファイル	JPJIS 準拠	協議により標準図式データファイル又は SXF(SFC)形式も可
	品質評価表	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	
	精度管理表	PDF	
	XML スキーマ	XSD	
	コードリスト	JPJIS 準拠	
	汀線測量	観測手簿	PDF
観測手簿(数値データ)		オリジナル	
計算簿		PDF	
計算簿(数値データ)		オリジナル	
汀線図データファイル		JPJIS 準拠	協議により SXF(SFC)形式も可

測量細分類	成果等の名称	ファイル形式	備考
汀線測量	品質評価表	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	
	XML スキーマ	XSD	
	コードリスト	JPGIS 準拠	
その他データ	測量機器検定証明書	PDF	
	測量成果検定証明書等	PDF	
	ファイル説明書	PDF	
	点検測量簿	PDF	
	GPS 基準局配置図	PDF	

### 【運用基準】

#### (河川測点設置測量)

- (1) 観測手簿は、PDF 形式で納品する。観測手簿（数値データ）は、オリジナル形式で納品する。観測手簿（数値データ）の納品の要否は、受発注者間協議により決定する。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。枚数が多い場合は、利用の便を考慮し、100 枚程度に分割してファイルを作成する。
- (2) 計算簿は、PDF 形式で納品する。ファイルは受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。
- (3) 成果表は、PDF 形式で納品する。成果表（数値データ）は、JPGIS 準拠形式で納品する。受発注者間協議により、TXT 又はその他の形式で納品してもよい。
- (4) 点の記は、PDF 形式で納品する。受発注者間協議により、オリジナル形式で納品してもよい。
- (5) 河川測点位置情報整理表は、PDF 形式で納品する。受発注者間協議により、オリジナル形式で納品してもよい。ファイルは、種別単位で作成する。
- (6) 精度管理表は、PDF 形式で納品する。ファイルは、種別単位で作成する。
- (7) 品質評価表は、PDF 形式で納品する。
- (8) メタデータは、JMP2.0 形式で納品する。作成手法、地域範囲、ファイル形式が異なるため、メタデータの系譜、範囲、書式の記述が異なる場合、種別単位でファイルを作成する。
- (9) XML スキーマは XSD 形式、コードリストは JPGIS 準拠形式で納品する。なお、コードリストは、実データが JPGIS 準拠形式の場合にのみ、必要に応じて作成する。

#### (縦断測量)

- (1) 観測手簿は、PDF 形式で納品する。観測手簿（数値データ）は、オリジナル形式で納品する。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。枚数が多い場合は、利用の便を考慮し、100 枚程度に分割してファイルを作成する。

- (2) 計算簿は、PDF 形式で納品する。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。
- (3) 成果表（数値データ）は、JPGIS 準拠形式で納品する。受発注者間協議により、TXT 又はその他の形式で納品してもよい。
- (4) 縦断面図データファイルは、受発注者間協議により SXF（SFC）形式で納品する。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定する。
- (5) 縦断測量成果整理表は、PDF 形式で納品する。
- (6) 水準路線図、平均図は、PDF 形式で納品する。受発注者間協議により、SXF（SFC）又はオリジナル形式で納品してもよい。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定する。
- (7) 精度管理表は、PDF 形式で納品する。ファイルは種別単位で作成する。
- (8) 業務報告書は、PDF 形式で納品する。
- (9) 品質評価表は、PDF 形式で納品する。
- (10) メタデータは、JMP2.0 形式で納品する。作成手法、地域範囲、ファイル形式が異なるため、メタデータの系譜、範囲、書式の記述が異なる場合、種別単位でファイルを作成する。
- (11) XML スキーマは XSD 形式、コードリストは JPGIS 準拠形式で納品する。なお、コードリストは、実データが JPGIS 準拠形式の場合にのみ、必要に応じて作成する。

#### （横断測量）

- (1) 観測手簿は、PDF 形式で納品する。ファイルは受発注者間の協議により適当な単位でまとめて作成する。枚数が多い場合は、1 ファイルが 100 枚程度になるように分割して整理する。
- (2) 成果表（数値データ）は、JPGIS 準拠形式で納品する。受発注者間協議により、TXT 又はその他の形式で納品してもよい。  
ファイルは、測線ごとに 1 ファイルとして作成する。
- (3) 横断面図データファイルは、受発注者間協議により、SXF（SFC）形式で納品する。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定する。
- (4) 横断測量成果整理表は、PDF 形式で納品する。
- (5) 精度管理表は、PDF 形式で納品する。ファイルは、種別単位で作成する。
- (6) 業務報告書は、PDF 形式で納品する。縦断測量及び横断測量が一体として行われた場合には、1 ファイルにまとめて作成する。
- (7) このほか、構造物周辺の縦横断測量を行った場合は、縦断測量及び横断測量の場合に準じて電子化する。測線位置平面図を作成する場合は、PDF 形式で納品する。構造物周辺の縦横断測量成果は、これ以外の縦横断測量と区別しやすいように、ファイル名、ファイル副題、納品方法を、受発注者間協議により決定する。

#### (深淺測量)

- (1) 観測手簿は、PDF 形式で納品する。観測手簿（数値データ）は、オリジナル形式で納品する。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。枚数が多い場合は、利用の便を考慮し、100 枚程度に分割してファイルを作成する。
- (2) 記録紙の納品方法は、受発注者間協議により決定する。
- (3) 横断面図、縦断面図データファイルは、発注者間協議により、SXF(SFC)形式で納品する。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定する。
- (4) 等高・等深線図データファイルは標準図式データファイル形式で納品する。受発注者間協議により、SXF(SFC)形式で納品してもよい。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定する。
- (5) ダム湖の深淺測量成果についても、本要領に従い、電子成果物を作成する。

#### (法線測量)

- (1) 観測手簿は、PDF 形式で納品する。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。枚数が多い場合は、利用の便を考慮し、100 枚程度に分割してファイルを作成する。
- (2) 計算簿は、PDF 形式で納品する。計算簿（数値データ）は、オリジナル形式で納品する。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。
- (3) 線形図データファイルは、JPGIS 準拠形式で納品する。受発注者間協議により、標準図式データファイル又は SXF(SFC)形式で納品してもよい。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定する。
- (4) 精度管理表は、PDF 形式で納品する。ファイルは種別単位で作成する。
- (5) 品質評価表は、PDF 形式で納品する。
- (6) メタデータは、JMP2.0 形式で納品する。作成手法、地域範囲、ファイル形式が異なるため、メタデータの系譜、範囲、書式の記述が異なる場合、種別単位でファイルを作成する。
- (7) XML スキーマは XSD 形式、コードリストは JPGIS 準拠形式で納品する。なお、コードリストは、実データが JPGIS 準拠形式の場合にのみ、必要に応じて作成する。

#### (海浜測量)

- (1) 観測手簿は、PDF 形式で納品する。観測手簿（数値データ）は、オリジナル形式で納品する。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。枚数が多い場合は、利用の便を考慮し、100 枚程度に分割してファイ

ルを作成する。

- (2) 計算簿は、PDF 形式で納品する。計算簿（数値データ）は、オリジナル形式で納品する。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。
- (3) 等高・等深線図データファイルは、JPGIS 準拠形式で納品する。受発注者間協議により、標準図式データファイル又は SXF (SFC) 形式で納品してもよい。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定する。
- (4) 精度管理表は、PDF 形式で納品する。ファイルは種別単位で作成する。
- (5) 品質評価表は、PDF 形式で納品する。
- (6) メタデータは、JMP2.0 形式で納品する。作成手法、地域範囲、ファイル形式が異なるため、メタデータの系譜、範囲、書式の記述が異なる場合、種別単位でファイルを作成する。
- (7) XML スキーマは XSD 形式、コードリストは JPGIS 準拠形式で納品する。なお、コードリストは、実データが JPGIS 準拠形式の場合にのみ、必要に応じて作成する。

#### (汀線測量)

- (1) 観測手簿は、PDF 形式で納品する。観測手簿（数値データ）は、オリジナル形式で納品する。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。枚数が多い場合は、利用の便を考慮し、100 枚程度に分割してファイルを作成する。
- (2) 計算簿は、PDF 形式で納品する。計算簿（数値データ）は、オリジナル形式で納品する。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。
- (3) 汀線図データファイルは、JPGIS 準拠形式で納品する。受発注者間協議により、標準図式データファイル又は SXF (SFC) 形式で納品してもよい。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定する。
- (4) 品質評価表は、PDF 形式で納品する。
- (5) メタデータは、JMP2.0 形式で納品する。作成手法、地域範囲、ファイル形式が異なるため、メタデータの系譜、範囲、書式の記述が異なる場合、種別単位でファイルを作成する。
- (6) XML スキーマは XSD 形式、コードリストは JPGIS 準拠形式で納品する。なお、コードリストは、実データが JPGIS 準拠形式の場合にのみ、必要に応じて作成する。

#### (その他)

- (1) 測量機器検定証明書、測量成果検定証明書等、ファイル説明書、点検測量簿、GPS 基準局配置図は、PDF 形式で納品する。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。
- (2) 表 4-5 にない測量成果等については、その他データサブフォルダに格納する。ファイル形式、ファイル作成単位等は、受発注者間協議により決定する。
- (3) オリジナルファイル、又は拡張したファイルを納品する場合、必要に応じてファ

イル形式、レコードフォーマット等を説明したファイル説明書を作成し、その他データサブフォルダに格納する。

## 4-6 用地測量成果ファイル

用地測量の成果等は、製品仕様書に定められたファイル形式で納品することを原則とするが、製品仕様書に定めがない場合は、表 4-6 のファイル形式により電子納品する。

表 4-6 ファイル形式(用地測量成果)

測量細分類	成果等の名称	ファイル形式	備考
資料調査	公図等転写図	(対象外)	
	公図等転写連続図	標準図式データファイル	協議により SXF(SFC)形式も可
	土地調査表	PDF	協議によりオリジナル形式も可
	建物の登記記録等調査表	PDF	協議によりオリジナル形式も可
	権利者調査表	PDF	協議によりオリジナル形式も可
	地積測量図転写図	PDF	
復元測量	観測手簿	PDF	
	復元箇所位置図データファイル	標準図式データファイル	協議により SXF(SFC)形式も可
境界確認	土地境界立会確認書	PDF	
	公共用地境界確定協議の申請書・確定図	PDF	
境界測量	観測手簿	PDF	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	
	測量計算簿等	PDF	
	測量計算簿等(数値データ)	オリジナル	
	成果表	PDF	
	成果表(数値データ)	TXT	協議によりその他の形式も可
補助基準点の設置	観測手簿	PDF	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	
	計算簿	PDF	
	計算簿(数値データ)	オリジナル	
	成果表	PDF	
	成果表(数値データ)	TXT	協議によりその他の形式も可
	基準点網図データファイル	標準図式データファイル	協議により PDF、SXF(SFC)、オリジナル形式も可
用地境界仮杭設置	計算簿	PDF	協議により TXT 又はその他の形式も可

測量細分類	成果等の名称	ファイル形式	備考
用地境界仮杭設置	計算簿(数値データ)	オリジナル	
	成果表	PDF	
	成果表(数値データ)	TXT	協議によりその他の形式も可
	設置箇所位置図データファイル	標準図式データファイル	協議により SXF(SFC)形式も可
用地境界杭設置	計算簿	PDF	
	計算簿(数値データ)	オリジナル	
	成果表	PDF	
	成果表(数値データ)	TXT	協議によりその他の形式も可
境界点間測量	設置箇所位置図データファイル	標準図式データファイル	協議により SXF(SFC)形式も可
	観測手簿	PDF	
	精度管理図	PDF	協議により SXF(SFC)又はオリジナル形式も可
面積計算	精度管理表	PDF	
	面積計算書	PDF	
面積計算書(数値データ)	面積計算書	PDF	
	面積計算書(数値データ)	TXT	
用地実測図データファイルの作成	用地実測図データファイル	JPGIS 準拠	協議により標準図式データファイル又は SXF(SFC)形式も可
	品質評価表	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	
	精度管理表	PDF	
	XMLスキーマ	XSD	
用地平面図データファイルの作成	コードリスト	JPGIS 準拠	
	用地平面図データファイル	JPGIS 準拠	協議により標準図式データファイル又は SXF(SFC)形式も可
	品質評価表	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	
	精度管理表	PDF	
その他データ	XMLスキーマ	XSD	
	コードリスト	JPGIS 準拠	
	測量機器検定証明書	PDF	
	測量成果検定証明書等	PDF	
	ファイル説明書	PDF	
	点検測量簿	PDF	
その他データ	GPS 基準局配置図	PDF	
	既知点検測の観測手簿・計算書・検測図	PDF	
	土地の登記記録調査表	PDF	

測量細分類	成果等の名称	ファイル形式	備考
その他データ	数値地形図データファイル	JPGIS 準拠	協議により標準図式データファイル、SXF(SFC)も可
	数値地形図データ作成精度管理表	PDF	
	横断測量測量手簿	PDF	
	横断測量測量手簿(数値データ)	オリジナル	
	横断面図データファイル	(協議)	協議により SXF(SFC)も可
	横断測量精度管理表	PDF	
	土地調書	PDF	
	境界杭設置調書	PDF	
	登記嘱託書等	PDF	
	地籍測量図	PDF	
	土地所在図等	PDF	

注) 表に示される成果のうち、「対象外」と表記されている成果については、原則として電子納品の対象外とし、紙での納品を行う。これらの成果の電子納品については、電子納品の有無、ファイル形式、ファイル命名規則等を受発注者間協議により決定する。

#### 【運用基準】

##### (資料調査)

- (1) 公図等転写図の納品方法は、受発注者間協議により決定する。
- (2) 公図等転写連続図データファイルは、標準図式データファイル形式で納品する。受発注者間協議により、SXF(SFC)形式で納品してもよい。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定する。
- (3) 土地調査表は、PDF形式で納品する。受発注者間協議により、オリジナル形式で納品してもよい。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。
- (4) 建物登記簿等調査表は、PDF形式で納品する。受発注者間協議により、オリジナル形式で納品してもよい。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。
- (5) 権利者調査表は、PDF形式で納品する。受発注者間協議により、オリジナル形式で納品してもよい。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。
- (6) 地積測量図転写図は、PDF形式で納品する。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。

##### (復元測量)

- (1) 観測手簿は、PDF形式で納品する。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でま

とめて作成する。枚数が多い場合は、**利用の便を考慮し**、100 枚程度に分割してファイルを作成する。

- (2) 復元箇所位置図データファイルは、標準図式データファイル形式で納品する。受発注者間協議により、**SXF(SFC)**形式で納品してもよい。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定する。

#### (境界確認)

- (1) 土地境界立会確認書は、PDF 形式で納品する。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。
- (2) **公共用地境界確定協議の申請書・確定図**は、PDF 形式で納品する。

#### (境界測量)

- (1) 観測手簿は、PDF 形式で納品する。**観測手簿(数値データ)**は、オリジナル形式で納品する。**観測手簿(数値データ)**の納品の要否は、受発注者間協議により決定する。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。枚数が多い場合は、**利用の便を考慮し**、100 枚程度に分割してファイルを作成する。
- (2) 測量計算簿等は、PDF 形式で納品する。**測量計算簿等(数値データ)**は、オリジナル形式で納品する。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。
- (3) 成果表は、PDF 形式で納品する。**成果表(数値データ)**は、TXT 形式で納品する。**受発注者間協議により、その他の形式で納品してもよい。**

#### (補助基準点の設置)

- (1) 観測手簿は、PDF 形式で納品する。**観測手簿(数値データ)**は、オリジナル形式で納品する。**観測手簿(数値データ)**の納品の要否は、受発注者間協議により決定する。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。枚数が多い場合は、**利用の便を考慮し**、100 枚程度に分割してファイルを作成する。
- (2) 計算簿は、PDF 形式で納品する。**計算簿(数値データ)**は、オリジナル形式で納品する。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。
- (3) 成果表は、PDF 形式で納品する。**成果表(数値データ)**は、TXT 形式で納品する。**受発注者間協議により、その他の形式で納品してもよい。**
- (4) 基準点網図データファイルは、標準図式データファイル形式で納品する。受発注者間協議により、PDF、**SXF(SFC)**、オリジナル形式で納品してもよい。ファイルは、図単位又は図の種別単位で作成する。

#### (用地境界仮杭設置)

- (1) 計算簿は、PDF 形式で納品する。**計算簿(数値データ)**は、オリジナル形式で納品する。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。
- (2) 成果表は、PDF 形式で納品する。**成果表(数値データ)**は、TXT 形式で納品する。**受発注**

者間協議により、その他の形式で納品してもよい。

- (3) 設置箇所位置図データファイルは、標準図式データファイル形式で納品する。受発注者間協議により、SXF (SFC) 形式で納品してもよい。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定する。

#### (用地境界杭設置)

- (1) 計算簿は、PDF 形式で納品する。計算簿 (数値データ) は、オリジナル形式で納品する。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。
- (2) 成果表は、PDF 形式で納品する。成果表 (数値データ) は、TXT 形式で納品する。受発注者間協議により、その他の形式で納品してもよい。
- (3) 設置箇所位置図データファイルは、標準図式データファイル形式で納品する。受発注者間協議により、SXF (SFC) 形式で納品してもよい。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定する。

#### (境界点間測量)

- (1) 観測手簿は、PDF 形式で納品する。
- (2) 精度管理図は、PDF 形式で納品する。受発注者間協議により、SXF (SFC) 又はオリジナル形式で納品してもよい。ファイルは、図単位又は図の種別単位で作成する。
- (3) 精度管理表は、PDF 形式で納品する。ファイルは、種別単位で作成する。

#### (面積計算)

- (1) 面積計算書は、PDF 形式で納品する。面積計算書 (数値データ) は、TXT 形式で納品する。

#### (用地実測図データファイルの作成)

- (1) 用地実測図データファイルは、JPGIS 準拠形式で納品する。受発注者間協議により、標準図式データファイル又は SXF (SFC) 形式で納品してもよい。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定する。
- (2) 精度管理表は、PDF 形式で納品する。ファイルは、種別単位で作成する。
- (3) 品質評価表は、PDF 形式で納品する。
- (4) メタデータは、JMP2.0 形式で納品する。作成手法、地域範囲、ファイル形式が異なるため、メタデータの系譜、範囲、書式の記述が異なる場合、種別単位でファイルを作成する。
- (5) XML スキーマは XSD 形式、コードリストは JPGIS 準拠形式で納品する。なお、コードリストは、実データが JPGIS 準拠形式の場合にのみ、必要に応じて作成する。

#### (用地平面図データファイルの作成)

- (1) 用地平面図データファイルは、JPGIS 準拠形式で納品する。受発注者間協議により、標準図式データファイル又は SXF (SFC) 形式で納品してもよい。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定する。

- (2) 精度管理表は、PDF 形式で納品する。ファイルは、種別単位で作成する。
- (3) 品質評価表は、PDF 形式で納品する。
- (4) メタデータは、JMP2.0 形式で納品する。作成手法、地域範囲、ファイル形式が異なるため、メタデータの系譜、範囲、書式の記述が異なる場合、種別単位でファイルを作成する。
- (5) XML スキーマは XSD 形式、コードリストは JPGIS 準拠形式で納品する。なお、コードリストは、実データが JPGIS 準拠形式の場合にのみ、必要に応じて作成する。

(その他)

- (1) 測量機器検定証明書、測量成果検定証明書等、ファイル説明書、点検測量簿、GPS 基準局配置図、既知点検測の観測手簿・計算書・検測図、土地の登記記録調査表、数値地形図データ作成精度管理表、横断測量精度管理表、土地調書、境界杭設置調書、登記嘱託書等、地積測量図、土地所在図等は、PDF 形式で納品する。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。
- (2) 表 4-6 にない測量成果等については、その他データサブフォルダに格納する。ファイル形式、ファイル作成単位等は、受発注者間協議により決定する。
- (3) オリジナルファイル、又は拡張したファイルを納品する場合、必要に応じてファイル形式、レコードフォーマット等を説明したファイル説明書を作成し、その他データサブフォルダに格納する。
- (4) 横断測量測量手簿は、PDF 形式で納品する。横断測量測量手簿（数値データ）はオリジナル形式で納品する。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成する。
- (5) 数値地形図データファイルは、JPGIS 準拠形式で納品する。受発注者間協議により、標準図式データファイル又は SXF (SFC) 形式で納品してもよい。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定する。
- (6) 横断面図データファイルは、受発注者間協議により、SXF (SFC) 形式で納品する。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定する。

## 4-7 その他の応用測量成果ファイル

その他の応用測量の成果等は、製品仕様書に定められたファイル形式で納品することを原則とするが、製品仕様書に定めがない場合は、表 4-7 のファイル形式により電子納品する。

表 4-7 ファイル形式(その他の応用測量成果)

測量細分類	成果等の名称	ファイル形式	備考
その他の応用 測量	主題図データファイル	JPGIS 準拠	
	品質評価表	PDF	
	メタデータ	JMP2.0	
	XML スキーマ	XSD	
	コードリスト	JPGIS 準拠	
その他データ	その他の資料	—	

### 【運用基準】

- (1) その他の応用測量成果は、受発注者間協議により電子納品対象成果を決定する。
- (2) データセット、品質評価表、メタデータを電子納品する。測量成果として、データフォルダ (OTHRSOYO/DATA) に当該成果を格納する。

## 4-8 ドキュメントファイル

ドキュメントファイルは、表 4-8 のファイル形式により電子納品する。

表 4-8 ファイル形式(ドキュメントファイル)

成果等の名称	ファイル形式	備 考
製品仕様書	PDF	協議によりオリジナル形式も可
特記仕様書	PDF	協議によりオリジナル形式も可
打合せ簿	PDF	
実施報告書	オリジナル	

### 【運用基準】

- (1) 製品仕様書は、PDF 形式で納品する。受発注者間協議により、オリジナル形式で納品してもよい。
- (2) 特記仕様書は、PDF 形式で納品する。受発注者間協議により、オリジナル形式で納品してもよい。
- (3) 打合せ簿は、PDF 形式で納品する。
- (4) 実施報告書は、オリジナル形式で納品する。実施報告書は、実施報告、現場写真、案内図等を含む。

## 5 ファイルの命名規則

ファイル名（拡張子含む）は、半角英数大文字とし、各ファイルの名称は次による。

### 5-1 管理ファイル等

- (1) 測量情報管理ファイルは「SURVEY.XML」とし、測量情報管理ファイルの DTD は「SURVEY03.DTD」（03 は版情報）とする。
- (2) 測量成果管理ファイルは、基準点測量成果管理ファイル「SURV\_KTN.XML」、水準測量成果管理ファイル「SURV\_SJN.XML」、地形測量及び写真測量成果管理ファイル「SURV\_CHI.XML」、路線測量成果管理ファイル「SURV\_RSN.XML」、河川測量成果管理ファイル「SURV\_KSN.XML」、用地測量成果管理ファイル「SURV\_YCH.XML」、その他の応用測量成果管理ファイル「SURV\_OYO.XML」とする。測量成果管理ファイルの DTD は「SURV\_D03.DTD」（03 は版番号）とする。
- (3) ドキュメント管理ファイルは「SURV\_DOC.XML」とし、ドキュメント管理ファイルの DTD は「SDOC\_D01.DTD」（01 は版情報）とする。
- (4) 各管理ファイルのスタイルシートのファイル名は、「SURVEY03.XSL」、「SURV\_D03.XSL」、「SDOC\_D01.XSL」とする。

## 5-2 測量成果ファイル等

(1) 測量成果ファイル等のファイル名は、次の原則による。(図 5-1 参照)

- 図 5-1 の「○○○」部分には、測量細区分の設定記号(表 5-1 参照)を付す。
- 図 5-1 の「▲▲」部分には、成果種類の設定記号(表 5-3～表 5-9 参照)を付す。
- 図 5-1 の「nnn」部分には、同一成果種類のファイル内で割り振った連番を付す。
- 図 5-1 の「XXX」部分には、測量成果ファイル等の拡張子を付す。

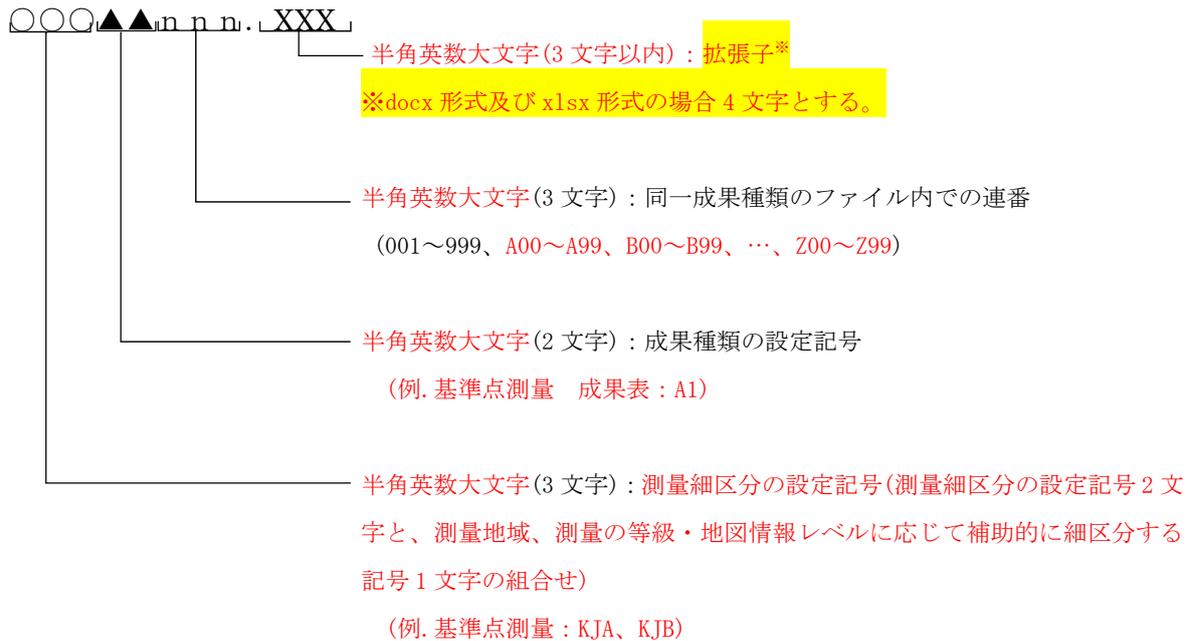


図 5-1 測量成果ファイルの命名規則

(2) XML スキーマ、コードリストのファイル名は、次による。

- XML スキーマ: SCHMnnn.XSD
- コードリスト: CODEnnn.XML

nnn は同一サブフォルダ内で割り振った連番を付す。

### 【解説】

(1) ファイル命名の原則

ファイル名に使用できる文字は、半角(1 バイト文字)で、大文字のアルファベット「A～Z」、数字「0～9」、アンダースコア「\_」のみである。

図 5-1 のファイル命名規則のうち、「○○○」の部分に設定する記号については、表 5-1 を参照とする。表 5-1 の記号の 3 文字目の「\*」には、A,B,C, ..., Z, 1, ..., 9 を割り当て、測量地域、測定の等級・地図情報レベルの応じて、補助的に細区分する。通常、「A」を記入するが複数地域や複数精度の場合、成果を分割するため、B,C...Z,1...9 を順次使用する。なお、この記号は、該当する測量細区分サブフォルダ名の末尾英数字と一致させること。

例：撮影で 1/8,000 と 1/12,500 が同時発注になった場合は 2 つの測量細区分サブフォルダに格納し、ファイル名もそれぞれ「CSA▲▲nnn.XXX」、「CSB▲▲nnn.XXX」というファイル名となる。

図 5-1 のファイル命名規則のうち、「▲▲」の部分には、表 5-3～表 5-9 を参照して、該当する成果種類の設定記号を割り当てる。ファイル名の 4 文字目のアルファベットは、表 5-2 の成果等のカテゴリーを表す設定記号である。ファイル名の 5 文字目の数字は、同一の測量細区分内、同一の成果等のカテゴリー内で割り当てた連番 (1, …, 9, A, …, Z) である。

図 5-1 のファイル命名規則のうち、「nnn」の部分には、連番(001, …, 999)を割り当てる。

同一成果の電子ファイルが複数ある場合は、001, 002, …, 999 を順次割り当てる。ファイル数が 999 を超える場合は、A00～A99, B00～B99, …, Z00～Z99 を用いる。

例：基準点測量の成果表を PDF 形式で 3 枚電子化した場合のファイル名は、「KJAA1001.PDF」、「KJAA1002.PDF」、「KJAA1003.PDF」とする。

## (2) 同一データセットでのファイル命名の留意点

標準図式データファイルなど、インデックスデータファイル、データファイル、ファイル説明書など、複数のファイルから構成されるデータセットについては、同一の設定記号を割り当て、同一のデータセット内でファイル名（拡張子除く）が異ならないようにする。

例：線形図データファイルを標準図式データファイルで納品する場合 CGAB1001.DMI、CGAB1001.DM、CGAB1001.PDF

さらに、標準図式データファイルに加え、SXF(SFC)形式で納品する場合は、遮番 nnn は次順の番号を付与する。

例：線形図データファイルを標準図式データファイルに加えて SXF(SFC)形式で納品する場合 CGAB1002.SFC、CGAB1002.SAF

## (3) SXF データのラスタファイルの命名の留意点

SXF データのラスタファイルは、1 つの SXF データに対し複数のラスタファイルが添付される場合があるため、図 5-1 に則ったファイル命名の場合、SXF データとラスタファイルの関係をファイル名で保持できない。そのため、SXF データのラスタファイルのファイル命名は図 5-2 のとおりとする。

ラスタファイルについては、測量細区分の設定記号、成果種類の設定記号は、対応する SXF(SFC)ファイルと一致させる。同一成果の SXF ファイルが複数存在する場合、ファイルを跨ぐ形で枝番を付与する形となるため、注意する。

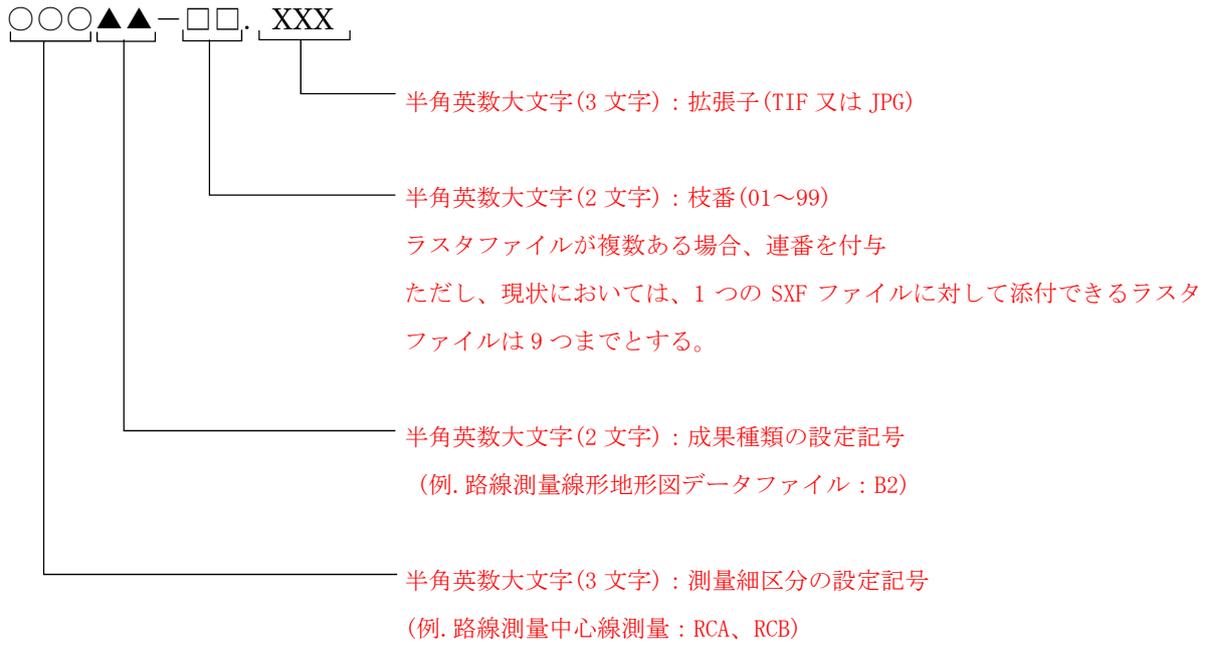


図 5-2 SXF データのラスタファイルの命名規則

表 5-1 測量細区分記号一覧

測量区分	測量細区分		設定記号
基準点測量			KJ*
	その他データ		KOT
水準測量			SJ*
	その他データ		SOT
地形測量及び写真測量	現地測量	基準点の設置	CG*
		細部測量	CG*
		数値測量	CG*
		数値地形図のデータファイルの作成	CG*
	撮影	標定点の設置	CS*
		対空標識の設置	CS*
		撮影	CS*
		刺針	CS*
	空中三角測量	空中三角測量	CK*
	数値図化	現地調査	CZ*
		数値図化	CZ*
		数値編集	CZ*
		補測編集	CZ*

測量区分	測量細区分		設定記号	
地形測量及び写真測量	数値図化	数値地形図データファイルの作成	CZ*	
	既成図数値化		CM*	
	修正測量(測量手法により CH*または CZ*等に格納)			
	写真地図作成		CD*	
	航空レーザ測量	作業計画		CL*
		GPS 基準局の設置		CL*
		航空レーザ計測		CL*
		調整用基準点の設置		CL*
		三次元計測データ作成		CL*
		オリジナルデータ作成		CL*
		グラウンドデータ作成		CL*
		グリッドデータ作成		CL*
		等高線データ作成		CL*
		品質評価		CL*
成果等の整理		CL*		
地図編集		CU*		
その他の地形測量及び写真測量		CO*		
その他データ		ZOT		
路線測量	中心線測量	線形決定	RC*	
		条件点の観測	RC*	
		IP 設置測量	RC*	
		中心線測量	RC*	
	縦横断測量	仮 BM 設置測量	RZ*	
		縦断測量	RZ*	
		横断測量	RZ*	
	詳細測量		RS*	
	幅杭測量	用地幅杭設置測量	RH*	
その他データ		ROT		
河川測量	河川測点設置測量		WK*	
	縦横断測量	縦断測量	WZ*	
		横断測量	WZ*	
	深浅測量		WS*	
	法線測量		WH*	
	海浜・汀線測量	海浜測量	WT*	
		汀線測量	WT*	

測量区分	測量細区分		設定記号
	その他データ		WOT
用地測量	資料調査		YS*
	境界確認	復元測量	YK*
		境界確認	YK*
	境界測量	境界測量	YY*
		補助基準点の設置	YY*
		用地境界仮杭設置	YY*
		用地境界杭設置	YY*
	境界点間測量		YT*
	面積計算		YM*
	用地実測図等の作成	用地実測図データファイルの作成	YZ*
		用地平面図データファイルの作成	YZ*
その他データ		YOT	
その他の応用測量	その他の応用測量		OT*
	その他		OOT*

注) \*には、A～Z、1～9の記号を割り当て、測量地域及び測量の等級・地図情報レベルに応じて、補助的に細区分する。

表 5-2 ファイル名設定記号のカテゴリー区分

成果等の カテゴリー	成果等の名称	DATA, WORK 区分	設定記号
点の成果	成果表、 <b>成果表(数値データ)</b> 、観測成果表、 <b>観測成果表(数値データ)</b> 、平均成果表、 <b>平均成果表(数値データ)</b> 、品質評価表、メタデータ、XML スキーマ、コードリスト等	DATA	A
面の成果	<b>数値地形図データファイル</b> 、 <b>写真地図データファイル</b> 、 <b>オリジナルデータ</b> 、 <b>クラウドデータ</b> 、 <b>グリッドデータ</b> 、 <b>水部ポリゴン</b> 、 <b>メッシュデータ</b> 、 <b>等高線データ</b> 、 <b>品質評価表</b> 、 <b>メタデータ</b> 、 <b>XML スキーマ</b> 、 <b>コードリスト</b> 、等	DATA	B
点の記	点の記、 <b>点の記(数値データ)</b> 、等	DATA	C
手簿・記簿	観測手簿、観測記簿、点検測量簿埋標手簿、等	WORK	D
計算簿類	計算簿、標定点成果表、標定点測量簿、 <b>同明細簿</b> 、 <b>対空標識点明細票</b> 、 <b>同時調整成果表</b> 、 <b>外部標定要素成果表</b> 、 <b>座標測定簿</b> 、 <b>調整計算簿</b> 、等	WORK	E
網図・一覧図類	基準点網図、平均図、観測図、水準路線図、 <b>標定点配置図</b> 、 <b>対空標識点一覧図</b> 、 <b>標定図</b> 、 <b>刺針点一覧図</b> 、 <b>空中三角測量作業計画・実施一覧図</b> 、等	WORK	F
精度管理表	精度管理表、 <b>等</b>	WORK	G
<b>説明書類</b>	基準点現況調査報告書、撮影記録、業務報告書、測量標の地上写真、等	<b>WORK</b>	<b>H</b>
その他	測量機器検定証明書、 <b>測量成果検定証明書等</b> 、 <b>ファイル説明書</b> 、GPS 観測スケジュール表、衛星配置図、 <b>土地の登記記録調査表</b> 、 <b>数値地形図データファイル</b> 、 <b>数値地形図データ作成精度管理表</b> 、 <b>横断測量測量手簿</b> 、 <b>横断測量測量手簿(数値データ)</b> 、 <b>横断面図データファイル</b> 、 <b>横断測量精度管理表</b> 、 <b>土地調書</b> 、 <b>境界杭設置調書</b> 、 <b>登記嘱託書等</b> 、 <b>地積測量図</b> 、 <b>土地所在図等</b> 、等	OTHR	J

表 5-3 ファイル命名規則(基準点測量成果)

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の設定記号	サブフォルダ区分
基準点測量 <KJ*>	基準点測量	観測手簿	D1	WORK
		観測手簿(数値データ)	D2	WORK
		観測記簿	D3	WORK
		観測記簿(数値データ)	D4	WORK
		計算簿	E1	WORK
		計算簿(数値データ)	E2	WORK
		平均図	F2	WORK
		成果表	A1	DATA
		点の記	C1	DATA
		点の記(数値データ)	C2	DATA
		建標承諾書	—	
		測量標設置位置通知書	—	
		基準点網図	F1	WORK
		品質評価表	A3	DATA
		測量標の地上写真	H1	WORK
		基準点現況調査報告書	H2	WORK
		成果表(数値データ)	A2	DATA
		点検測量簿	D5	WORK
		メタデータ	A4	DATA
		観測図	F3	WORK
		精度管理表	G1	WORK
		埋標手簿	D6	WORK
測量標新旧位置明細書	H3	WORK		
GPS 観測記録簿	D7	WORK		
XML スキーマ	SCHM	DATA		
コードリスト	CODE	DATA		
その他データ <KOT>	その他データ	測量機器検定証明書	J1	OTHR
		測量成果検定証明書等	J2	OTHR
		ファイル説明書	J3	OTHR
		GPS 観測スケジュール表	J4	OTHR
		衛星配置図	J5	OTHR
		GPS 基準局配置図	J6	OTHR

表 5-4 ファイル命名規則(基準点測量成果)

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の設定記号	サブフォルダ区分
水準測量 <SJ*>	水準測量	観測手簿	D1	WORK
		観測手簿(数値データ)	D2	WORK
		観測成果表	A1	DATA
		平均成果表	A3	DATA
		水準路線図	F1	WORK
		計算簿	E1	WORK
		平均図	F2	WORK
		点の記	C1	DATA
		点の記(数値データ)	C2	DATA
		建標承諾書	—	
		測量標設置位置通知書	—	
		観測成果表(数値データ)	A2	DATA
		平均成果表(数値データ)	A4	DATA
		測量標の地上写真	H1	WORK
		基準点現況調査報告書	H2	WORK
		品質評価表	A5	DATA
		点検測量簿	D3	WORK
		メタデータ	A6	DATA
		精度管理表	G1	WORK
		測量標新旧位置明細書	H3	WORK
XML スキーマ	SCHM	DATA		
コードリスト	CODE	DATA		
その他データ <SOT>	その他データ	測量機器検定証明書	J1	OTHR
		測量成果検定証明書等	J2	OTHR
		ファイル説明書	J3	OTHR

表 5-5 ファイル命名規則(地形測量及び写真測量成果)

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォルダ区分
現地測量 <CG*>	現地測量(基準 点の設置)		基準点測量 の成果とし て格納	
	現地測量(細部 測量)	測定位置確認資料	H1	WORK
		細部測量精度管理表	G1	WORK
	現地測量(数値 編集)	数値編集精度管理表	G2	WORK
	現地測量(数値 地形図データ ファイル作成)	数値地形図データファイル	B1	DATA
		数値地形図データ作成精度 管理表	G3	WORK
	現地測量(品質 評価)	品質評価表	B2	DATA
	現地測量(成果 等の整理)	メタデータ	B3	DATA
		XML スキーマ	SCHM	DATA
コードリスト		CODE	DATA	
撮影 <CS*>	空中写真測量 (標定点の設 置)	標定点成果表	E1	WORK
		標定点配置図	F1	WORK
		水準路線図	F2	WORK
		標定点測量簿	E2	WORK
		標定点測量簿(数値データ)	E3	WORK
		同明細簿	E4	WORK
	空中写真測量 (対空標識の設 置)	精度管理表	G1	WORK
		対空標識点明細票	E5	WORK
		偏心計算簿	—	
		対空標識点一覧図	F3	WORK
	空中写真測量 (撮影)	精度管理表	G2	WORK
		ネガフィルム	—	
		密着印刷	—	
		数値写真	H1	WORK
		サムネイル画像	H2	WORK
		標定図	F4	WORK
		同時調整成果表(外部標定 要素成果表)	E6	WORK
		撮影記録	H3	WORK
		撮影諸元	H4	WORK
		品質評価表	B1	WORK
精度管理表(撮影コース別)	G3	WORK		

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォルダ区分
撮影 〈CS*〉	空中写真測量 (撮影)	精度管理表(撮影ロール別)	G4	WORK
		GPS/IMU 計算精度管理表	G5	WORK
		GPS 基準局観測記録簿	D1	WORK
		空中写真数値化作業記録簿 及び点検記録簿	D2	WORK
	空中写真測量 (刺針)	刺針点明細票	—	
		偏心計算簿	—	
		刺針点一覧図	F5	WORK
		精度管理表	G6	WORK
空中写真 測量 〈CK*〉	空中写真測量 (空中三角測 量)	外部標定要素成果表	E1	WORK
		パスポイント・タイポイン ト成果表	E2	WORK
		空中三角測量作業計画・実 施一覧図	F1	WORK
		写真座標測定簿	E3	WORK
		調整計算簿	E4	WORK
		精度管理表	G1	WORK
数値図化 〈CZ*〉	空中写真測量 (現地調査)	現地調査結果を整理した空 中写真	—	
	空中写真測量 (数値図化)	精度管理表(数値図化)	G1	WORK
		精度管理表(地形補備測量)	G2	WORK
	空中写真測量 (数値編集)	出力図	—	
		精度管理表(数値編集)	G3	WORK
	空中写真測量 (補測編集)	出力図	—	
		精度管理表(現地補測)	G4	WORK
		精度管理表(補測編集)	G5	WORK
	空中写真測量 (数値地形図デ ータファイル の作成)	数値地形図データファイル	B1	DATA
		品質評価表	B2	DATA
		メタデータ	B3	DATA
		精度管理表	G6	WORK
		XML スキーマ	SCHM	DATA
		コードリスト	CODE	DATA
既成図数値化 〈CM*〉	既成図数値化	数値地形図データファイル	B1	DATA
		出力図	—	
		品質評価表	B2	DATA
		メタデータ	B3	DATA
		精度管理表	G1	WORK
		XML スキーマ	SCHM	DATA
		コードリスト	CODE	DATA

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォルダ区分
修正測量	修正測量	数値地形図データファイル	測量手法により、現地 測量(CG*)、 数値図化 (CZ*)の成果 として格納	
		品質評価表		
		メタデータ		
		XML スキーマ		
		コードリスト		
		精度管理表		
写真地図作成 <CD*>	写真地図作成	写真地図データファイル	B1	DATA
		位置情報ファイル	B2	DATA
		数値地形モデルファイル	B3	DATA
		品質評価表	B4	DATA
		メタデータ	B5	DATA
		数値写真	-	
		正射投影画像	-	
		モザイク画像	-	
		精度管理表	G1	
航空レーザ測量 <CL*>	航空レーザ測量(作業計画)	航空レーザ計測作業計画	H1	WORK
		航空レーザ測量システム点 検記録	D1	WORK
	航空レーザ測量(GPS 基準局 の設置)	基準点測量に準ずる測量記録(手簿・記簿など)	D2	WORK
		水準測量に準ずる測量記録(手簿・記簿など)	D3	WORK
		GPS 基準局明細表	D4	WORK
	航空レーザ測量(航空レーザ 計測)	GPS 衛星の配慮などを記載した手簿、記簿等の資料及び基線解析結果等を記載した精度管理表	G1	WORK
		衛星数及び PDOP 図	H2	WORK
		計測漏れの点検図	H3	WORK
		航跡図	H4	WORK
		航空レーザ計測記録	H5	WORK
	航空レーザ測量(調整用基準 点の設置)	調整用基準点の配点図	F1	WORK
		調整用基準点明細表	D5	WORK
	航空レーザ測量(三次元計測 データ作成)	三次元計測データ	H6	WORK

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォル ダ区分
航空レーザ測量 <CL*>	航空レーザ測 量(三次元計測 データ作成)	三次元計測データ点検表	H7	WORK
		調整用基準点調査表	D6	WORK
		コース間点検箇所残差表	D7	WORK
		コース間点検箇所配点図	F2	WORK
		写真地図データファイル	写真地図デ ータ(CD*) の成果とし て格納	
		位置情報ファイル		
		水部ポリゴンデータ	B1	DATA
		欠測率調査表	D8	WORK
	航空レーザ測 量(オリジナル データ作成)	オリジナルデータ	B2	DATA
		調整用基準点残差表	E1	WORK
	航空レーザ測 量(グラウンド データ作成)	グラウンドデータ	B3	DATA
		既存データ検証結果表	D9	WORK
		フィルタリング点検図	H9	WORK
		グラウンドデータ作成作業 精度管理表	G2	WORK
	航空レーザ測 量(グリッドデ ータ作成)	グリッドデータ	B4	DATA
		グリッドデータ点検図	HA	WORK
		グリッドデータ作成作業精 度管理表	G3	WORK
	航空レーザ測 量(等高線デ ータ作成)	等高線データ	B5	DATA
	航空レーザ測 量(数値データ ファイル作成)	格納データリスト	HB	WORK
		数値データファイル作成作 業精度管理表	G4	WORK
	航空レーザ測 量(品質評価)	品質評価表	B6	WORK
	航空レーザ測 量(成果等の整 理)	作業記録	HC	WORK
		メタデータ	B7	WORK
XML スキーマ		SCHM	DATA	
コードリスト		CODE	DATA	
地図編集 <CU*>	地図編集	数値地形図データファイル (編集原図データ)	B1	DATA

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォル ダ区分
地図編集 <CU*>	地図編集	基図データ及び編集原図データ等出力	—	
		品質評価表	B2	DATA
		メタデータ	B3	DATA
		精度管理表	G1	WORK
		XML スキーマ	SCHM	DATA
		コードリスト	CODE	DATA
その他の地形測量及び写真測量 <CO*>	その他の地形測量及び写真測量	測量記録	**	WORK
		測量成果	**	DATA
基盤地図作成	基盤地図作成	基盤地図情報又は基盤地図情報を含む数値地形図データ	測量手法により、上記までの規定に従い成果を格納	
		品質評価表		
		メタデータ		
		XML スキーマ		
その他データ <ZOT>	その他データ	コードリスト		
		測量機器検定証明書	J1	OTHS
		測量成果検定証明書等	J2	OTHS
		ファイル説明書	J3	OTHS
		GPS 基準局配置図	J4	OTHS
		撮影作業日誌	J5	OTHS
		カメラキャリブレーションデータ	J6	OTHS
航空レーザ計測作業日誌	J7	OTHS		

注) \*\*は、表 5-2 のファイル名の設定記号に準拠して決定する。

表 5-6 ファイル命名規則(路線測量成果)

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォル ダ区分	
中心線測量 〈RC*〉	線形決定	計算簿	E1	WORK	
		線形図データファイル	B1	DATA	
	条件点の観測	観測手簿	D1	WORK	
		計算簿	E2	WORK	
		計算簿(数値データ)	E3	WORK	
		成果表	A1	DATA	
		成果表(数値データ)	A2	DATA	
		精度管理表	G1	WORK	
		IP 設置測量	計算簿	E4	WORK
	計算簿(数値データ)		E5	WORK	
	点の記		C1	DATA	
	精度管理表		G2	WORK	
	中心線測量	計算簿	E6	WORK	
		計算簿(数値データ)	E7	WORK	
		線形地形図データファイル	B2	DATA	
		引照点図	B5	DATA	
		点の記	C2	DATA	
		精度管理表	G3	WORK	
	縦横断測量 〈RZ*〉	仮 BM 設置測量	観測手簿	D1	WORK
			成果表	A1	DATA
成果表(数値データ)			A2	DATA	
点の記			C1	DATA	
品質評価表			A3	DATA	
メタデータ			A4	DATA	
水準路線図			F1	WORK	
平均図			F2	WORK	
精度管理表			G1	WORK	
XML スキーマ			SCHM	DATA	
コードリスト			CODE	DATA	
縦断測量		観測手簿	D2	WORK	
		観測手簿(数値データ)	D3	WORK	
		成果表	A5	DATA	
		成果表(数値データ)	A6	DATA	
		縦断面図データファイル	B1	DATA	
		品質評価表	A7	DATA	
		メタデータ	A8	DATA	
		精度管理表	G2	WORK	
		XML スキーマ	SCHM	DATA	

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォル ダ区分
縦横断測量 <RZ*>	縦断測量	コードリスト	CODE	DATA
	横断測量	観測手簿	D4	WORK
		観測手簿(数値データ)	D5	WORK
		横断面図データファイル	B2	DATA
	精度管理表	G3	WORK	
詳細測量 <RS*>	詳細測量	観測手簿	D1	WORK
		観測手簿(数値データ)	D2	WORK
		成果表	A1	DATA
		成果表(数値データ)	A2	DATA
		縦断面図データファイル	B1	DATA
		横断面図データファイル	B2	DATA
		詳細平面図データファイル	B3	DATA
		品質評価表	A3	DATA
			B4	DATA
		メタデータ	A4	DATA
			B5	DATA
精度管理表	G1	WORK		
XMLスキーマ	SCHM	DATA		
コードリスト	CODE	DATA		
幅杭測量 <RH*>	用地幅杭設置 測量	計算簿	E1	WORK
		計算簿(数値データ)	E2	WORK
		杭打図データファイル	F1	WORK
		品質評価表	A1	DATA
		メタデータ	A2	DATA
		精度管理表	G2	WORK
その他データ <ROT>	その他データ	測量機器検定証明書	J1	OTHS
		測量成果検定証明書等	J2	OTHS
		ファイル説明書	J3	OTHS
		点検測量簿	J4	OTHS
		GPS 基準局配置図	J5	OTHS

表 5-7 ファイル命名規則(河川測量成果)

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォル ダ区分
河川測点設置 測量 <WK*>	河川測点設 置測量	観測手簿	D1	WORK
		観測手簿 (数値データ)	D2	WORK
		計算簿	E1	WORK
		成果表	A1	DATA
		成果表(数値データ)	A2	DATA
		点の記	C1	DATA
		品質評価表	A3	DATA
		メタデータ	A4	DATA
		河川測点位置情報整理表	A5	DATA
		精度管理表	G1	WORK
		XML スキーマ	SCHM	DATA
		コードリスト	CODE	DATA
縦横断測量 <WZ*>	縦断測量	観測手簿	D1	WORK
		観測手簿 (数値データ)	D2	WORK
		縦断測量成果整理表	A1	DATA
		成果表(数値データ)	A2	DATA
		縦断面図データファイル	B1	DATA
		品質評価表	A5	DATA
		メタデータ	A6	DATA
		計算簿	E1	WORK
		水準路線図	F1	WORK
		平均図	F2	WORK
		精度管理表	G1	WORK
		業務報告書	H1	WORK
		XML スキーマ	SCHM	DATA
		コードリスト	CODE	DATA
	横断測量	観測手簿	D3	WORK
		観測手簿 (数値データ)	D4	WORK
		横断測量成果整理表	A3	DATA
		成果表(数値データ)	A4	DATA
		横断面図データファイル	B2	DATA
		精度管理表	G2	WORK
業務報告書	H2	WORK		
深浅測量 <WS*>	深浅測量	観測手簿	D1	WORK
		観測手簿 (数値データ)	D2	WORK
		横断面図データファイル	B1	DATA
		縦断面図データファイル	B2	DATA

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォル ダ区分
深浅測量 〈WS*〉	深浅測量	等高・等深線図データファイル	B3	DATA
法線測量 〈WH*〉	法線測量	観測手簿	D1	WORK
		計算簿	E1	WORK
		計算簿(数値データ)	E2	WORK
		線形図データファイル	B1	DATA
		品質評価表	B2	DATA
		メタデータ	B3	DATA
		精度管理表	G1	WORK
		XMLスキーマ コードリスト	SCHM CODE	DATA DATA
海浜・汀線測 量 〈WT*〉	海浜測量	観測手簿	D1	WORK
		観測手簿(数値データ)	D2	WORK
		計算簿	E1	WORK
		計算簿(数値データ)	E2	WORK
		等高・等深線図データファイル	B1	DATA
		品質評価表	B2	DATA
		メタデータ	B3	DATA
		精度管理表	G1	WORK
		XMLスキーマ コードリスト	SCHM CODE	DATA DATA
	汀線測量	観測手簿	D3	WORK
		観測手簿(数値データ)	D4	WORK
		計算簿	E3	WORK
		計算簿(数値データ)	E4	WORK
		汀線図データファイル	B4	DATA
		品質評価表	B5	DATA
		メタデータ	B6	DATA
		XMLスキーマ コードリスト	SCHM CODE	DATA DATA
		その他データ 〈WOT〉	その他デー タ	測量機器検定証明書
測量成果検定証明書等	J2			OTHR
ファイル説明書	J3			OTHR
点検測量簿	J4			OTHR
GPS 基準局配置図	J5			OTHR

表 5-8 ファイル命名規則(用地測量成果)

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォル ダ区分
資料調査 <YS*>	資料調査	公図等転写図	—	
		公図等転写連続図	F1	WORK
		土地調査表	H1	WORK
		建物の登記記録簿等調査表	H2	WORK
		権利者調査表	H3	WORK
		地積測量図転写図	F2	WORK
境界確認 <YK*>	復元測量	観測手簿	D1	WORK
		復元箇所位置図データファイル	B1	DATA
	境界確認	土地境界立会確認書	H1	WORK
		公共用地境界確定協議の申請書・確定図	H2	WORK
境界測量 <YY*>	境界測量	観測手簿	D1	WORK
		観測手簿(数値データ)	D2	WORK
		測量計算簿等	E1	WORK
		測量計算簿等(数値データ)	E2	WORK
		成果表	A1	DATA
		成果表(数値データ)	A2	DATA
	補助基準点 の設置	観測手簿	D3	WORK
		観測手簿(数値データ)	D4	WORK
		計算簿	E3	WORK
		計算簿(数値データ)	E4	WORK
		成果表	A3	DATA
		成果表(数値データ)	A4	DATA
	用地境界仮 杭設置	計算簿	E5	WORK
		計算簿(数値データ)	E6	WORK
		成果表	A5	DATA
		成果表(数値データ)	A6	DATA
		設置箇所位置図データファイル	B1	DATA
		用地境界杭 設置	計算簿	E7
	計算簿(数値データ)		E8	WORK
	成果表		A7	DATA
	成果表(数値データ)		A8	DATA
	設置箇所位置図データファイル		B2	DATA

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォル ダ区分	
境界点間測量 <YT*>	境界点間測量	観測手簿	D1	WORK	
		精度管理図	G1	WORK	
		精度管理表	G2	WORK	
面積計算 <YM*>	面積計算	面積計算書	A1	DATA	
		面積計算書(数値データ)	A2	DATA	
用地実測図等の 作成 <YZ*>	用地実測図デ ータファイル 作成	用地実測図データファイル	B1	DATA	
		品質評価表	B2	DATA	
		メタデータ	B3	DATA	
		精度管理表	G1	WORK	
		XMLスキーマ	SCHM	DATA	
		コードリスト	CODE	DATA	
		用地平面図デ ータファイル 作成	用地平面図データファイル	B	DATA
	品質評価表	B5	DATA		
	メタデータ	B6	DATA		
	精度管理表	G2	WORK		
	XMLスキーマ	SCHM	DATA		
	コードリスト	CODE	DATA		
	その他データ <WOT>	その他データ	測量機器検定証明書	J1	OTHR
			測量成果検定証明書等	J2	OTHR
ファイル説明書			J3	OTHR	
点検測量簿			J4	OTHR	
GPS 基準局配置図			J5	OTHR	
既知点検測の観測手簿・計 算書・検測図			J6	OTHR	
土地の登記記録調査表			J7	OTHR	
数値地形図データファイル			J8	OTHR	
数値地形図データ作成精度 管理表			J9	OTHR	
横断測量 測量手簿			JA	OTHR	
横断測量 測量手簿(数値デ ータ)			JB	OTHR	
横断面図データファイル			JC	OTHR	
横断測量 精度管理表			JD	OTHR	
土地調書			JE	OTHR	
境界杭設置調書			JF	OTHR	
登記嘱託書等			JG	OTHR	
地積測量図			JH	OTHR	
土地所在図等	JI	OTHR			

表 5-9 ファイル命名規則 (その他の応用測量成果)

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォル ダ区分
その他の応用測 量 <OT*>	その他の応用 測量	主題図データファイル	**	DATA
		品質評価表	**	DATA
		メタデータ	**	DATA
		XML スキーマ	SCHM	DATA
		コードリスト	CODE	DATA
その他のデータ <OOT>	その他のデー タ	その他の資料	J*	OTHR

注) \*\*は、表 5-2 のファイル名の設定記号に準拠して決定する。

J\*は、J1、J2、・・・・・・、J\*のように、ファイルごとに連番を振り当てる。

### 5-3 ドキュメントファイル

ドキュメントファイルの名称は、表 5-10 による。

表 5-10 ファイル命名規則 (ドキュメントファイル)

成果の名称	ファイル形式	ファイル名称	備考
製品仕様	PDF	SPECPnnn. PDF	受発注間協議により、オリジナル形式も可
特記仕様書	PDF	SPECSnnn. PDF	受発注間協議により、オリジナル形式も可
打合せ簿	PDF	MEETSnnn. PDF	
実施報告書	オリジナル	SUVRPnnn. XXX	実施報告、現場写真、案内図等

ファイル名称の「nnn」部分には、同一成果のファイル内で割り振った連番（001~999、A00~A99、B00~B99、・・・、Z00~Z99）を付与する。

例) 打合せ簿が、10 ファイルある場合

MEETS001.PDF、MEETS002.PDF、MEETS003.PDF、・・・MEETS010.PDF

## 6 検符等及び第三者機関検定

### 6-1 検符及び押印

電子納品する測量成果等については、当面の間は検符及び押印を要さないものとする。

#### 【解説】

測量作業規程では、受注者が作業工程の中で観測値、計算結果等の確認に必要な点検を行うこと、更に精度管理表等で確認者の押印をする様式が定められている。これまで紙媒体で納品されてきた測量成果等では、当該の測量成果等に直接、検符及び押印がなされ点検作業の証拠とされてきた。

この紙媒体の測量成果等に直接検符及び押印を行う方法を電子的に置き換えるものとしては電子的な検符や電子署名の方法があるが、未だ十分には確立した技術になっていない状況である。

このため、当面の間、電子納品する測量成果等については検符及び押印を要さないものとして、別途、検符及び押印した測量成果等を受発注者間協議により紙で納品する。

すなわち、受注者での点検作業は、電子納品を行う測量成果等から点検用に紙出力を行い、この上で点検を行い、検符及び押印を行うものとする。この際、電子納品を行う測量成果等との原本性を保証するものでなければならない。検符及び押印した証拠書類を、別途、電子ファイルで納品する場合は、受発注者間協議により納品方法を決定する。

## 6-2 第三者機関検定

電子納品する測量成果等を第三者機関が検定する場合は、第三者機関は、受注者から提出される測量成果等のデータファイルから点検用に紙出力を行い、本出力とデータファイルで必要な検査を行う。受注者は、第三者機関から発行される検定証明書等のファイルを電子媒体に格納し、納品する。

### 【解説】

測量作業規程では、作業機関は、基盤地図情報に該当する測量成果等の高精度を要する測量成果又は利用度の高い測量成果で計画機関が指定するものについては、検定に関する技術を有する第三者機関による検定を受けなければならないとしている。

これまでは、納品する成果物に直接検符を打つことで点検した証拠としていたが、電子化した測量成果物には、点検した証拠である検符を直接打つことが出来ない。

電子納品する測量成果等を第三者機関が検定する場合には、測量成果等のデータファイルから点検用に紙出力を行い、これに直接検符を行うことによる点検及びデータファイルの点検を行う。第三者機関は、受注者が提出する測量成果等のファイルの検定が終了した段階で、測量成果検定証明書等のファイルを発行し、受注者に引き渡す。受注者は測量成果検定証明書等のファイルを格納した電子媒体を作成し、再度、第三者機関へ提出する。第三者機関は、電子媒体に格納されている成果物と検定を実施した成果物のファイルの同一性を確認した上で、紙面による測量成果検定証明書等を発行する。測量成果検定証明書等には、点検済み電子データの有効性を証明（作成途中の成果でないことの証明）するための資料としてファイル名とその保存された日時を明記した記録を添付する。

検符を付した点検用の出力紙は、受発注者間協議により保存期間を設定して受注者が保管する。

第三者機関検定を行う場合、「6-1 検符及び押印」に示す受注者が自社内で行った点検作業の証拠書類の納品については、一定期間を定めて受注者側で保管する等、受発注者間で協議する。

## 7 電子媒体

### 7-1 電子媒体の表記規則

電子媒体には、「設計業務等の電子納品要領(案)」で定められている「業務番号」、「業務名称」、「作成年月」、「発注者名」、「受注者名」、「何枚目/全体枚数」、「ウイルスチェックに関する情報」、「フォーマット形式」、「正副区分」、「受注者確認印欄」、「発注者受領印欄」に加えて、測量成果の電子納品においては「助言番号（承認番号）」を明記する。

#### 【解説】

助言番号（承認番号）がない場合は「99999999(8桁)」を記入する。



図 7-1 電子媒体への表記例

## 8 その他留意事項

### 8-1 電子化が困難な資料の取り扱い

電子化が**困難な資料**の取り扱いについては、受発注者間で事前に協議する。

#### 【解説】

測量成果等のうち、電子化することにより本来の精度・品質を確保することが現状では困難と考えられる成果は、電子化が困難な資料として電子納品の「対象外」とする。また、**建標承諾書、測量標設置位置通知書など原本自体に意味があるものも電子納品の「対象外」とする。**

### 8-2 測地系

本要領で扱う測地系は、世界測地系とする。

#### 【解説】

測量法改正(平成13年6月20日)によって、平成14年4月1日から測量法に従って行われる公共測量は、新しい測地系(世界測地系)に準拠して行うこととなった。このため、平成14年度以降農林水産省の公共測量業務の電子納品に適用される本要領では、新しい測地系(世界測地系)に準拠した測量成果での納品を義務付けるものである。